

平成22年1月1日～平成22年12月31日

## 2010年度ユニット研究業績

### 鍼灸学部

#### 基礎鍼灸学ユニット

##### 【学術論文】

- 1) 新原寿志, 角谷英治, 谷口博志, 日野こころ, 北出利勝: 鍼灸臨床における感染防止対策の現状(第2報) 中部地方の開業鍼灸師を対象としたアンケート調査. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(4): 716-727, 2010. 査読あり
- 2) \*Zietlow A, Nakajima H, Taniguchi H, Ludwig K, Takahashi T: Association between plasma ghrelin and motilin levels during MMC cycle in conscious dogs. Regul Pept, 164(2-3): 78-82, 2010. 査読あり
- 3) 日野こころ: 酢酸誘発頻尿モデルラットに対する仙骨部鍼刺激の頻尿抑制効果. 明治国際医療大学誌, 2: 25-32, 2010. 査読あり
- 4) Hino K, Honjo H, Nakao M, Kitakoji H: The effects of sacral acupuncture on acetic acid-induced bladder irritation in conscious rats. Urology, 75(3): 730-4, 2010. 査読あり

##### 【その他の印刷物】

- 1) \*小笠原千絵, (角谷英治): マニュアル鍼刺激が経頭蓋磁気刺激によるヒト運動誘発電位に及ぼす影響. 2009年度修士学位論文.
- 2) \*早間しのぶ, (角谷英治): 麻酔ラットにおける中脳水道周囲灰白質, 背側縫線核ニューロンの鍼灸刺激に対する反応特性. 2009年度修士学位論文.

##### 【学会発表】

- 1) 谷口博志, 吉元授, 今井賢治, 新原寿志, 角谷英治, 北出利勝: 覚醒下ラットの子宮自発収縮における自律神経の影響. 第63回日本自律神経学会総会, 自律神経, 47(2): 169, 2010.
- 2) \*小笠原千絵, 新原寿志, 谷口博志, 日野こころ, 早間しのぶ, 角谷英治, 北出利勝: 鍼刺激が経頭蓋磁気刺激によるヒト運動誘発電位に及ぼす影響. 全日本鍼灸学会第59回学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 547, 2010.
- 3) \*早間しのぶ, 角谷英治, 新原寿志, 谷口博志, 日野こころ, 小笠原千絵, 北出利勝: 灸刺激による中脳中心灰白質と背側縫線核ニューロンの反応特性. 全日本鍼灸学会第59回学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 517, 2010.
- 4) 日野こころ, 本城久司, 島荘徳, 有働幸紘, 岡田晃一, 角谷英治, 中尾昌広, 北小路博司: 塩酸誘発膀胱炎モデルラットに対する仙骨部鍼刺激の効果 継続的刺激効果に関する検討. 全日本鍼灸学会第59回学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 489, 2010.
- 5) 新原寿志, 角谷英治, 谷口博志, 日野こころ, 北出利勝: 鍼灸臨床における感染防止対策の現状(第2報) 中部地方の開業鍼灸師へのアンケート調査. 全日本鍼灸学会第59回学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 484, 2010.
- 6) \*古屋英治, 山下仁, 高倉伸有, 角谷英治, 菅原之人, 會澤重勝, 浦山昌生, 金子泰久, 高澤直美, 山口宣夫, 川喜田健司: 鍼の臨床研究の現状 シャム鍼とその効果を巡る諸問題. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 457, 2010.
- 7) \*水沼国男, 新原寿志, 木村啓作, 篠原昭二: 間接灸刺激がラット骨格筋の血流量に及ぼす影響(第3報). 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 551, 2010.
- 8) 谷口博志, 吉元授, 今井賢治, 小笠原千絵, 日野こころ, 新原寿志, 北小路博司, 角谷英治, 北出利勝: ラット Gastric emptying における間接灸刺激の影響. 日本自律神経学会総会プログラム・抄録集

63回:163,2010.

- 9) 谷口博志, 吉元授, 今井賢治, 新原寿志, 角谷英治, 北出利勝: 覚醒下ラットの子宮自発収縮における自律神経の影響. 自律神経, 47(2): 169, 2010.
- 10) \*Kenji Imai, Sazu Yoshimoto, Hiroshi Taniguchi, Hiroyuki Tsuru, Hiroshi Kitakoji: Manual acupuncture induced the transient heart rate reduction via cholinergic pathway in humans. Proceedings of the Society for Acupuncture Research 2010 Conference, Abstract #: 164, March, 2010. (Chapel Hill, NC USA)
- 11) \*今井賢治, 谷口博志, 吉元授, 大宮周作, 東美幸, 田口玲奈, 北小路博司: functional dyspepsia に対する鍼通電の効果. 胃電図を用いた評価の試み. 自律神経, 47(2): 176, 2010.
- 12) \*今井賢治, 伊藤和憲, 谷口博志: 東洋医学 自律神経治療の成果 西洋・東洋 (消化機能と鍼灸治療) 機能性ディスぺプシア (FD) に対する鍼灸治療. 日本自律神経学会総会プログラム・抄録集 63回: 121, 2010.
- 13) 日野こころ, 本城久司, 有働幸紘, 岡田晃一, 角谷英治, 中尾昌宏, 北小路博司: 酢酸誘発頻尿モデルラットに対する仙骨部鍼刺激および各種薬剤との作用機序に関する検討. 第17回日本排尿機能学会, 日本排尿機能学会誌, 21(1): 193, 2010.
- 14) 谷口博志, 吉元授, 今井賢治, 小笠原千絵, 日野こころ, 新原寿志, 北小路博司, 角谷英治, 北出利勝: ラット Gastric emptying における間接灸刺激の影響. 第63回全日本自律神経学会, 日本自律神経学会総会プログラム・抄録集: 163, 2010.
- 15) \*島荘徳, 本城久司, 日野こころ, 岡田晃一, 中尾昌宏, 北小路博司: 下部尿路閉塞モデルラットの膀胱機能に及ぼす仙骨部鍼刺激の影響. 全日本鍼灸学会第59回学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 489, 2010.
- 16) \*本城久司, 島荘徳, 日野こころ, 岡田晃一, 中尾昌宏, 北小路博司: 過活動膀胱に対する鍼治療評価における convenience void の検討. 全日本鍼灸学会第59回学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 488, 2010.

#### 【その他の発表】

- 1) 谷口博志: 女性の健康と鍼灸治療—子宮運動調節の解析と鍼灸研究—. 2010年4月18日 平成22年度たには会研修会. (明治国際医療大学同窓会「たには会」本部: 京都市, メルパルク京都)
- 2) 角谷英治: 「“はり・きゅう”ってどんな治療!」. 2010年6月13日 第59回全日本鍼灸学会学術大会市民公開講座「がんと鍼灸」, 全鍼灸学会雑誌, 60(3): 458, 2010. (全日本鍼灸学会: 大阪市, 大阪国試会議場)
- 3) 角谷英治, 新原寿志, 谷口博志, 日野こころ, 早間しのぶ, 小笠原千絵, 北出利勝: 痛覚の視床中継核群の侵害受容性反応に対する鍼灸刺激の影響. 2010年7月29日 明治国際医療大学第34回学術集談会. (明治国際医療大学学内公募研究「一般公募件研究」成果発表: 明治国際医療大学)
- 4) \*今井賢治, 伊藤和憲, 谷口博志: 機能性ディスぺプシア (FD) に対する鍼灸治療. 2010年10月22日 第63回日本自律神経学会総会ワークショップ「東洋医学—自律神経治療の成果. 西洋・東洋 (消化機能と鍼灸治療)」. 日本自律神経学会総会プログラム・抄録集 63回: 121, 2010. (日本自律神経学会: 横浜市, ワークピア横浜)
- 5) 新原寿志: あはき臨床における感染防止対策の現状と課題. 2010年11月16日 塩原視力障害センター研修会. (国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局塩原視力障害センター: 栃木県那須塩原市, 塩原視力障害センター)

#### 伝統鍼灸学ユニット

##### 【学術論文】

- 1) 渡邊勝之, 篠原昭二: 強力反応点への鍼刺激の有効性に関する研究ランダム化比較試験による臨床的有効性の検討. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(1): 74-83, 2010. 査読有
- 2) 和辻直, 関真亮, 篠原昭二, 矢野忠, 嶺尾徹: 人間ドック検査と東洋医学の健康評価との関係. バイオメディカル・ファジィ・システム学会 年次大会講演論文集, 23: 165-168, 2010. 査読なし
- 3) \*金野彰子, 嶋田晃, 佐藤貴恵, 渡邊勝之: 唾液酸化還元電位の日内変動と月内変動に関する研究. 人体科学会, 19(1): 83-90, 2010. 査読有

## 【その他の印刷物】

- 1) 篠原昭二：骨折後遺症の痛みは取れるか？（証の重層構造）. 中医臨床, 31(3): 158-159, 2010.
- 2) 和辻直：「消化器症状評価」と「脾虚スコア」との関係. 中医臨床, 31(1): 130-131, 2010.
- 3) 和辻直：肩関節周囲炎（肩痹）に対する鍼灸治療の一症例. 中医臨床, 31(3): 122-125, 2010.
- 4) 篠原昭二, 和辻直：台湾・中國醫藥大學訪問記. 週刊あはきワールド, 200: 1-6, 2010.
- 5) 和辻直：東洋医学によせた中川米造先生の思い出. 「医の倫理」の先駆者「中川米造回顧著作展」-「医」とは何かを問い続けて- 記念誌, 滋賀医科大学附属図書館：76, 2010.

## 【学会発表】

- 1) 篠原昭二：新しい温熱刺激装置（温灸）の開発. 第61回日本東洋医学会学術総会, 日本東洋医学雑誌, 61(suppl): 232, 2010.
- 2) 齊藤宗則, 篠原昭二, 和辻直：五臓配当の変化について～淮南子を中心に～. 第61回日本東洋医学会学術総会, 日本東洋医学雑誌, 61(suppl): 259, 2010.
- 3) Shoji SHINOHARA, Tadashi WATSUJI, Munenori SAITOH, Katsumi IKAZAKI: Development of a new thermal stimulation device, called afterward as “electro-moxibustion stimulator, e-Q”, and “moxa patch” in consideration of moxibustion as well as aroma therapy. World Federation of Acupuncture Moxibustion Society (WFAS) 2010 International Conference in San Francisco, US, November 6-7, 2010.
- 4) SAITO Munenori: Research of academic thought about “Shinkyu-youhou-sinan (鍼灸要法指南)”. World Federation of Acupuncture Moxibustion Society (WFAS) 2010 International Conference in San Francisco, US, November 6-7, 2010.
- 5) 篠原昭二, 和辻直, 齊藤宗則, 水沼国男, 関真亮, 渡辺勝之：温灸用「艾パッチ」の開発. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 553, 2010.
- 6) \* 吉川佳輔, 篠原昭二：大腿四頭筋の経筋病モデル（遅発性筋痛）に対する治療部位の違いによる経筋治療効果の比較. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 611, 2010.
- 7) \* 山本翔太, 篠原昭二：大腿四頭筋の経筋病モデル（遅発性筋痛）における足指の滎穴の圧痛閾値変化. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 612, 2010.
- 8) Shoji Shinohara, Munenori Saito, Katsuyuki Watanabe, Tadashi Watsuji: Development of “BANSHIN” as the Fire Needling Device and the Analgesic Effect on DOMS of Quadriceps Femoris Muscle. The 15th International Congress of Oriental Medicine, International Congress of Oriental Medicine, 15: 242, 2010.
- 9) Tadashi Watsuji, Munenori Saito, Shoji Shinohara, Tadashi Yano, Toru Mineo: The Health Evaluation on Oriental Medicine in the Health Screening. The 15th International Congress of Oriental Medicine, International Congress of Oriental Medicine, 15: 242, 2010.
- 10) Munenori Saito, Shoji Shinohara, Tadashi Watsuji: The Development of Teaching Material about Medical Classics that can Nurture Traditional Oriental Treatment Ability. The 15th International Congress of Oriental Medicine, International Congress of Oriental Medicine, 15: 231, 2010.
- 11) 和辻直, 関真亮, 篠原昭二, 矢野忠, 嶺尾徹: 人間ドックにおける東洋医学の診断の有用性について. シンポジウム3 未病と鍼灸-統合医療における臨床的価値の検証-. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 358-360, 2010.
- 12) 和辻直, 関真亮, 篠原昭二, 北小路博司, 矢野忠：舌診・顔面診撮影システムの導入と運用. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 473, 2010.
- 13) 和辻直, 関真亮, 篠原昭二, 矢野忠, 嶺尾徹：人間ドック検査と東洋医学の健康評価との関係. バイオメディカル・ファジィ・システム学会 第23年次大会：165-168, 2010.
- 14) 和辻直, 関真亮, 篠原昭二, 矢野忠, 嶺尾徹：人間ドックにおける検査と東洋医学の健康評価との関係. 日本統合医療学会誌, 3(2): 101, 2010.
- 15) 和辻直：認定鍼灸師の立場から「統合医療への期待」. 認定の会, 第14回日本統合医療学会 日本統合医療学会誌, 3(2): 2010.
- 16) \* 山田昌紀, 大貫綾子, 村田朝子, 中村幸雄, 清野充典, 和辻直：鍼灸治療の技術研究 第6報-鼻出血に対する鍼灸技術の研究-. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 557, 2010.
- 17) 渡邊勝之, 嶋田晃, 石賀周一, 金野彰子, 篠原昭二：始原東洋医学の構築に向けて (15) -強力反応

点の臨床的有効性の検討. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 571, 2010.

- 18) \*金野彰子, 渡邊勝之, 和辻直, 篠原昭二: 腰痛と腰部皮膚色の变化との関連性—五行スコアを用いたの検討—. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 474, 2010.
- 19) \*石賀周一, 嶋田晃, 渡邊勝之, 篠原昭二: 始原東洋医学の構築に向けて(13)—強力反応点と皮電点の臨床的有効性の検討. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会誌, 60(3): 570, 2010.
- 20) \*嶋田晃, 渡邊勝之, 石賀周一, 金野彰子, 篠原昭二: 始原東洋医学の構築に向けて(14)—強力反応点と経穴の臨床的有効性の検討. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会誌, 60(3): 570, 2010.
- 21) 渡邊勝之, 石賀周一, 嶋田晃, 金野彰子: 鍼灸臨床における客観的評価法の検討—始原東洋医学の構築に向けて—. 人体科学会第20回大会, 抄録集, 56-57, 2010.
- 22) \*石賀周一, 渡邊勝之: 脳梗塞後の片側下肢の痺れに対する鍼灸治療の一症例—Nofltrialにおける反応点と経穴との比較—. 人体科学会第20回大会, 抄録集, 58-59, 2010.
- 23) 渡邊勝之, 徳永光俊, 北村翰男, 樋口太郎, 林田一志: パネルディスカッション, 「いのちの共感・自覚・自証」—学際的アプローチにおける共通の場所を探る!—. 学際的研究会・プロジェクト『いのち』発足会, 2010, 1.
- 24) 渡邊勝之: プロジェクト『いのち』第3回定例会: 「東洋医学からみた『気』—始原東洋医学とは—». 2010, 6.
- 25) 水沼国男, 新原寿志, 木村啓作, 篠原昭二: 間接灸刺激がラット骨格筋の血流量に及ぼす影響について 第3報. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 277, 2010.
- 26) 齊藤宗則, 篠原昭二, 和辻直, 渡邊勝之, 水沼国男, 関真亮: 『黄帝内経』の「至陰」に関する文献的考察. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 592, 2010.
- 27) \*十河史代, 齊藤宗則, 和辻直, 篠原昭二: 『黄帝内経』における「心は血脈を主る」について. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 591, 2010.
- 28) \*北林亜由美, 齊藤宗則: 腰下肢痛に対する鍼灸治療の1症例. 第59回全日本鍼灸学会学術総会. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 605, 2010.
- 29) 関真亮, 竹田太郎, 福田文彦ら: 臨床実習におけるポートフォリオ導入の効果. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 605, 2010.

#### 【その他の発表】

- 1) 篠原昭二: これからの鍼灸医療 シンポジウム 新しいツボ, 古いツボ (WHO 標準経穴導入), 2010年7月11日, たには会関東支部研修会 (たには会関東支部: T's フラッグ渋谷)
- 2) 和辻直: 舌診を活用した鍼灸診療, 2010年8月1日 石川県鍼灸師会 指定講習会 第1部 (石川県鍼灸師会: 石川県金沢市)
- 3) 和辻直: 中国伝統医学を活用した上肢痛, 2010年8月1日 石川県鍼灸師会 指定講習会 第2部 (石川県鍼灸師会: 石川県金沢市)
- 4) 和辻直: 舌診診断支援システムの開発と改良, 2010年9月2日 中國醫藥大學 医学交流座談会 講演第1部 (中國醫藥大學: 中華民國台中市)
- 5) 和辻直, 関真亮, 篠原昭二, 矢野忠, 山村義治, 嶺尾徹: 統合医療の観点に基づく人間ドックへの有用性の検討, 2010年7月29日 明治国際医療大学 第34回学術集談会 (明治国際医療大学: 京都府南丹市)
- 6) 齊藤宗則: 適切な病態把握に基づく鍼灸治療—下肢痛— (東洋医学の観点から), 2010年6月27日 全日本鍼灸学会近畿支部研修会京都 (全日本鍼灸学会近畿支部: キャンパスプラザ京都)
- 7) 齊藤宗則: 臨床に使える東洋医学の智慧と診療, 2010年8月7日 たには会九州沖縄支部研修会 (たには会九州沖縄支部: アクロス福岡)
- 8) 齊藤宗則: 古典から臨床へ—蔵象の心とストレス状態を中心に—, 2010年12月5日 第2回明友会研修会 (明治東洋医学院専門学校同窓会: 明治東洋医学院専門学校)
- 9) 関真亮: 東洋医学ヒーリングティップス, 2010年6月27日 たには会北信越支部研修会 (たには会北信越支部: 湯沢グランドホテル)
- 10) 関真亮: そうだったのか東洋医学, 2010年9月19日 明友会第1回研修会 (明友会: 明治東洋医学院専門学校)

## 臨床鍼灸学ユニット

## 【著書】

- 1) 共著 伊藤和憲, 石崎直人: エネルギー療法とがん, がんの統合医療 (伊藤壽記, 上島悦子 監訳). メディカル・サイエンス・インターナショナル, 347-381, 2010.
- 2) 共著 越智秀樹, 他: 運動器の痛みプライマリケアー 膝と大腿部の痛み (菊地臣一編) 東洋医学的アプローチ. 南江堂, 2011 現在印刷中.
- 3) 共著 越智秀樹, 他: 運動器の鍼灸医学 (平澤泰介編) 現代医学的鍼灸治療. 医歯薬出版, 2011. 現在印刷中
- 4) 共著 (翻訳) 福田文彦, 北小路博司: がん治療による毒性 (副作用) を緩和する補完代替医療. がんの統合医療 (Integrative Oncology), (Donald Abrams, Andrew Weil (原著), 伊藤壽記, 上島悦子 (翻訳). メディカルサイエンスインターナショナル, 495-504, 2010 年.
- 5) 単著 伊藤和憲: ビジュアルでわかるトリガーポイント治療. 緑書房, 2010.
- 6) 共著 伊藤和憲, 石崎直人: エネルギー療法とがん. がんの統合医療 (伊藤壽記, 上島悦子編). メディカル・サイエンス・インターナショナル 347-381, 2010.
- 7) 井上基浩: エビデンスに基づく腰痛症の鍼灸医学「分担: 腰痛と鍼灸治療, p1-9」(社団法人全日本鍼灸学会編) 医歯薬出版株式会社, 2010.
- 8) 井上基浩: 卒後教育としてのサテライトステップアップセミナー「分担: 腰下肢痛 (痛み・痺れ) に対する病態把握と鍼灸治療, p1-26」(社団法人全日本鍼灸学会学術部編), 三和印刷有限会社, 2010.
- 9) \*松原茂樹, 田口玲奈: 妊娠悪阻. 周産期診療指針, 84-87, 2010. 東京医学社 (周産期医学増刊号)

## 【学術論文】

- 1) Ishizaki N, Yano T, Kawakita K: Public Status and Prevalence of Acupuncture in Japan. Evid Based Complement Altern Med, 7: 493-500; 2010. 査読有り
- 2) Inoue M, Katsumi Y, Itoi M, Hojo T, Nakajima M, Ohashi S, Oi Y, Kitakoji H: Direct current electrical stimulation of acupuncture needles for peripheral nerve regeneration: an exploratory case series. Acupunct Med, 29(2): 88-93, 2011.
- 3) Itoh K, Kitakoji H: Effects of acupuncture to treat fibromyalgia: A preliminary randomized controlled trial. Chinese Med. 5, 11, 2010. 査読有り
- 4) Honjo H, Kawauchi A, Ukimura O, Nakao M, Kitakoji H, Miki T: Impact of convenience void in a bladder diary with urinary perception grade to assess overactive bladder symptoms: a Community-Based Study. Neurourol Urodyn, 29(7): 1286-1289, 2010. 査読有り
- 5) Taguchi R, Taguchi T, Kitakoji H: Involvement of peripheral opioid receptors in electroacupuncture analgesia for carrageenan-induced hyperalgesia. Brain Res. 1355: 97-103, 2010. 査読有り
- 6) Nakajima M, Inoue M, Hojo T, Inoue N, Tanaka K, Takatori R, Itoi M: Effect of electroacupuncture on the healing process of a tibia fracture in a rat model: a randomised controlled trial. Acupunct Med, 28(3): 140-143, 2010. 査読有り
- 7) \*Hino K, Honjo H, Nakao M, Kitakoji H: The effects of sacral acupuncture on acetic acid-induced bladder irritation in conscious rats. Urology, 75(3): 730-734, 2010. 査読有り
- 8) \*Udo Y, Nakao M, Honjo H, Kitakoji H, Ukimura O, Kawauchi A, Miki T: Analysis of nocturia with 24-h urine volume, nocturnal urine volume, nocturnal bladder capacity and length of sleep duration: concept for effective treatment modality. BJU Int, 2010 (in press). 査読有り
- 9) 越智秀樹: 変形性膝関節症に対する鍼灸治療の症例集積－発症分類で難渋しそうな3症例の検討－. 現代鍼灸学雑誌, 9(1): 107-115, 2010. 査読なし
- 10) 福田文彦, 伊藤和憲, 鈴木雅雄, 竹田太郎, 山崎翼, 石崎直人, 須見遼子, 井倉技, 伊藤壽記, 北小路博司: がん化学療法による末梢神経障害に対する鍼灸治療の安全性と有効性について. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(4): 694-696, 2010. 査読有り
- 11) 井上基浩, 中島美和, 北條達也, 糸井恵: ラット腓骨を用いた骨欠損モデルに対する鍼通電刺激の効果. 日本生体電気・物理刺激研究会誌, 24: 37-42, 2010. 査読有り
- 12) 鶴浩幸, Mike M. Hashimoto, 北出利勝, 平澤泰介: 北米の鍼灸医療に関する調査研究: 第4報－鍼

灸医療定義 (4) - . 東方医学 26(1): p73-81, 2010. 査読有

- 13) 鶴浩幸, 安藤文紀: 顔面神経麻痺に対する鍼治療の一症例. Facial N Res Jpn 30: p160-162, 2010. 査読有
- 14) 鶴浩幸, 遠山和輝, 北小路博司: アレルギー性鼻炎に対するアンケート調査. 東洋医学, 16(4): 1-6, 2010. 査読有り
- 15) 鶴浩幸, 江川雅人, 今井賢治, 北小路博司: 明治国際医療大学附属鍼灸センターにおけるインシデントレポートシステムの構築. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(1): 64-73, 2010. 査読有り
- 16) 田口玲奈, 安田祐子, 福田文彦, 今井賢治, 北小路博司, 矢野忠: 受療者からみた明治国際医療大学附属鍼灸センター利用に関する評価. 明治国際医療大学誌, 3: 15-23, 2010. 査読有り
- 17) 中島美和, 井上基浩, 北條達也, 糸井恵: ラット脛骨骨切りモデルに対する鍼通電刺激の検討ー鍼の刺入刺激との比較ー. 日本生体電気・物理刺激研究会誌, 24: 31-36, 2010. 査読有り
- 18) \*皆川陽一, 伊藤和憲, 今井賢治, 北小路博司: Carrageenan の筋注により引き起こされた筋痛モデルに対する鍼通電の効果. PAIN RESEARCH, 25(4), 211-22, 2010. 査読有り
- 19) \*皆川陽一, 伊藤和憲, 今井賢治, 大藪秀昭, 北小路博司: 顎関節症 IIIa 型に鍼治療を試みた 1 症例. 転位した関節円板と随伴症状に対する効果. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(5): 837-845, 2010. 査読有り
- 20) \*浅井紗世, 伊藤和憲, 浅井福太郎, 今井賢治, 北小路博司: 大学生の顎関節症被験者に対する鍼治療の試み. 顎機能に関するアンケート調査と鍼治療の効果に関する臨床試験. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(4): 728-736, 2010. 査読有り
- 21) \*東美幸, 福田文彦, 和辻直, 今井賢治, 北小路博司: 鍼灸治療を行った閉塞性動脈硬化症 1 症例における治療経験. 明治国際医療大学誌, 3: 1-8, 2010. 査読有り
- 22) \*小西未来, 鈴木雅雄, 竹田太郎, 福田文彦, 石崎直人, 堂上友紀, 北小路博司, 山村義治: 肺炎による咳嗽とそれに伴う身体疼痛に対する鍼治療の 1 症例. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(1): 84-90, 2010. 査読有り
- 23) \*加用拓己, 鈴木雅雄, 竹田太郎, 福田文彦, 石崎直人, 北小路博司, 加藤久人, 山村義治: 機能的腹痛症候群に対する鍼治療の 1 症例. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(4): 744-751, 2010. 査読有り
- 24) \*山崎翼, 福田文彦, 石崎直人, 今西二郎, 矢野忠: 慢性疲労に対する鍼治療の臨床的有効性の検討. 日本未病システム学会雑誌, 15(2): 186-196, 2010. 査読有
- 25) \*佐藤優子, 内田さえ, 野口栄太郎, 今井賢治, 小俣浩: 故佐藤昭夫先生の研究成果から見た自律神経と鍼灸. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(4): 672-691, 2010. 分担執筆 (総説)
- 26) \*中村辰三, 川村茂, 北小路博司, 川村敦子, 今井賢治, 松熊秀明: 近赤外線分光法による押圧突起付インナーのヘモグロビン動態評価. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(2): 234-243, 2010. 査読有り
- 27) \*坂口俊二, 久下浩史, 小島賢久, 竹田太郎, 宮崎潤二, 佐々木和郎, 森英俊: 冷え症 (血管運動神経障害) に対する下肢への低周波鍼通電療法の効果. 日本温泉気候物理医学会雑誌, 73(4): 231-240, 2010. 査読有

#### 【その他の印刷物】

- 1) 今井賢治: 宇宙鍼灸科学研究会の課題と期待. 第 54 回宇宙科学技術連合講演会論文集 CD 版 (Proceeding), 日本航空宇宙学会, No4061, 2010.
- 2) 今井賢治, 吉元授: 東洋医学の史跡探訪 (4). 四天王寺と日本医学 (鍼灸医学) の発展過程. 季刊東洋医学, 16(1): 39-42, 2010.
- 3) 今井賢治: 東洋医学の史跡探訪 (5). 丹波康頼と丹波地方. 季刊東洋医学, 16(2): 55-58, 2010.
- 4) 今井賢治, 大宮周作, 鶴浩幸, 北小路博司: 東洋医学の史跡探訪 (6). 古方派医学と後藤良山. 季刊東洋医学, 16(3): 48-51, 2010.
- 5) 今井賢治: 東洋医学の史跡探訪 (7). 喫茶養生記を著した栄西禅師. 季刊東洋医学, 16(4): 41-42, 2010.
- 6) 石崎直人, 神田善昭, 矢島葉子, Daniel Chu: 世界鍼灸学会連合会 (WFAS) 鍼灸国際標準化会議報告. 全日本鍼灸学会雑誌. 60(5): 854-857, 2010. 査読なし
- 7) 福田文彦: ストレスマネジメントを鍼灸師は治療にどう活かすか. 鍼灸 Osaka, 26(1), 49-54, 2010. 査読なし
- 8) 井上基浩: 緊張筋に対する鍼刺激の筋弛緩作用について. (H21 年度分 H22 年 3 月提出), 学内公募

研究成果報告書, 2010.

- 9) 井上基浩: Electroacupuncture direct to spinal nerve roots (EASNR) as an alternative to selective spinal nerve block in patients with radicular sciatica. 海外研究者用テキスト, 2010.
- 10) 伊藤和憲, 今井賢治, 福田文彦: 中枢感作症候群と変化する西洋医学(後編). 分析の医学と全体の医学. 東洋医学鍼灸ジャーナル, 15: 51-61, 2010.
- 11) 伊藤和憲, 今井賢治, 福田文彦: 中枢感作症候群と変化する西洋医学(前編) 分析の医学と全体の医学. 東洋医学鍼灸ジャーナル, 14: 51-61, 2010. 査読なし
- 12) 伊藤和憲, 今井賢治, 福田文彦: 中枢感作症候群と変化する西洋医学(後編) 分析の医学と全体の医学. 東洋医学鍼灸ジャーナル, 15: 51-61, 2010. 査読なし
- 13) 伊藤和憲, 皆川陽一: 野球肩に対するトリガーポイント鍼治療の効果—運動療法や遠隔治療の組み合わせによる新たな治療—. 鍼灸ジャーナル, 12, 72-79, 2010.
- 14) 伊藤和憲: トリガーポイント鍼治療. 実技解説 1. 鍼灸ジャーナル, 16: 8-10, 2010.
- 15) 伊藤和憲: トリガーポイント鍼治療. 実技解説 2. 鍼灸ジャーナル, 17: 8-10, 2010.
- 16) 鈴木雅雄, 石崎直人, 江川雅人, 矢野忠, 苗村健治: 【臨床シリーズ COPD(慢性閉塞性肺疾患)】最重症期 COPD 患者に対する鍼治療の経験(解説/特集). 鍼灸 Osaka, 26(2): 165-171, 2010.
- 17) 鈴木雅雄, 石崎直人, 矢野忠: 補完医療の実践 カンファレンスルーム B からの症例報告 (No.75) COPD 患者に対する鍼治療の経験. 医道の日本, 69(2): 57-63, 2010.
- 18) 鶴浩幸, 寺沢希史, 北小路博司: 明治国際医療大学鍼灸学部生における疲れ眼とその随伴症状などに関するアンケート調査. 季刊東洋医学 16(3): p1-5, 2010.
- 19) 鶴浩幸, 遠山和輝, 北小路博司: アレルギー性鼻炎に対するアンケート調査. 季刊東洋医学 16(4): p1-6, 2010.
- 20) \*矢野忠, 石崎直人, 藤井亮輔, 福田文彦, 坂本歩, 小松秀人, 川喜田健司: 鍼灸師養成教育機関に在籍する学生の鍼灸医療に対する意識と要望等に関する調査研究 卒業学年の学生を対象とした調査(2). 医道の日本, 69(4): 83-91, 2010.
- 21) \*矢野忠, 石崎直人, 藤井亮輔, 福田文彦, 坂本歩, 小松秀人, 川喜田健司: 鍼灸師養成教育機関に在籍する学生の鍼灸医療に対する意識と要望等に関する調査研究 卒業学年の学生を対象とした調査(1). 医道の日本, 69(3): 96-102, 2010.
- 22) \*加用拓己, 鈴木雅雄, 石崎直人, 矢野忠: 補完医療の実践 カンファレンスルーム B からの症例報告 (No.74) 急性肝障害により鎮痛薬の継続が不可能であった大腿後面痛に対する鍼治療の 1 症例. 医道の日本, 69(1): 189-193, 2010.
- 23) \*小川卓良, 金井正博, 黒川胤臣, 福田文彦, 真柄俊一, 山口智, 小内愛, 中村辰三: がんと鍼灸Ⅲ. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(4): 693-706, 2010. 査読なし
- 24) \*福井基成, 金尾顕郎, 鈴木雅雄, 澤田規: COPD に対する鍼灸と理学療法. 鍼灸 Osaka, 26(2): 134-159, 2010. 査読無.

#### 【学会発表】

- 1) Ishizaki N, Fukuda F, Yano T, Kawakita K: A Nation-wide Cross-Sectional Survey Research on Utilization of Acupuncture and Moxibustion in Japan: Patient's Satisfaction with Acupuncture and Moxibustion for Musculoskeletal Problems. World. World Federation of Acupuncture Moxibustion Society (WFAS) 2010 International Conference in San Francisco, US, November 6-7, 2010.
- 2) Imai K, Yoshimoto S, Taniguchi H, Tsuru H, Kitakoji H: Manual acupuncture induced the transient heart rate reduction via cholinergic pathway in humans. Proceedings of the Society for Acupuncture Research 2010 Conference, Abstract #: 164, March, 2010. (Chapel Hill, NC USA)
- 3) Itoh K. Influence of ovariectomy on the development of delayed onset muscle soreness (DOMS) in female rats. 13<sup>th</sup> World Congress on Pain. Abstract. 210, 2010.
- 4) Suzuki M, Muro S, Fukui M, Ando Y, Shiota T, Endo K, Omori T, Sato S, Aihara K, Matsumoto M, Suzuki S, Itotani R, Ishitoko M, Hara Y, Kagioka H, Hirabayashi M, Mishima M: Acupuncture in patients with chronic obstructive pulmonary disease: a randomized, placebo-controlled trial. COPD Acupuncture Trial (CAT). American Thoracic Society International Conference. 402, D22-704. 2010. Travel Award

- 5) Honjo H, Nakao M, Ueyama J, Kondo T, Ukimura O, Kawauchi A, Kitakoji H, Hamajima N, Miki T: Serum NOx levels associated with the average voided volume in women with OAB. 25<sup>th</sup> Annual EAU Congress, Eur Urol Suppl 9(2), 251-252 (Abstract #782), 2010.
- 6) Honjo H, Nakao M, Ueyama J, Kondo T, Ukimura O, Kawauchi A, Kitakoji H, Hamajima N, Miki T: Serum NOx levels associated with the voided volume in community-dwelling women with overactive bladder. 105th AUA Annual Meeting, J Urol 183(4) Suppl, e588-589 (Abstract #1526), 2010.
- 7) Honjo H, Nakao M, Ueyama J, Kondo T, Ukimura O, Kawauchi A, Kitakoji H, Hamajima N, Miki T: The correlation between serum nitrite plus nitrate (NOx) and overactive bladder in middle aged and elderly community-dwelling women. ICS Meeting 2010, Abstracts of ICS 2010 (Abstract #488), 2010.
- 8) Tsuru H, Kitakoji H: Effects of acupuncture treatment to asthenopia, best corrected visual acuity, and skin temperature of facial acupoints. The 15<sup>th</sup> International Congress of Oriental Medicine Abstracts: p243, 2010.
- 9) Tsuru H, Kitakoji H: A case of acupuncture treatment to asthenopia. International Conference of Society for Acupuncture Research conference program: p25, 2010.
- 10) Tsuru H, Kitakoji H: Effects of acupuncture treatment to best corrected visual acuity, asthenopia and heart rate. International Conference of Society for Acupuncture Research conference program: p25, 2010.
- 11) \*Hino K, Honjo H, Nakao M, Kitakoji H: Effects of sacral acupuncture in a rat cystitis model induced by intravesical hydrochloric acid. ICS Meeting 2010, Abstracts of ICS 2010 (Abstract #566), 2010.
- 12) \*Chiang, C.Y., Itoh K, Dostrovsky J.O., Sessle. B.J.: Minocycline attenuates central sensitization in medullary dorsal horn in rats. Canadian Pain Meeting. Canadian Pain Meeting, 27, 2010.
- 13) \*Minakawa Y, Itoh K: Effect of electroacupuncture on chronic muscle pain model in rats. 13th World Congress on Pain. Abstract, 71, 2010.
- 14) 北小路博司: 学会の課題と展望. (シンポジウム). 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 375-376, 2010.
- 15) 今井賢治, 北小路博司: 頸腕症候群に対する鍼灸治療の効果と現状. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 443, 2010.
- 16) 今井賢治: 故佐藤昭夫先生の研究成果から見た自律神経と鍼灸 ヒトにおける体性-内臓反射と鍼の作用機序. 全日本鍼灸学会雑誌 60(4): 681-684, 2010.
- 17) 今井賢治, 谷口博志, 吉元授, 大宮周作, 東美幸, 田口玲奈, 北小路博司: functional dyspepsia に対する鍼通電の効果. 胃電図を用いた評価の試み. 自律神経, 47(2): 176, 2010.
- 18) 今井賢治: 日本書紀に見られる針治療の実践と効果に関する書誌的検討. 虎から針治療を学んだ鞍作得志について. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 589, 2010.
- 19) 福田文彦, 石崎直人, 伊藤和憲, 久保春子, 阪上未紀, 須見遼子, 平井啓, 前田和久, 北小路博司, 伊藤壽記: 鍼灸を導入した統合医療の実践例-大阪大学大学院医学系研究科生体機能補完医学講座における鍼灸を導入した補完医療-(シンポジウム). 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 351, 2010.
- 20) 福田文彦, 久保春子, 伊藤和憲, 石崎直人, 須見遼子, 北小路博司, 前田和久, 伊藤壽記: がん化学療法による末梢神経障害に対する鍼通電療法の効果 (第4報)-臨床試験終了後のアンケート調査を含めた検討-. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3), 575, 2010.
- 21) 福田文彦: 鍼灸刺激が脳内モノアミンに及ぼす影響-脳報酬系を中心に-, 第28回(社)生体調整機構制御学会 学術集会 特別講演 抄録集: 2010.
- 22) 福田文彦, 久保春子, 伊藤和憲, 石崎直人, 須見遼子, 北小路博司, 前田和久, 伊藤壽記: がん化学療法による末梢神経障害に対する鍼通電療法の効果 (第4報) -臨床試験終了後のアンケート調査を含めた検討-. 全日本鍼灸学会誌, 60(3): 227, 2010.
- 23) 井上基浩, 中島美和, 北條達也, 糸井恵: ラット腓骨を用いた骨欠損モデルに対する鍼通電刺激の効果. 第37回日本生体電気・物理刺激研究会, 抄録集, 31, 2010.
- 24) 井上基浩, 中島美和, 糸井恵: 鍼治療による急性腰痛の予防効果について. 第75回日本温泉気候物理医学会, 抄録集, 43, 2010.
- 25) 井上基浩, 中島美和, 北小路博司, 糸井恵: 筋緊張モデルラットに対する鍼刺激による筋弛緩作用.



- 第59回全日本鍼灸学会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 503, 2010.
- 26) 井上基浩, 中島美和, 北條達也, 糸井恵: ラット腓骨を用いた骨欠損モデルに対する鍼通電刺激の効果. 第65回日本体力医学会, 体力科学, 58(6): 758, 2010.
  - 27) 井上基浩, 中島美和, 糸井恵, 大橋鈴世, 北小路博司: 腰下肢症状に対する神経根鍼通電療法の効果～脊柱管狭窄症を対象として～. 第14回日本統合医療学会, 抄録集, 3(2): 87, 2010.
  - 28) 伊藤和憲, 北小路博司: 慢性連日性頭痛患者に対するトリガーポイント鍼治療の試み. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 514, 2010.
  - 29) 伊藤和憲, 今井賢治, 吉元授, 北小路博司: 線維筋痛症患者の消化器症状に対する鍼治療の効果(胃電図を指標に). 第63回日本自律神経学会総会, 第63回日本自律神経学会総会プログラム・抄録集, 162, 2010.
  - 30) 伊藤和憲: 周波数を変えることで効果が見られた線維筋痛症の1症例. 日本ペインクリニック学会, 17(3): 267, 2010.
  - 31) 鈴木雅雄, 江川雅人, 杉本崇子, 赤尾清剛, 石崎直人, 矢野忠, 苗村健治: 慢性閉塞性肺疾患の労作時呼吸困難に対する鍼治療の臨床的効果 病期分類に対する効果. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 496, 2010.
  - 32) 鈴木雅雄, 加用拓己, 竹田太郎, 前川典代, 山内清敬, 福田文彦, 石崎直人, 苗村健治: 慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する鍼治療の検討. 第30回全日本鍼灸学会近畿支部学術集会, 抄録集: 16, 2010.
  - 33) 鈴木雅雄, 室繁郎, 福井基成, 安藤友紀, 塩田哲広, 遠藤和夫, 大森崇, 佐藤晋, 相原顕作, 松本正孝, 鈴木進子, 糸谷涼, 石床学, 原良和, 鍵岡均, 平林正孝, 三嶋理晃. COPD患者の呼吸困難に対する鍼治療の検討 COPD Acupuncture Trial: CAT. 日本呼吸器学会雑誌; 48, 323, 2010.
  - 34) 鈴木雅雄, 加用拓己, 竹田太郎, 前川典代, 山内清敬, 福田文彦, 石崎直人, 苗村健治: 慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する鍼治療の検討. 第30回全日本鍼灸学会近畿支部学術集会, 抄録集: 16, 2010.
  - 35) 鶴浩幸, 安藤文紀, 北小路博司: 顔面神経麻痺(ハント症候群)に対する鍼治療の一症例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 598, 2010.
  - 36) 鶴浩幸, 安藤文紀: 顔面神経麻痺に対する鍼治療の一症例. 第33回日本顔面神経研究会予稿集: p55, 2010.
  - 37) 本城久司, 中尾昌宏, 上山純, 浜島信之, 浮村理, 河内明宏, 北小路博司, 三木恒治: 住民検診受診女性における過活動膀胱と血清NOx値との関連性に関する検討. 第98回日本泌尿器科学会総会, 日泌尿会誌, 101(2), 481, 2010.
  - 38) 本城久司, 中尾昌宏, 上山純, 浜島信之, 浮村理, 河内明宏, 北小路博司, 三木恒治: 過活動膀胱症状を有する中高年女性における血清NOx値と平均1回排尿量との関連性. 第17回日本排尿機能学会, 日本排尿機能学会誌, 21(1), 226, 2010.
  - 39) 本城久司, 島莊徳, 日野こころ, 岡田晃一, 中尾昌宏, 北小路博司: 過活動膀胱に対する鍼治療評価におけるconvenience voidの検討. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3), 488, 2010.
  - 40) 田口玲奈, 吉元授, 北小路博司: 月経前不快気分障害(PMDD)に対する鍼治療の1症例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3), 568, 2010.
  - 41) 田口玲奈: 月経前不快気分障害(PMDD)に対する鍼治療有効例. 第39回日本女性心身医学学術集会, 女性心身医学 15(1): 77, 2010.
  - 42) 田口玲奈, 松原茂樹, 大口昭英: 月経前不快気分障害(PMDD)に対する鍼治療有効例. 第62回日本産科婦人科学会学術講演会, 日本産科婦人科学会雑誌 62(2): 478, 2010.
  - 43) 吉元授, 今井賢治, 田口玲奈, 谷口博志, 北小路博司: 卵巣摘出ラットの自律神経機能に対する鍼通電刺激の影響. 覚醒下における心拍変動解析および胃排出を指標とした検討. 自律神経, 47(2): 169-170, 2010.
  - 44) 中島美和, 井上基浩, 北條達也, 糸井恵: ラット脛骨骨切りモデルに対する鍼通電刺激の検討ー鍼の刺入刺激との比較ー. 第37回日本生体電気・物理刺激研究会, 抄録集, 30, 2010.
  - 45) 中島美和, 井上基浩, 糸井恵: ランダム化比較試験による頸肩部痛に対する局所鍼治療と局所注射の

検討. 第75回温泉気候物理医学会, 抄録集, 44, 2010.

- 46) 中島美和, 井上基浩, 北小路博司, 糸井恵: 腰部脊柱管狭窄症に対する神経根鍼通電療法と腰下肢への鍼施術—1症例報告—. 第59回全日本鍼灸学会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 540, 2010.
- 47) 中島美和, 井上基浩, 北條達也, 糸井恵: ラット脛骨骨切りモデルに対する鍼通電刺激の検討. 第65回日本体力医学会, 体力科学, 58(6): 603, 2010.
- 48) 中島美和, 井上基浩, 大橋鈴世, 糸井恵: 頸肩部痛に対する鍼治療と局所注射の比較 ランダム化比較試験. 第14回日本統合医療学会, 抄録集, 3(2): 87, 2010.
- 49) \*谷口博志, 吉元授, 今井賢治, 新原寿志, 角谷英治, 北出利勝: 覚醒下ラットの子宮自発収縮における自律神経の影響. 自律神経, 47(2): 169, 2010.
- 50) \*谷口博志, 吉元授, 今井賢治, 小笠原千絵, 日野こころ, 新原寿志, 北小路博司, 角谷英治, 北出利勝: ラット Gastric emptying における間接灸刺激の影響. 第63回日本自律神経学会総会, 第63回日本自律神経学会総会プログラム・抄録集, 163, 2010.
- 51) \*日野こころ, 島莊徳, 本城久司, 有働幸紘, 岡田晃一, 角谷英治, 中尾昌宏, 北小路博司: 塩酸誘発膀胱炎モデルラットに対する仙骨部鍼刺激の効果 継続的刺激効果に関する検討. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3), 489, 2010.
- 52) \*今西二郎, 櫻田久美, 丹羽文俊, 福田文彦, 矢野忠: 鍼治療を中心とした統合医療による認知症の予防効果, 日本東洋医学学術大会, 日本東洋医学会雑誌, 61 (Suppl): 326, 2010.
- 53) \*山崎翼, 福田文彦, 佐藤万代, 鈴木雅雄, 竹田太郎, 石崎直人, 今西二郎, 矢野忠: 労働者の慢性疲労に対する鍼治療の有効性の検討. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 499, 2010.
- 54) \*山崎翼, 福田文彦, 佐藤万代, 竹田太郎, 石崎直人, 今西二郎, 矢野忠: 慢性疲労に対する鍼治療の臨床的有効性の検討—未病医療としての鍼治療の可能性—. 第17回日本未病システム学会学術総会, 抄録集: 117, 2010.
- 55) \*篠原昭二, 金井正博, 形井秀一, 鈴木雅雄, 川喜田健司: ベストケース症例集積のすすめ. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 456, 2010.
- 56) \*関真亮, 竹田太郎, 福田文彦, 北小路博司, 矢野忠: 臨床実習におけるポートフォリオ導入の効果. 学生の自己学習評価を指標として. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 464, 2010.
- 57) \*和辻直, 関真亮, 篠原昭二, 北小路博司, 矢野忠: 舌診・顔面診撮影システムの導入と運用. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 473, 2010.
- 58) \*池内隆治, 角谷和幸, 鶴浩幸, 小田原良誠: 遅発性筋痛と局所組織硬度に関する実験的検討—高頻度110Hz・SSP局所刺激による影響—. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): p505, 2010.
- 59) \*皆川陽一, 伊藤和憲, 今井賢治, 北小路博司: 慢性筋痛モデル動物に対する鍼通電の治療効果—カラゲニン筋注モデルにおける検討—. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 516, 2010.
- 60) \*皆川陽一, 伊藤和憲: カラゲニンの筋注により引き起こされた慢性筋痛に対するミノサイクリンの効果. 第32回日本疼痛学会抄録, 24(2): 71, 2010.
- 61) \*齊藤真吾, 伊藤和憲, 皆川陽一, 北小路博司: トリガーポイントを検出する際の指標は何か?—トリガーポイントに関する文献的な考察—. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 510, 2010.
- 62) \*浅井紗世, 伊藤和憲, 浅井福太郎, 北小路博司: 歯科外来における顎関節症に対する鍼治療の症例集積—3・4型の顎関節症に対して—. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 511, 2010.
- 63) \*寺澤宏美, 伊藤和憲, 北小路博司: 大学生を対象とした頭痛に関するアンケート調査. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 512, 2010.
- 64) \*近藤早織, 伊藤和憲, 北小路博司: 頭痛に対するトリガーポイント鍼治療の試み. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 514, 2010.
- 65) \*田中里実, 伊藤和憲, 北小路博司: 左前腕尺側のしびれに対する鍼治療. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 577, 2010.

- 66) \*杉本将, 伊藤和憲, 皆川陽一, 北小路博司: ストレスに伴う肩こりに対する鍼治療の効果—局所治療と遠隔治療の比較—. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 602, 2010.
- 67) \*中本紗希, 皆川陽一, 伊藤和憲, 北小路博司: 野球肩に対するトリガーポイント鍼治療の効果—持続効果が得られなかった2症例に対して—. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 604, 2010.
- 68) \*梅村勇介, 皆川陽一, 伊藤和憲, 北小路博司: ハムストリングスへの鍼刺激が骨盤傾斜角度に及ぼす影響. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 605, 2010.
- 69) \*長友麻美, 伊藤和憲, 皆川陽一, 北小路博司: 大学生を対象とした頭痛とストレスに関するアンケート調査. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 614, 2010.
- 70) \*浅井福太郎, 浅井紗世, 伊藤和憲: 若年者の腰痛に対する鍼灸治療の効果. 全日本鍼灸学会誌, 60(3): 78, 2010.
- 71) \*太田紋平, 伊藤和憲: 小児の線維筋痛症に対する鍼治療の試み. 全日本鍼灸学会誌, 60(3): 151, 2010.
- 72) \*宮本直, 林隆文, 藤原考, 伊藤和憲, 清藤昌平. 筋疲労による脊髄運動ニューロン興奮改変か二に対する鍼治療の効果. —鍼の刺入深度の違いによる検討の試み—. 全日本鍼灸学会誌, 60(3): 90, 2010.
- 73) \*大井優紀, 井上基浩, 中島美和, 糸井恵, 北小路博司: 腰椎椎間板ヘルニアに対する腰下肢への鍼治療と神経根鍼通電療法—1症例報告—. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 540, 2010.
- 74) \*藤本幸子, 井上基浩, 中島美和, 糸井恵: 腰痛に対する腰部への鍼の刺入深度の違いによる治療効果の相違—ランダム化比較試験—. 第59回全日本鍼灸学会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 502, 2010.
- 75) \*島荘徳, 本城久司, 日野こころ, 岡田晃一, 中尾昌宏, 北小路博司: 下部尿路閉塞モデルラットの膀胱機能に及ぼす仙骨部鍼刺激の影響. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 489, 2010.
- 76) \*和泉健太郎, 本城久司, 松本勅: 過活動膀胱症状を有する高齢者に対する鍼灸治療の1症例. 第30回(社)全日本鍼灸学会近畿支部学術集会, 講演要旨集, 28, 2010.
- 77) \*豊福伸幸, 江川雅人, 鈴木雅雄, 苗村健治: 運動誘発性喘息に対する鍼灸治療の効果. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 495, 2010.
- 78) \*前川典代, 鈴木雅雄, 加用拓己, 山内清敬, 竹田太郎, 福田文彦, 石崎直人, 苗村健治: 肺癌術後放射線肺炎に伴う全身倦怠感及び呼吸困難感に対する鍼灸治療の1症例. 第30回全日本鍼灸学会近畿支部学術集会, 抄録集: 17, 2010.
- 79) \*前川典代, 伊藤和憲, 北小路博司: 左下肢痛に対する鍼灸治療の1症例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 541, 2010.
- 80) \*富永敦, 石崎直人, 鈴木雅雄, 竹田太郎, 福田文彦, 北小路博司, 山村義治: 高フルクトース食誘発インスリン抵抗性に対する鍼通電刺激の影響. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 492, 2010.
- 81) \*山内清敬, 鈴木雅雄, 竹田太郎, 加用拓己, 小西未来, 福田文彦, 石崎直人, 北小路博司, 山村義治: 肩痛, 母指痛を主訴とする慢性腎不全患者に対する鍼治療の一症例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 494, 2010.
- 82) \*山内清敬, 鈴木雅雄, 加用拓己, 前川典代, 久保春子, 竹田太郎, 福田文彦, 石崎直人, 小野公裕, 山村義治: 頸髄症を伴う患者の糖尿病性末梢神経障害に対する鍼治療の一症例. 第30回全日本鍼灸学会近畿支部学術集会, 抄録集: 32, 2010.
- 83) \*加用拓己, 鈴木雅雄, 松村匡哲, 小西未来, 竹田太郎, 福田文彦, 石崎直人, 北小路博司, 加藤久人, 山村義治: 閉塞性動脈硬化症による虚血性潰瘍に対する鍼通電療法の一症例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 495, 2010.
- 84) \*松村匡哲, 鈴木雅雄, 加用拓己, 堂上友紀, 竹田太郎, 福田文彦, 石崎直人, 北小路博司, 山村義治: 帯状疱疹に対する鍼治療の一症例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 512, 2010.
- 85) \*久保春子, 福田文彦, 伊藤和憲, 石崎直人, 須見遼子, 北小路博司, 前田和久, 伊藤壽記: がん化学療法による末梢神経障害に対する鍼通電療法の効果(第3報)—白金製剤による末梢神経障害に対す

- る1症例－. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 574, 2010.
- 86)\*波多野朝香, 福田文彦, 伊藤和憲, 久保春子, 皆川陽一, 鈴木雅雄, 竹田太郎, 石崎直人, 前田和久, 伊藤壽記, 北小路博司: パクリタキセルに伴う末梢神経障害に対する鍼刺激効果の検討. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 575, 2010.
- 87)\*舟木宏直, 福田文彦, 波多野朝香, 石崎直人, 矢野忠: 鍼通電刺激が視床下部-下垂体-副腎皮質系に及ぼす影響 血漿コルチコステロンを指標として. 明治国際医療大学誌, 2: 63, 2010.
- 88)\*加藤竜司, 鈴木雅雄, 石崎直人: 鍼灸学部における喫煙状況とタバコに対する意識調査の検討. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 615, 2010.
- 89)\*小西未来, 鈴木雅雄, 加用拓己, 松村匡哲, 竹田太郎, 福田文彦, 石崎直人, 山村義治: 癌骨転移による病的骨折に伴う疼痛に対する通電療法の1症例. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 572, 2010.
- 90)\*坂口俊二, 久下浩史, 宮寄潤二, 竹田太郎, 小島賢久, 佐々木和郎, 森英俊: 血管運動神経障害(いわゆる冷え症)に対する低周波鍼通電療法の効果. 第75回日本温泉気候物理医学会学術集会, 抄録集: 44, 2010.
- 91)\*坂口俊二, 小島賢久, 竹田太郎, 宮寄潤二, 久下浩史, 佐々木和郎, 森英俊: 体位変換負荷試験による若年女性の冷え症の客観的評価. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 205, 2010.
- 92)\*宮寄潤二, 久下浩史, 竹田太郎, 坂口俊二, 佐々木和郎, 森英俊: 健康関連QOL, BMIからみた自覚的冷え症(3)－夏季と冬季による比較－. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 224, 2010.
- 93)\*林一誠, 浮村理, 藤原淳, 山田恭弘, 平原直樹, 藤原敦子, 問山大輔, 鈴木啓, 本城久司, 牛嶋壮, 岩田健, 三木恒治. VAS問診表を用いた塩酸タムスロシンの効果の検討. 第98回日本泌尿器科学会総会, 日泌尿会誌, 101(2): 471, 2010.
- 94)\*森誠一郎, 木津正義, 深谷悠平, 渡邊由香, 辰巳千之, 谷口奈穂, 美濃佑果, 鈴木裕明, 本城久司: 当院不妊症患者における脱落症例の検討. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 562, 2010.
- 95)\*深谷悠平, 木津正義, 森誠一郎, 渡邊由香, 辰巳千之, 谷口奈穂, 美濃佑果, 鈴木裕明, 本城久司: 不妊症患者の身体症状と妊娠との関連性の検討(その1)－ARTと鍼灸を併用した妊娠例での検討－. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 562, 2010.
- 96)\*渡邊由香, 木津正義, 深谷悠平, 森誠一郎, 辰巳千之, 谷口奈穂, 美濃佑果, 鈴木裕明, 本城久司: 不妊症患者の身体症状と妊娠との関連性の検討(その2)－自然妊娠, 一般不妊治療の妊娠例での検討－. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 563, 2010.
- 97)\*林一誠, 浮村理, 山田恭弘, 藤原敦子, 鈴木啓, 平原直樹, 本城久司, 岩田健, 牛嶋壮, 三木恒治: VAS問診票を用いた $\alpha$ 遮断薬の効果の検討. 第17回日本排尿機能学会, 日本排尿機能学会誌, 21(1): 275, 2010.
- 98)\*木津正義, 深谷悠平, 森誠一郎, 渡邊由香, 辰巳千之, 谷口奈穂, 美濃佑果, 鈴木裕明, 本城久司: 不妊症患者の身体症状と妊娠との関連性の検討(その3)－妊娠に至らなかった症例での検討－. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 563, 2010.
- 99)\*松本淳, 鈴木雅雄. 重症頭部交通外傷後の遷延性意識障害例に対する鍼治療の試み. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 594, 2010.
- 100)\*種村匡弘, 大村仁昭, 町田智彦, 植田江梨子, 黒田暁生, 石崎直人, 和田浩志, 小林省吾, 丸橋繁, 江口英利, 武田裕, 伊藤壽記, 森正樹, 土岐祐一郎, 永野浩昭: 臍・臍島移植の現状と今後の課題 遠隔成績からみた脳死臍臓移植の現状 Marginal donorからの移植で糖尿病性合併症は改善するか. 移植, 45: 153, 2010.
- 101)\*須見遼子, 前田和久, 大久保郁子, 平井啓, 石崎直人, 福田文彦, 久保春子, 阪上未紀, 真田泰明, 伊藤壽記: 生活習慣病型癌患者を対象とした統合的ライフスタイル介入の試み. 糖尿病, 53, Suppl.1 S-295, 2010.
- 102)\*須見遼子, 前田和久, 平井啓, 石崎直人, 福田文彦, 久保春子, 阪上未紀, 真田泰明, 伊藤壽記: 生活習慣病型癌患者を対象とした統合的ライフスタイル介入(第2報). 第13回日本補完代替医療学

会学術集会プログラム・抄録集：80，2010.

【その他の発表】

- 1) 北小路博司：学会の課題と展望。（シンポジウム）. 第59回全日本鍼灸学会学術大会，全日本鍼灸学会雑誌，60(3): 375-376, 2010.
- 2) 今井賢治，北小路博司：ここまでわかった鍼灸医学－基礎と臨床の交流－. 頸腕症候群に対する鍼灸治療の効果と現状. 全日本鍼灸学会雑誌，60(3): 443, 2010. (セミナー)
- 3) 福田文彦，石崎直人，伊藤和憲，久保春子，阪上未紀，須見遼子，平井啓，前田和久，北小路博司，伊藤壽記：鍼灸を導入した統合医療の実践例－大阪大学大学院医学系研究科生体機能補完医学講座における鍼灸を導入した補完医療－（シンポジウム）. 第59回全日本鍼灸学会学術大会，全日本鍼灸学会雑誌，60(3): 351, 2010.
- 4) 石崎直人：鍼治療によるウエイトコントロールのエビデンス. 第7回補完代替医療を考える会. 大阪大学中ノ島センター（2010年2月19日）.
- 5) 今井賢治：ゼロからわかる自律神経機能検査 胃電図（Electrogastrogram: EGG）. 日本自律神経学会総会プログラム・抄録集63回：138，2010. (教育セミナー)
- 6) 今井賢治，伊藤和憲，谷口博志：東洋医学－自律神経治療の成果. 西洋・東洋（消化機能と鍼灸治療）. 機能性ディスペプシア（FD）に対する鍼灸治療. 日本自律神経学会総会プログラム・抄録集63回：121，2010. (シンポジウム)
- 7) 越智秀樹：元気で歩こう ツボ療法を活用した膝痛の克服法，2010年6月27日，京カレッジ市民公開講座（大学コンソーシアム京都：キャンパスプラザ京都）
- 8) 越智秀樹：腰痛の基礎知識と家庭でできるツボ療法・体操療法，2010年11月27日，第2回京丹後市市民公開講座（明治国際医療大学：京丹後市丹後老人福祉センター松風苑）
- 9) 越智秀樹：変形性膝関節症に対する鍼灸治療－治療効果に難渋しそうな3症例をもとに適応と限界を考える－，2010年12月4日たには会北海道・東北支部研修会（たには会北海道・東北支部：郡山ワシントンホテル）
- 10) 福田文彦：東洋医学とツボ，2010年1月22日，（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻クリティカルケア看護学分野：京都大学）
- 11) 福田文彦：緩和医療と鍼灸－がん治療の副作用に対する鍼灸治療－，2010年2月7日，（社）広島県鍼灸師会，第27回はり供養祭特別講演会，（広島県鍼灸師会：広島市）
- 12) 福田文彦：ストレス疾患に対する鍼灸の基礎的研究と臨床－うつ病と脳報酬系を中心に－，2010年2月14日，第18回（社）全日本鍼灸学会九州支部認定講習会，（全日本鍼灸学会九州支部：福岡市）
- 13) 福田文彦：はり・きゅうで気持ちよく健康に－はり・きゅうで気持ち良くなると“うつ病”が予防できる?!－，2010年3月14日，川端はりきゅう治療院 よもぎの会，（川端はりきゅう治療院：京都市）
- 14) 福田文彦：がんに対するはり・きゅう治療の役割－副作用を和らげる効果－，2010年6月13日，第59回（社）全日本鍼灸学会学術大会 大阪大会 市民公開講座，（全日本鍼灸学会：大阪市）
- 15) 福田文彦：臨床推論における医療面接の意義，2010年8月24日，平成22年度 国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局 理療科教官研修会Ⅱ 臨床教育研修会，（国立障害者リハビリテーションセンター：所沢市）
- 16) 福田文彦：がん医療に対するはり・きゅう治療の役割，2010年9月19日，第9回東洋療法推進大会 in 石川県民公開講座，（全日本鍼灸マッサージ師会：金沢市）
- 17) 福田文彦：精神疾患－うつ病を中心として－鍼灸師の立場から，2010年10月3日，（社）全日本鍼灸学会近畿支部指定講習会，（全日本鍼灸学会 近畿支部：奈良市）
- 18) 福田文彦：心身の愁訴への鍼灸治療－うつ病を中心として－，2010年10月9日，東洋医療臨床技術大学校アカデミー，（NPO 法人鍼灸マッサージ協会：東京都）
- 19) 福田文彦：うつ病（うつ状態症候群）と鍼灸治療，2010年12月5日，明友会研修会，（明治東洋医学院専門学校同窓会「明友会」：大阪市）
- 20) 福田文彦：ストレスの緩和と理療治療，2010年12月14日，京都府立盲学校研修会，（京都府立盲学校：京都市）
- 21) 伊藤和憲：頭痛の鍼灸治療. 2010.0328. 明治国際医療大学鍼灸センター. (京都府南丹市)

- 22) 伊藤和憲:筋肉の痛みとトリガーポイント. 2010.06.13. (社)全日本鍼灸学会ランチョンセミナー. (大阪府大阪市)
- 23) 伊藤和憲:筋肉の痛みとトリガーポイント. 2010.06.27. たには会北信越支部講習会. (新潟県越後湯沢)
- 24) 伊藤和憲:病態に基づいた鍼灸治療. 上肢痛とトリガーポイント. 2010.07.10. 呉地区鍼灸師会. (広島県呉市)
- 25) 伊藤和憲:筋肉の痛みとトリガーポイント. 2010.07.11. たには会中国支部講習会. (広島県広島市)
- 26) 伊藤和憲:神経痛と鍼灸治療. 2010.07.24. 武田整形外科. (京都府京都市)
- 27) 伊藤和憲:筋肉の痛みとトリガーポイント. 2010.07.11. 埼玉医科大学東洋医学科勉強会. (埼玉県狭山市)
- 28) 伊藤和憲:筋肉の痛みとトリガーポイント. 2010.09.19. 全日本鍼灸マッサージ師会金沢大会. (石川県金沢市)
- 29) 伊藤和憲:筋肉の痛みとトリガーポイント. 2010.10.02. 九州保健福祉大学特別講義. (宮崎県宮崎市)
- 30) 伊藤和憲:筋肉の痛みとトリガーポイント. 2010.10.24. 愛媛県鍼灸師会. (愛媛県松山市)
- 31) 伊藤和憲:筋肉の痛みとトリガーポイント. 2010.10.30. 履正社医療スポーツ専門学校. 特別講義. (大阪府大阪市)
- 32) 伊藤和憲:筋肉の痛みとトリガーポイント. 2010.11.07. 富山県鍼灸師会. (富山県富山市)
- 33) 井上基浩:腰下肢痛(痛み・痺れ)に対する病態把握と鍼灸治療, H22年6月13日, 全日本鍼灸学会「卒後教育としてのサテライトステップアップセミナー」(全日本鍼灸学会:大阪)
- 34) 井上基浩:適切な病態に基づく鍼灸治療～下肢痛～, H22年6月27日, 全日本鍼灸学会近畿支部研修B講座(全日本鍼灸学会近畿支部:京都)
- 35) 井上基浩:保険取り扱い疾患を学ぶ(2)腰痛・腰下肢痛の鍼灸治療, H22年9月19日, 東洋療法研修試験財団 生涯教育研修制度認定講習会(埼玉県鍼灸師会:埼玉)
- 36) 井上基浩:腰痛・腰下肢痛についての知識, そして治療と予防, H22年4月29日, 株式会社植藤造園安全大会(株式会社植藤造園:京都)
- 37) 北小路博司, 今井賢治, 井上基浩, 鶴浩幸:健康づくり教室「肩こり, 腰痛」, H22年6月19日, 京都教職員互助組合健康づくり教室(京都教職員互助組合:京都)
- 38) 井上基浩:鍼灸臨床研究(腰下肢症状に対する鍼灸治療), H22年2月25日, 明治東洋医学院専門学校教員養成(明治東洋医学院専門学校:大阪)
- 39) 鈴木雅雄: COPD患者の呼吸困難に対する鍼治療の検討, COPD Acupuncture Trial: CAT. 第85回学術講演会, 第9回医学研究所研究発表会. 2010年7月24日. 北野病院. 大阪.
- 40) \*鈴木雅雄:患者さんと共に, 病院の中の鍼灸. 京都の大学「学び」フォーラム 2010年10月20日. 成美大学. 福知山.
- 41) 鶴浩幸:視覚領域の鍼治療-基礎研究を含めて-. 2010年5月9日たには会東海支部総会・講演会(たには会東海支部)
- 42) 田口玲奈:婦人科疾患の鍼灸治療. 2010年4月10日, 武田整形外科講演会, 京都祇園ホテル
- 43) 田口玲奈:女性の健康と鍼灸治療-女性の疾患と症状に対する鍼灸研究の現状-. 2010年4月18日, たには会研修会, メルパルク京都
- 44) 田口玲奈:親子スキンタッチ教室. 2010年8月28日, 亀岡市太田保育園
- 45) 田口玲奈:親子スキンタッチ教室. 2010年12月4日, 亀岡市太田保育園
- 46) \*篠原昭二, 竹田太郎:腰痛とはり・きゅう. 2010年3月7日, 市民公開講座(明治国際医療大学鍼灸学部, たには会北信越支部)
- 47) \*矢野忠, 竹田太郎:「肩こり」-肩のこらない肩こりの話-. 2010年10月24日, 市民公開講座(明治国際医療大学鍼灸学部, たには会関東支部)
- 48) 中島美和:ランダム化比較試験による頸肩部痛に対する鍼治療と局所注射の検討-頸椎症性神経根症に対する鍼治療を含めて-, 2010年4月29日, 現代医療鍼灸臨床研究会(現代医療鍼灸臨床研究会:東京大学)
- 49) 中島美和:骨折治癒過程に及ぼす鍼通電刺激の影響, 2010年8月9日, 生体・医療材料部門委員会例会・講演会(生体・医療材料部門委員会:同志社大学)

- 50) 本城久司：学位授与報告，第21回橘鴨会，平成22年7月3日（京都府立医科大学泌尿器科学教室同門会：京都ホテルオークラ）
- 51) 本城久司：過活動膀胱に対する新たなアプローチ，第3回LUTS研究会，平成22年12月4日（LUTS研究会，マリオット銀座東武ホテル）

## 健康・予防鍼灸学ユニット

### 【著書】

- 1) 共著 矢野忠：「冷え」と皮膚，冷え外来，医歯薬出版，33-50，2010.

### 【学術論文】

- 1) 片山憲史，木村啓作，吉田行宏：遅発性筋痛に対する鍼治療の効果，臨床スポーツ医学，27(6): 613-620, 2010. 査読有り
- 2) 山崎翼，福田文彦，石崎直人，今西二郎，矢野忠：慢性疲労に対する鍼治療の臨床的有効性の検討，日本未病システム学会雑誌，15(2): 186-196, 2009. 査読あり
- 3) 矢野忠，安野富美子：性差医療とレディース鍼灸，現代鍼灸学，9(1): 49-56, 2010. 査読なし
- 4) \*吉田行宏，林知也，矢野忠：ラット in vivo 肉離れ損傷モデルの作製とそれに及ぼす鍼通電刺激の効果について，日温気物医誌，73(3): 177-190, 2010. 査読あり 2010年度の優秀論文賞受賞
- 5) \*植本泰光，廣正基，矢野忠：鍼通電刺激が酸化ストレス度と抗酸化力に及ぼす影響－自律神経機能と心理的不安との関係性，日温気物医誌，73(4): 255-1263, 2010. 査読あり
- 6) \*和辻直，関真亮，篠原昭二，矢野忠，峰尾徹：統合型人間ドックにおける東洋医学の東洋医学の健康評価の有用性，バイオメディカル・ファジィ・システム学会，11(1), 35-42, 2009. 査読あり（発行は2010）

### 【その他の印刷物】

- 1) 矢野忠：認知症予防に鍼灸治療は有効か，鍼灸 OSAKA, 25(4): 51-58, 2009（発行は2010.3）
- 2) 矢野忠，石崎直人，藤井亮輔，福田文彦，坂本歩，小松秀人，川喜田健司：鍼灸師養成教育機関に在籍する学生の鍼灸医療に対する意識と要望等に関する調査研究－卒業学年を対象とした調査①，医道の日本，798: 96-102, 2010.
- 3) 矢野忠，石崎直人，藤井亮輔，福田文彦，坂本歩，小松秀人，川喜田健司：鍼灸師養成教育機関に在籍する学生の鍼灸医療に対する意識と要望等に関する調査研究－卒業学年を対象とした調査②，医道の日本，799: 83-91, 2010.
- 4) 矢野忠：理療科教育への提言－鍼灸医療のゆくえと鍼灸師の未来，理療教育研究，32(1): 2010.
- 5) 矢野忠，安野富美子：妊娠・分娩・産褥期におけるマイナートラブルに対する鍼灸療法，助産師，64(3): 14-18, 2010.
- 6) 岩昌宏：たには会東近畿支部研修会に参加して．同窓会「たには会」東近畿支部会報，2010.
- 7) \*福田文彦，伊藤和憲，鈴木雅雄，竹田太郎，山崎翼，石崎直人，須見遼子，井倉技，伊藤壽記，北小路博司：がん鍼灸「がん治療に伴う副作用に対する鍼灸治療」がん化学療法による末梢神経障害に対する鍼灸治療の安全性と有効性について．全日本鍼灸学会雑誌，60(4): 694-696, 2010. 査読無し

### 【学会発表】

- 1) 片山憲史：様々な立場でのトレーナー．第59回（社）全日本鍼灸学会学術集会シンポジウム，全日本鍼灸学会雑誌，60(3): 115-122, 2010.
- 2) 木村啓作，片山憲史，渡邊康晴，有馬義貴，矢野忠：硬さ情報の客観化（6）－反発性の硬さ情報について－．第59回（社）全日本鍼灸学会学術大会，全日本鍼灸学会誌，60(3): 231, 2010.
- 3) \*吉田行宏，林知也，木村啓作，堀之内貴一，玉城佑，山本裕太，片山憲史，矢野忠：鍼刺激の効果が検討可能なラット in vivo 肉離れ損傷モデルの作製．第59回（社）全日本鍼灸学会学術大会，全日本鍼灸学会誌，60(3): 230, 2010.
- 4) \*堀之内貴一，林知也，木村啓作，片山憲史，矢野忠：鍼通電刺激が反復運動誘発性酸化ストレスに及ぼす影響．第59回（社）全日本鍼灸学会学術大会，全日本鍼灸学会誌，60(3): 231, 2010.
- 5) \*玉城佑，片山憲史，木村啓作，矢野忠：上腕骨外側上顆炎に対する鍼灸治療の効果について－7症例による検討－．第59回（社）全日本鍼灸学会学術大会，全日本鍼灸学会誌，60(3): 303, 2010.

- 6) \*吉田行宏, 林知也, 木村啓作, 片山憲史: ラット in vivo 肉離れ損傷モデルの作製. 第65回日本体力医学会大会, 日本体力医学会誌, 抄録集, 59(6): 776, 2010.
- 7) 木村啓作, 片山憲史, 渡邊康晴, 吉田行宏, 宮原正人, 藤本英樹: 硬さ情報の変化要因—反発性の硬さ情報について—. 第65回日本体力医学会大会, 日本体力医学会誌, 抄録集, 59(6): 845, 2010.
- 8) 片山憲史: スポーツ領域の鍼灸—スポーツ鍼灸の研究と臨床への応用—. 第21回日本臨床スポーツ医学会学術集会シンポジウム, 日本臨床スポーツ医学会誌, 18(4): 85-87, 2010.
- 9) 矢野忠: 日・中・韓の鍼灸コミュニケーション: 日本の事情, シンポジウム, 全日本鍼灸学会誌, 60(3), 第59回(社)全日本鍼灸学術大会抄録, 364-365, 2010.
- 10) 矢野忠: 鍼灸研究と臨床の接点, シンポジウム, 第6回日本鍼灸師会全国大会抄録集, 60-61, 2010.
- 11) 岩昌宏: 労働者に対する鍼灸治療の効果に関する研究—職場への鍼灸治療導入の試み—. 日本産業衛生学会 産業疲労研究会第72回定例研究会, 2010.
- 12) 岩昌宏: 職場への鍼灸治療導入の試み. 第83回日本産業衛生学会, 福井, 2010.
- 13) 岩昌宏: 職場への鍼灸治療導入の試み. 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 252, 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 2010.
- 14) 廣正基, 堂上友紀, 矢野忠: 高血圧自然発症ラットの心機能に及ぼす鍼通電刺激の影響について(第2報). 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 490, 2010.
- 15) \*鈴木智子, 鈴木芳基, 太田和宏, 福田晋平, 江川雅人, 廣正基, 矢野忠: 歩行困難を訴えた脊髄小脳変性症に対する鍼治療の1例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 608, 2010.
- 16) \*鈴木芳基, 鈴木智子, 太田和宏, 福田晋平, 江川雅人, 廣正基, 矢野忠: パーキンソン病に対する鍼治療の1例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 609, 2010.
- 17) \*渡邊康晴, 梅田雅宏, 木村啓作, 樋口敏宏: 通電刺激による筋収縮動態の解析—鍼電極と表面電極の違い—. 第59回(社)全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会誌, 60(3): 228, 2010.
- 18) \*水沼国男, 新原寿志, 木村啓作, 篠原昭二: 間接灸刺激がラット骨格筋の筋血流量に及ぼす影響 第3報. 第59回(社)全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会誌, 60(3): 277, 2010.
- 19) 山崎翼, 福田文彦, 佐藤万代, 鈴木雅雄, 竹田太郎, 石崎直人, 今西二郎, 矢野忠: 労働者の慢性疲労に対する鍼治療の有効性の検討. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 460, 2010.
- 20) 山崎翼, 福田文彦, 今西二郎: 労働者の慢性疲労に対する鍼治療の有効性の検討. 第6回日本疲労学会総会・学術集会, 日本疲労学会誌, 6(1): 98, 2010.
- 21) 山崎翼, 福田文彦, 佐藤万代, 竹田太郎, 石崎直人, 今西二郎, 矢野忠: 慢性疲労に対する鍼治療の臨床的有效性の検討—未病医療としての鍼治療の可能性—. 第17回日本未病システム学会学術総会, 日本未病システム学会雑誌, 抄録集: 117, 2010.
- 22) \*佐藤万代, 山崎翼, 矢野忠: 主観的健康感を構成する因子とそれに与える鍼灸治療の影響についての調査(第1報). 第17回日本未病システム学会学術総会, 日本未病システム学会雑誌, 抄録集: 137, 2010.

#### 【その他の発表】

- 1) 片山憲史: 誰でも簡単!家庭でできるツボ療法(その1), 2010年2月20日, 市民公開講座(まちづくり推進機構: 京都府宮津市 宮津市民体育館)
- 2) 片山憲史: スポーツ鍼灸と私, 2010年3月6-7日, 教育講演(第2回スポーツ鍼灸リサーチミーティング: 茨城県つくば市筑波大学)
- 3) 片山憲史: 誰でも簡単!家庭でできるツボ療法(その2), 2010年3月22日, 市民公開講座(まちづくり推進機構: 京都府宮津市 宮津市民体育館)
- 4) 片山憲史: 誰でも簡単!ツボ療法で元気力アップ, 2010年3月28日, SKY生きがいつくり推進事業(財団法人京都SKYセンター: 京都府城陽市 男女共同参画支援センター)
- 5) 片山憲史, 木村啓作, 吉田行宏: スポーツ傷害の知識と予防・応急処置法, 2010年7月16日, 出張講義(京丹波町: 京丹波町立和知中学校)
- 6) 片山憲史, 木村啓作, 吉田行宏, 煙山奨也, 泉晶子: ケガの予防, 応急処置とコンディショニング講習会,



2010年7月20日, 高校クラブ活動デリバリー講習会(京都府立西舞鶴高等学校: 京都府立西舞鶴高等学校)

- 7) 片山憲史, 木村啓作, 吉田行宏, 煙山奨也, 泉晶子: ケガの予防, 応急処置とコンディショニング講習会, 2010年8月27日, 高校クラブ活動デリバリー講習会(大阪府立八尾高等学校: 大阪府立八尾高等学校)
- 8) 片山憲史: スポーツ鍼灸の研究と教育・臨床への応用, 2010年8月29日, 全日本鍼灸学会中部支部学術集会: 指定A講座(全日本鍼灸学会中部支部: 静岡県静岡市 静岡県コンベンションアーツセンター: グランシップ)
- 9) 片山憲史: スポーツ鍼灸の研究と教育・臨床への応用, 2010年12月4日, 明治国際医療大学たには会北海道・東北支部研修会(たには会北海道・東北支部: 福島県郡山市ワシントンホテル)
- 10) 片山憲史: 誰でも簡単! ツボ療法で健やかに, 2010年12月16日, SKYシニア大学(財団法人京都SKYセンター: 京都府京都市 ハートピア京都)
- 11) 矢野忠: 鍼灸研究と臨床の接点, 第6回日本鍼灸師会全国大会抄録集, 60-61, 2010.
- 12) 岩昌宏: 鍼灸業界の現状ーこの10年間の鍼灸学校急増を振り返ってー, 2010年2月28日たには会東近畿支部研修会
- 13) 岩昌宏: 閉鎖環境のストレスに対する鍼灸応用の可能性, 2010年10月15日「宇宙鍼灸科学研究会」キックオフセミナー
- 14) 岩昌宏: 健康を保つためにー健康観と東洋医学についてー, 2010年11月11日堀場製作所「ヘルスアップ推進プロジェクトーいきいき健康Dayー」
- 15) 岩昌宏: 指定発言. たには会30周年記念講演「これからの社会における小規模医療機関のあり方〜特に鍼灸治療院の運営に関して〜」成岡秀夫, 2010年11月14日たには会30周年記念事業
- 16) 廣正基, 矢野忠: 高血圧自然発症ラットの心機能に及ぼす鍼通電刺激の影響ー心室内圧容積測定を用いてー. 第15回優秀論文賞講演, 2010年6月5日, 第75回日本温泉気候物理医学会学術集会.

## 加齢鍼灸学ユニット

### 【学術論文】

- 1) 江川雅人, 鈴木則宏: For the best team よりよい医療連携を探る. *Frontiers in Parkinson disease*, 3 (3): 48-51, 2010. 査読なし
- 2) 江川雅人: パーキンソン病の基礎知識と鍼灸臨床. *現代鍼灸学*, 10 (1): 39-47, 2010. 査読なし
- 3) 江川雅人: パーキンソン病に対する鍼灸治療 症例集積による鍼灸治療の効果. *現代鍼灸学*, 10 (1): 65-68, 2010. 査読なし

### 【その他の印刷物】

- 1) 江川雅人: パーキンソン病に対する鍼灸治療方法. *医道の日本*, 69 (6): 34-39, 2010.
- 2) 江川雅人, 福田晋平, 矢野忠: 鍼灸治療の経過中に Restless Legs 症候群を呈したパーキンソン病の1例. *医道の日本*, 69 (3): 73-78, 2010.
- 3) 江川雅人, 木下豊久, 太田喜穂子, 高橋則人, 松本勲, 樋口敏宏: 認知症に対する鍼灸治療. *季刊東洋医学*, 16 (1): 15-21, 2010.

### 【学会発表】

- 1) \* 豊福伸幸, 江川雅人, 鈴木雅雄, 苗村健治: 運動誘発性喘息に対する鍼灸治療の効果. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60 (3): 221, 2010.
- 2) \* 鈴木雅雄, 江川雅人, 杉本崇子, 赤尾正剛, 石崎直人, 矢野忠, 苗村健治: 慢性閉塞性肺疾患の労作時呼吸困難に対する鍼灸治療の臨床的効果ー病期分類に対する効果ー. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60 (3): 222, 2010.
- 3) \* 池上友規, 太田喜穂子, 高橋則人, 江川雅人, 松本勲: 精神不安を伴う特別養護老人ホーム入居者に対する鍼灸治療の経験. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60 (3): 259, 2010.
- 4) 江川雅人, 太田喜穂子, 高橋則人, 松本勲: 高齢者うつ状態を伴う2症例に対する鍼灸治療. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60 (3): 260, 2010.
- 5) \* 太田和宏, 江川雅人, 森原潔, 山村義治, 苗村健治: アトピー性皮膚炎に対する鍼灸治療の臨床的効果ー鍼灸治療と軽鍼灸治療の比較ー. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60 (3): 285, 2010.

- 6) \*福田晋平, 江川雅人, 松本勅, 山村義治, 苗村健治: パーキンソン病の歩行障害に対する2例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 323, 2010.
- 7) \*鈴木智子, 鈴木芳基, 太田和宏, 福田晋平, 江川雅人, 廣正基, 矢野忠: 歩行困難を訴えた脊髄小脳変性症に対する鍼治療の1例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 334, 2010.
- 8) \*鈴木芳基, 鈴木智子, 太田和宏, 福田晋平, 江川雅人, 廣正基, 矢野忠: パーキンソン病に対する鍼治療の1例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 335, 2010.
- 9) 志連英明, 太田喜穂子, 高橋則人, 江川雅人, 松本勅: 特別養護老人ホーム入所者に対する鍼治療の1例—意欲の向上が認められた例—. 全日本鍼灸学会第30回近畿支部学術集会, 講演要旨集: 30, 2010.
- 10) 江川雅人, 太田和宏, 森原潔, 山村義治, 苗村健治: アトピー性皮膚炎に対する鍼治療の臨床的効果—鍼治療と偽鍼治療の比較—. 第22回日本アレルギー学会春季臨床大会, 59(3・4): 440, 2010.
- 11) \*豊福伸幸, 奥達也, 江川雅人, 苗村健治: 運動誘発性喘息に対する鍼治療の効果. 第22回日本アレルギー学会春季臨床大会, 59(3・4): 386, 2010.
- 12) 江川雅人: アトピー性皮膚炎に対する鍼治療の臨床的効果と治効機序に関する研究. 第34回明治東洋医学院学術集談会, 要旨集: 24-26, 2010.
- 13) 高橋則人: 研究のためのスキルアップ講座3「統計入門」. 第59回(社)全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 162-163, 2010.
- 14) \*井上悦子, 浦山昌生, 高橋則人, 金子泰久, 森勇樹, 横山浩之: ワークショップ1「新しいデータベースの構築と活動について」第59回(社)全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 181, 2010.
- 15) \*池上友規, 太田喜穂子, 高橋則人, 江川雅人, 松本勅: 精神不安を伴う特別養護老人ホーム入居者に対する鍼治療の経験. 第59回(社)全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 259, 2010.

#### 【その他の発表】

- 1) 江川雅人: アレルギーと鍼灸, 2010年7月25日, 全日本鍼灸学会中国四国支部認定講習会(全日本鍼灸学会中国四国支部: 岡山市朝日医療専門学校岡山校)
- 2) 江川雅人: アトピー性皮膚炎に対する鍼灸治療, 2010年12月16日, 明治東洋医学院専門学校教員養成課程(明治東洋医学院専門学校: 大阪府吹田市)
- 3) 江川雅人: アトピー性皮膚炎の鍼灸治療—明治国際医療大学での実践—, 2010年6月6日, 滋賀県鍼灸師会学術研修会(滋賀県鍼灸師会: 滋賀県近江八幡市滋賀県立男女共同参画センター)
- 4) 江川雅人: 各界で活躍する鍼灸師に学ぶ—パーキンソン病の鍼灸治療—, 2010年4月18日, 自律神経と免疫の研究会研修会(自律神経と免疫の研究会: 東京都千代田区フォーラムミカサ)
- 5) 江川雅人: 臨床研究のデザインについて—多施設間研究が可能な臨床症状や疾患は何か—, 2010年8月28日, 鍼灸の研究と教育に関する研究会(若手研究者の会: 大阪府ホテルコスモスクエア国際交流センター)
- 6) 江川雅人: パーキンソン病の鍼灸治療—非運動症状への効果も含めて—, 2010年9月26日, NPO京都パーキンソン病支援センター講演会(NPO京都パーキンソン病支援センター: 京都市メルパルク京都)
- 7) 江川雅人: 呼吸器疾患に対する鍼灸治療, 2010年1月7日, 明治東洋医学院専門学校教員養成課程(明治東洋医学院専門学校: 大阪府吹田市)
- 8) 江川雅人: パーキンソン病の鍼灸, 2010年1月16日, 朝日医療専門学校冬期大学(朝日医療専門学校: 岡山市朝日医療専門学校岡山校)
- 9) 江川雅人: パーキンソン病の鍼灸, 2010年2月12日, 兵庫県鍼灸マッサージ師会臨床研修会(兵庫県鍼灸マッサージ師会: 兵庫県明石市サンライフ明石)
- 10) 江川雅人: 免疫力のあがる日常生活と鍼灸治療, 2010年12月12日, NPO京都パーキンソン病支援センター交流会(NPO京都パーキンソン病支援センター: 京都市京都ひとまち交流館)
- 11) 高橋則人: 鍼灸の臨床研究の現状, 2010年8月8日(日), たには会九州・沖縄支部総会・研修会(たには会九州・沖縄支部: アクロス福岡)

## 保健医療学部

## 基礎柔道整復学ユニット

## 【著書】

- 1) 明治東洋医学院編集委員会 池内隆治：詳解国家試験問題集柔道整復師用・整形外科学。医道の日本，p460-473，2010。
- 2) (共著) 伊藤譲ほか：柔道整復外傷学ハンドブックー上肢編ー，前腕骨遠位端部骨折，手根骨骨折（川村茂担当分）。株式会社医道の日本社，121-184，2010。
- 3) (共著) 伊藤譲ほか：柔道整復外傷学ハンドブックー下肢編ー，脛骨・腓骨疲労骨折，距骨下関節脱臼，距骨単独脱臼（川村茂担当分）。株式会社医道の日本社，124-126，242-246，2010。

## 【学術論文】

- 1) \*清野充典，池内隆治，小野寺啓，今田開久：腓骨遠位端部骨折の一症例。柔道整復接骨医学，第19巻（第1号）：p 10-15，2010。査読有り。
- 2) Akazawa J, Ikeuchi T, Okamoto T, Okuno R: The Effect of Taping on Motion and Plantar Pressure during ankle inversion. BIOSIGNALS, 2010:318-321, 2010。査読有り。
- 3) 赤澤淳，奥野竜平，池内隆治，岡本武昌：足背位置・足圧分布を考慮した足関節内反予防用テーピングの定量的評価の試み。日本スポーツ整復療法学会，（2010年10月提出，2回目の査読中）査読有り。
- 4) 赤澤淳，奥野竜平，池内隆治，岡本武昌：表面電極位置を考慮した独立成分分析を用いた第1背側骨間筋運動単位計測法の提案。日本スポーツ整復療法学会，（2010年11月提出，2回目の査読中）査読有り。
- 5) \*中村辰三，川村茂，北小路博司，川村敦子，今井賢治，松熊秀明：近赤外線分光法による押圧突起付インナーのヘモグロビン動態評価。全日本鍼灸学会雑誌，60(2): 234-243, 2010。査読あり。

## 【その他の印刷物】

- 1) 池内隆治：2009 京都丹波ロードレース大会 参加ランナーをサポート。季刊東洋医学，第16巻（第1号）：p56-57，2010。
- 2) 神内伸晃，柴田翔平，小山彰史，泉晶子，谷口和彦，小田原良誠：交代浴が筋疲労に与える影響，季刊東洋医学，16(1): 31-34，2010。
- 3) 泉晶子，神内伸晃，煙山奨也，長尾淳彦：柔道整復師のための知っておくべき基礎知識（第2回）。からだサイエンス 柔整 Version，15(90): 17-19，2010。
- 4) 泉晶子：臨床の場に還元できるような研究を志します。からだサイエンス 柔整 Version，15(91): 10-12，2010。
- 5) 神内伸晃，泉晶子，煙山奨也，長尾淳彦：柔道整復師のための知っておくべき基礎知識（第3回）。からだサイエンス 柔整 Version，15(91): 18-19，2010。
- 6) \*煙山奨也，神内伸晃，泉晶子，長尾淳彦：柔道整復師のための知っておくべき基礎知識（第4回）。からだサイエンス 柔整 Version，15(92): 18-19，2010。
- 7) 神内伸晃，泉晶子，煙山奨也，長尾淳彦：柔道整復師のための知っておくべき基礎知識（第5回）。からだサイエンス 柔整 Version，15(93): 22-23，2010。
- 8) 泉晶子，神内伸晃，煙山奨也，長尾淳彦：柔道整復師のための知っておくべき基礎知識（第6回）。からだサイエンス 柔整 Version，15(94): 14-15，2010。
- 9) 泉晶子，神内伸晃，煙山奨也，長尾淳彦：柔道整復師のための知っておくべき基礎知識（第7回）。からだサイエンス 柔整 Version，15(95): 20-21，2010。
- 10) 神内伸晃，柴田翔平，小山彰史，泉晶子，谷口和彦，小田原良誠：交代浴が筋疲労に与える影響，季刊東洋医学，16(1): 31-34，2010。

## 【学会発表】

- 1) Akazawa J, Okuno R, Ikeuchi T, Okamoto T: Examination of Long Term Motor Units Activity with the Multi-channel Surface Electrodes, ISEK 2010, POS-480, 抄録集，2010。
- 2) 赤澤淳，奥野竜平，池内隆治，岡本武昌：独立成分分析を用いた運動単位同定のための表面電極位置に関する検討，生体医工学シンポジウム 2010，2-3-7，抄録集，2010。

- 3) 赤澤淳, 奥野竜平, 池内隆治, 岡本武昌: 足背位置と足圧分布に着目した足関節内反予防用テーピングの効果に関する検討, 第31回バイオメカニズム学術講演会, 抄録集, 233, 2010.
- 4) 赤澤淳, 池内隆治: 足底圧を用いた足関節内反予防用テーピングの評価法に関する検討, 第65回日本体力医学会大会, 抄録集, 244, 2010.
- 5) 川村茂, 角谷和幸, 池内隆治: DOMSの回復過程における超音波画像の変化. 日本超音波骨軟組織学術研究, 10巻1号: 41-44, 2010.
- 6) 池内隆治, 角谷和幸, 鶴浩幸, 小田原良誠: 遅発性筋痛と局所組織硬度に関する実験的検討—高頻度110Hz・SSP局所刺激による影響—. 第59回全日本鍼灸学会学術大会抄録集: 231, 2010
- 7) 泉晶子, 行田直人, 神内伸晃, 煙山奨也, 池内隆治, 谷口和彦: 包帯操作技術の達成に向けた本学の取り組み. 第19回柔道整復接骨医学会学術大会抄録集: 383, 2010
- 8) \*村田朝子, 清野充典, 池内隆治: 徒手整復の適応と限界 第9報 小児肘頭骨折の治験例. 第19回柔道整復接骨医学会学術大会抄録集: 404, 2010.
- 9) 池内隆治, 中川達雄, 角谷和幸, 小田原良誠: SSP刺激が遅発性筋痛に及ぼす影響—4Hz・SSPの1回刺激と2回隔日刺激の効果の比較検討—. 第19回柔道整復接骨医学会学術大会抄録集: 407, 2010.
- 10) \*角谷和幸, 中川達雄, 池内隆治, 小田原良誠: SSP刺激が遅発性筋痛に及ぼす影響—1・2日目隔日の110Hz局所刺激と4Hz遠隔刺激との比較検討—. 第19回柔道整復接骨医学会学術大会抄録集: 407, 2010.
- 11) 赤澤淳, 池内隆治, 岡本武昌: トレーニング効果を評価するための表面電極の位置に関する検討. 第19回柔道整復接骨医学会学術大会抄録集: 417, 2010.
- 12) 川村茂, 池内隆治, 小田原良誠: 静的ストレッチングが筋形態・硬度および筋力発揮に及ぼす影響. 第19回柔道整復接骨医学会学術大会抄録集: 418, 2010.
- 13) \*藤方裕也, 池内隆治: 柔道整復領域における物理療法機器が生体に及ぼす影響—赤外線治療器がR-R間隔, 深部温に及ぼす影響—. 第19回柔道整復接骨医学会学術大会抄録集: 419, 2010.
- 14) \*小野由実子, 角谷和幸, 中川達雄, 池内隆治, 小田原良誠: 超音波刺激が遅発性筋痛に及ぼす影響(第2報)—条件設定の異なるプラセボ効果の比較検討—. 第19回柔道整復接骨医学会学術大会抄録集: 419, 2010.
- 15) \*藤方裕也, 生熊充彦, 篁浩平, 池内隆治, 角谷和幸, 中川達雄: 柔道整復領域における物理療法機器が生体に及ぼす影響—赤外線治療器・温熱治療器が自律神経機能に及ぼす影響—. (社)日本柔道整復師会 第35回近畿学会 京都府大会 論文集: 88, 2010.
- 16) 赤澤淳, 池内隆治, 岡本武昌: 足底圧を考慮した足関節内反予防用テーピングの評価システムの構築. スポーツ整復療法学会, スポーツ整復療法学研究, 第12巻, 第2号: p90, 2010.
- 17) 泉晶子, 行田直人, 神内伸晃, 煙山奨也, 池内隆治, 谷口和彦: 包帯操作技術の達成に向けた本学の取り組み. 第19回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 柔道整復接骨医学雑誌, 18(5): 383, 2010.
- 18) \*茂木一平, 大木琢也, 泉晶子, 行田直人, 谷口和彦, 岡本武昌: 前距腓靭帯損傷への伸縮テーピング貼付が歩行に及ぼす影響. 第19回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 柔道整復接骨医学雑誌, 18(5): 421, 2010.
- 19) \*行田直人, 泉晶子, 大木琢也, 森田吉一, 林知也, 谷口和彦, 岡本武昌: 扁平足に対するテーピングの歩行への影響. 第12回日本スポーツ整復療法学会, スポーツ整復療法学研究雑誌, 12(2): 103, 2010.
- 20) \*住田卓也, 山本淳, 行田直人, 石川和磨, 森川陽平, 谷口和彦, 岡本武昌: 膝疾患の電子聴診器による評価マッサージ効果の検証. 第12回日本スポーツ整復療法学会, スポーツ整復療法学研究雑誌, 12(2): 100, 2010.
- 21) \*山村知久, 長野巴美, 森川陽平, 行田直人, 煙山奨也, 神内伸晃, 泉晶子, 谷口和彦, 岡本武昌: スキー調査における傷害調査の報告. 第12回日本スポーツ整復療法学会, スポーツ整復療法学研究雑誌, 12(2): 103, 2010.
- 22) \*大木琢也, 行田直人, 泉晶子, 茂木一平, 谷口和彦, 岡本武昌, 吉田正樹: 足関節へのテーピング施行が歩行に及ぼす影響. 第12回日本スポーツ整復療法学会, スポーツ整復療法学研究雑誌, 12(2): 105, 2010.

- 23) \*茂木一平, 大木琢也, 泉晶子, 行田直人, 谷口和彦, 岡本武昌: 足部に対するテーピングの効果 3次元動作解析手法を用いて. 第12回日本スポーツ整復療法学会, スポーツ整復療法学研究雑誌, 12(2): 106, 2010.
- 24) \*石川和磨, 長野巴美, 神内伸晃, 行田直人, 谷口和彦, 岡本武昌: テニスによる膝疾患と荷重の関係について, 第12回日本スポーツ整復療法学会, スポーツ整復療法学研究雑誌, 12(2): 110, 2010.
- 25) 川村茂, 池内隆治, 小田原良誠: 静的ストレッチングが筋形態・硬度および筋力発揮におよぼす影響. 第19回日本柔道整復接骨医学学会学術大会, 柔道整復・接骨医学, 18(5), Page418, 2010. 09.
- 26) \*行田直人, 泉晶子, 大木琢也, 森田吉一, 林知也, 谷口和彦, 岡本武昌: 扁平足に対するテーピングの歩行への影響. 第12回日本スポーツ整復療法学会大会, スポーツ整復療法学研究, 12(2): 89, 2010.
- 27) \*林知也, 煙山奨也, 泉晶子: 運動誘発性酸化ストレスに対する持久トレーニングの影響とその性差. 第12回日本スポーツ整復療法学会大会, スポーツ整復療法学研究, 12(2): 107, 2010.
- 28) \*上見美智子, 山村知久, 森田吉一, 神内伸晃, 泉晶子, 煙山奨也, 行田直人, 矢野博子, 青山真也, 平川宣幸, 岡本武昌: キネシオテーピングが肘関節運動時の筋力に及ぼす影響, 第12回日本スポーツ整復療法学会, スポーツ整復療法学研究雑誌, 12(2): 104, 2010.

#### 【その他の講演】

- 1) 川村茂: 内反捻挫に伴う二分靭帯付着部での裂離骨折の症例および前距腓靭帯損傷, 2010年4月25日, 日本超音波骨軟組織学会第20回西日本支部学術集会(富士通関西システムラボラトリ, 大阪京橋).
- 2) 赤澤淳: 「現在の教育研究業務に大学で学んだことが今にどう活かされているか」, 2010年8月30日, 臨床医工学・情報学 関西5大学連携 サマースクール(文部科学省「戦略的大学連携支援事業」(大坂・コスモスクエア国際交流センター)).

### 臨床柔道整復学 I ユニット

#### 【著書】

- 1) 共著 伊藤讓. 柔道整復外傷学ハンドブック(上肢の骨折・脱臼). 医道の日本, 259-286, 2010.
- 2) 共著 伊藤讓. 柔道整復外傷学ハンドブック(下肢の骨折・脱臼). 医道の日本, 225-241. 2010.
- 3) 共著 武田康志, 竹内義享, 上村英記, 堀口忠弘: カラー写真で学ぶ実践スポーツ障害のみかた 一触診からのアプローチ(下肢編). 医歯薬出版株式会社(印刷中).

#### 【学術論文】

- 1) 田口大輔, 大村晋司, 澤田規, 竹内義享: 肋骨骨折に対する絆創膏固定の意義 - %肺活量と固定力の関係 -. 日本柔道整復接骨医学(印刷中).

#### 【学会発表】

- 1) \*日下部翔平, 丸山顕嘉, 田口大輔, 上村英記, 竹内義享: 2タイプの固定法における固定強度の意義 - 膝関節に三軸力覚センサーを用いて -. 第19回日本柔道整復接骨医学学会学術大会, 18巻5号: 424, 2010.
- 2) \*時實恭平, 上村英記, 田口大輔, 竹内義享: 投球障害肩にみられる特徴的機能障害の検証. 第19回日本柔道整復接骨医学学会学術大会, 18巻5号: 422, 2010.
- 3) \*伊藤芳恵, 堀井智, 光信明日香, 上村英記, 田口大輔, 竹内義享: 距腿関節の背底屈における足部可動域の変化 - 足部の内転と回外について -. 第19回日本柔道整復接骨医学学会学術大会, 18巻5号: 421, 2010.
- 4) \*光信明日香, 伊藤芳恵, 日下部翔平, 田口大輔, 上村英記, 竹内義享: 前十字靭帯損傷が女性に多く見られる要因の検討 ~ 性差から ~. 第19回日本柔道整復接骨医学学会学術大会, 18巻5号: 421, 2010.
- 5) \*堀井智, 丸山顕嘉, 日下部翔平, 上村英記, 田口大輔, 竹内義享: 片脚補高の変化が脊柱側彎に及ぼす影響 - Spinal mouse を用いて -. 第19回日本柔道整復接骨医学学会学術大会, 18巻5号: 420, 2010.
- 6) \*丸山顕嘉, 日下部翔平, 堀井智, 上村英記, 田口大輔, 竹内義享: 座面高の違いが脊柱アライメントに与える影響 ~ Spinal mouse を用いて ~. 第19回日本柔道整復接骨医学学会学術大会, 18巻5号: 420, 2010.
- 7) 田口大輔, 上村英記, 竹内義享, 浜西千秋: 大学生の体幹複合筋力の検証 - 健常者と腰痛者の比較から -. 第19回日本柔道整復接骨医学学会学術大会, 18巻5号: 396, 2010.

- 8) 上村英記, 田口大輔, 竹内義享:自動 SLR 角と相関を有する計測項目とは～ Spinal mouse を用いて～. 第 19 回日本柔道整復接骨医学学会, 18 巻 5 号: 366, 2010.
- 9) \*浜西千秋, 池田光正, 松下哲尚, 岸本英樹, 岸本恵美里, 竹内義享, 田口大輔:腰痛における体幹筋(コルセット筋)の筋力低下. 第 18 回日本腰痛学会, 抄録集, 48.
- 10) \*大橋淳, 山本啓司, 大村晋司, 上村英記, 国本一路, 小林直行, 篠原正典:触診実技教育における評価指標の開発. 第 19 回日本柔道整復接骨医学学会, 18 巻 5 号: 383, 2010.

#### 【その他の講演】

- 1) 竹内義享:「運動器疾患の保存療法」平成 22 年 4 月 17 日. 福井県南越支部学術研修会(ホテル瑠璃光).
- 2) 竹内義享:「運動器疾患のみかた」平成 22 年 6 月 12 日. 宗京会研修会(支部会館).
- 3) 竹内義享:「投球障害肩を機能解剖からとらえる」平成 22 年 9 月 5 日, 学会主催研修会専門講座(日本柔道整復接骨医学会:京都会館).

### 臨床柔道整復学 II ユニット

#### 【学術論文】

- 1) \*Akazawa J, Ikeuchi T, Okamoto T, Okuno R: The Effect of Taping on Motion and Plantar Pressure during ankle inversion. J BIOSIGNALS 2010:318-321, 2010. 査読有.
- 2) \*赤澤淳, 奥野竜平, 池内隆治, 岡本武昌:足背位置・足圧分布を考慮した足関節内反予防用テーピングの定量的評価の試み. 日本スポーツ整復療法学会, (2010 年 10 月提出, 2 回目の査読中).
- 3) \*赤澤淳, 奥野竜平, 池内隆治, 岡本武昌:表面電極位置を考慮した独立成分分析を用いた第 1 背側骨間筋運動単位計測法の提案. 日本スポーツ整復療法学会, (2010 年 11 月提出, 2 回目の査読中).

#### 【その他の印刷物】

- 1) \*寺田佳奈子, 行田直人, 仲村剛, 秋津知宏, 森加奈子, 鎌野高良, 三澤圭吾, 鎌野佳充:東洋医学, 16(2): 32-34, 2010.

#### 【学会発表】

- 1) 行田直人, 泉晶子, 大木琢也, 森田吉一, 林知也, 谷口和彦, 岡本武昌:扁平足に対するテーピングの歩行への影響. 第 11 回スポーツ整復療法学会. スポーツ整復療法学研究, 12(2): 89, 2010.
- 2) \*石川和磨, 長野巴美, 神内伸晃, 行田直人, 谷口和彦, 岡本武昌:テニスによる膝疾患と荷重の関係について (2). 第 11 回スポーツ整復療法学会. スポーツ整復療法学研究, 12(2): 110, 2010.
- 3) \*茂木一平, 大木琢也, 泉晶子, 行田直人, 谷口和彦, 岡本武昌:足部に対するテーピングの効果 3 次元動作解析手法を用いて. 第 11 回スポーツ整復療法学会. スポーツ整復療法学研究, 12(2): 106, 2010.
- 4) \*泉晶子, 行田直人, 神内伸晃, 煙山奨也, 池内隆治, 谷口和彦:包帯操作技術の達成に向けた本学の取り組み. 日本柔道整復接骨医学会. 柔道整復・接骨医学, 18(5): 383, 2010.
- 5) \*山村知久, 長野巴美, 森川陽平, 行田直人, 煙山奨也, 神内伸晃, 泉晶子, 谷口和彦, 岡本武昌:スキー場における傷害調査の報告. 第 11 回スポーツ整復療法学会. スポーツ整復療法学研究, 12(2): 103, 2010.
- 6) \*茂木一平, 大木琢也, 泉晶子, 行田直人, 谷口和彦, 岡本武昌:前距腓靭帯損傷への伸縮テーピング貼付が歩行に及ぼす影響. 日本柔道整復接骨医学会. 柔道整復・接骨医学, 18(5): 421, 2010.
- 7) \*Akazawa J, Okuno R, Ikeuchi T, Okamoto T: Examination of Long Term Motor Units Activity with the Multi-channel Surface Electrodes, ISEK 2010, POS-480, 抄録集, 2010.
- 8) \*赤澤淳, 池内隆治, 岡本武昌:トレーニングの効果を評価するための表面電極位置に関する検討, 日本柔道整復接骨医学会, 417, 抄録集, 2010.
- 9) \*赤澤淳, 奥野竜平, 池内隆治, 岡本武昌:独立成分分析を用いた運動単位同定のための表面電極位置に関する検討, 生体医工学シンポジウム 2010, 2-3-7, 抄録集, 2010.
- 10) \*赤澤淳, 奥野竜平, 池内隆治, 岡本武昌:足背位置と足圧分布に着目した足関節内反予防用テーピングの効果に関する検討, 第 31 回バイオメカニズム学術講演会, 抄録集, 233, 2010.
- 11) \*赤澤淳, 池内隆治, 岡本武昌:足底圧を考慮した足関節内反予防用テーピングの評価システムの構

築, 第12回日本スポーツ整復療法学会, 抄録集, 90, 2010.

#### 【その他の講演】

- 1) 岡本武昌, 行田直人: 女性が100歳までスポーツができるために, 平成22年6月18日, 京都女性スポーツの会研修会(日本女子テニス連盟: 明治国際医療大学体育館)
- 2) 岡本武昌: 力学からみた整復療法, 平成22年4月19日, 日本アスレチックトレーナーズ協会主催研修会(日本アスレチックトレーナーズ協会: 東京)
- 3) \*行田直人: スポーツと健康, 平成22年10月30日, 学びフォーラム(大学コンソーシアム京都: 大谷大学)

### 臨床柔道整復学Ⅲユニット

#### 【著書】

- 1) 共著 松本和久, 平澤泰介: 運動器リハビリテーション. 整形外科 Update 運動器の疾病と外傷(平澤泰介編). 金芳堂, 214-225, 2010.
- 2) 共著 松本和久: リハビリテーション医学. 第11回~第18回詳細・国家試験問題集(2011)(明治東洋医学院編集委員会著) 柔道整復師用, 474-506, 2010.

#### 【学術論文】

- 1) 富田健一, 木村篤史, 永山智貴, 小西倫太郎, 林愛子, 松本渉, 神田佳明, 垣村将典, 松本和久: 靴下の多重着用が立位バランスに及ぼす影響. 京都在宅リハビリテーション研究会誌, 3: 17-20, 2010. 査読有
- 2) \*上野麻実, 田中瑠美, 垣村将典, 松本渉, 富田健一, 木村篤史, 松本和久, 山崎立実: 運動負荷刺激が肩関節における認知機能に及ぼす影響. 京都在宅リハビリテーション研究会誌, 3: 21-25, 2010. 査読有
- 3) \*竹下和良, 川上雄大, 垣村将典, 松本渉, 富田健一, 木村篤史, 松本和久, 山崎立実: 膝関節の運動解析~三次元動作解析装置と角速度計による解析~. 京都在宅リハビリテーション研究会誌, 3: 33-37, 2010. 査読有

#### 【その他の印刷物】

- 1) \*林弘典, 小俣幸嗣, 岡田弘隆, 増地克之, 石川美久, 坂本道人, 石井孝法, 桐生習作, 横山喬之, 山崎立実: 柔道における審判員の異見発生について(7) -Aライセンス審判員とCライセンス審判員の比較-. 日本武道学会第43回大会, 武道学研究, 43別冊: 6, 2010.
- 2) 山崎立実: 京都 西陣 柔道圓心道場. 月刊武道, 529: 59, 2010.
- 3) 松本和久: ゴルファーに対する鍼灸施術と柔道整復施術を用いた東洋医学的健康管理の試み. 医道の日本, 第805号: 89-95, 2010.

#### 【学会発表】

- 1) \*Hirasawa, Y Matsumoto, K: Function of the Hand and Rehabilitation. The 11<sup>th</sup> Triennial Congress of the International Federation of Societies for Surgery of the Hand, 2010.
- 2) \*Hirasawa, Y Matsumoto, K: Importance of Hand Function in Rehabilitation. The 5<sup>th</sup> Beijing International Forum on Rehabilitation, 2010.
- 3) \*松本和久: 安全な歩行練習を考える. 第4回京都在宅リハビリテーション研究会, 抄録集: 4, 2010.
- 4) \*垣村将典, 松本渉, 神田佳明, 林愛子, 小西倫太郎, 永山智貴, 富田健一, 木村篤史, 松本和久: ハムストリングスの筋硬度がScrew-Home Movementの動態に及ぼす影響. 第4回京都在宅リハビリテーション研究会, 抄録集: 5, 2010.
- 5) \*松永和也, 雪山裕也, 西川茂樹, 堀越悠里, 垣村将典, 松本渉, 富田健一, 木村篤史, 松本和久: テープの伸長感を指標にした膝関節自動伸展運動による運動学習が大腿四頭筋の活動に及ぼす影響. 第4回京都在宅リハビリテーション研究会, 抄録集: 5, 2010.
- 6) \*松本渉, 垣村将典, 神田佳明, 林愛子, 小西倫太郎, 永山智貴, 富田健一, 木村篤史, 松本和久: 足関節機能が階段降段動作時の膝関節機能に及ぼす影響. 第4回京都在宅リハビリテーション研究会, 抄録集: 6, 2010.
- 7) 富田健一, 垣村将典, 松本渉, 神田佳明, 林愛子, 小西倫太郎, 永山智貴, 木村篤史, 松本和久: 脳

卒中片麻痺患者の坐位及び片脚立位保持動作における姿勢制御機構の特性～片麻痺患者と健常者との比較～. 第4回京都在宅リハビリテーション研究会, 抄録集: 6, 2010.

- 8) 富田健一, 永山智貴, 小西倫太郎, 松本渉, 林愛子, 神田佳明, 垣村将典, 木村篤史, 松本和久, 山崎立実: 整形外科疾患患者に対する歩容改善を目的とした Body Weight Supported Treadmill Training の紹介 脛腓骨骨折後, 歩行様式が不良となった一症例を通じて. 理学療法学 37 巻 Suppl.2: 102, 2010.

#### 【その他の講演】

- 1) 松本和久: 介護場面で必要な運動機能について, 2010年8月19日, 南丹地域リハビリテーション従事者研修会(南丹地域).
- 2) 松本和久: 予防的関節可動域訓練について, 2010年9月27日, 南丹地域リハビリテーション従事者研修会(南丹地域).

### 応用柔道整復学Ⅰユニット

#### 【学術論文】

- 1) 中川達雄, 佐藤憲三, 角谷和幸, 中川貴雄: 股関節マイクロ牽引法が関節可動域に及ぼす影響. 日本カイロプラクティック徒手医学会: 2011年9月発刊, 査読有.

#### 【その他の印刷物】

- 1) 角谷和幸, 池内隆治: 明治国際医療大学 保健医療学部 柔道整復学科, スポーツケア実習 2009 京都丹波ロードレース大会参加ランナーをサポート. 季刊東洋医学, 16(1): 65-66, 2010.
- 2) 中川達雄, 池内隆治, 角谷和幸, 赤澤淳, 煙山奨也: 明治国際医療大学 保健医療学部柔道整復学科 スポーツケア実習チーム 第13回日吉ダムマラソン参加ランナーをサポート. 季刊東洋医学, 16(3): 69-70, 2010.
- 3) \*川村茂, 角谷和幸, 池内隆治: DOMS の回復過程における超音波画像の変化. 日本超音波骨軟組織学術研究, 10(1): 41-44, 2010.
- 4) 中川達雄: 柔道整復学科スポーツケアチーム 第13回日吉ダムマラソンにボランティア参加. 季刊東洋医学 vol. 16: 65-66, 2010.
- 5) 中川達雄: 柔道整復学科スポーツケアチーム 2010 京都丹波ロードレースにボランティア参加. 季刊東洋医学 vol. 17(1): 65-66, 2011.

#### 【学会発表】

- 1) 中川貴雄: 教育講演「姿勢の重要性とカイロプラクティック」2010年12月11日, 第20回日本全身咬合学会学術大会, 東京都豊島区, タワーホール船堀.
- 2) \*池内隆治, 角谷和幸, 鶴浩幸, 小田原良誠: 遅発性筋痛と局所組織硬度に関する実験的検討—高頻度110Hz・SSP局所刺激による影響—. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 抄録集, 231, 2010.
- 3) \*池内隆治, 中川達雄, 角谷和幸, 小田原良誠: SSP刺激が遅発性筋痛に及ぼす影響—4Hz・SSPの1回刺激と2回隔日刺激の効果の比較検討—. 第19回柔道整復接骨医学会学術大会, 抄録集, 407, 2010.
- 4) 中川達雄, 角谷和幸, 佐藤憲三, 中川貴雄: 股関節マイクロ牽引法が関節可動域に及ぼす影響—1kg牽引, 5kg牽引, 10kg牽引での比較検討—. 第19回柔道整復接骨医学会学術大会, 抄録集, 369, 2010.
- 5) \*小野由実子, 角谷和幸, 中川達雄, 池内隆治, 小田原良誠: 超音波刺激が遅発性筋痛に及ぼす影響(第2報)—条件設定の異なるプラセボ効果の比較検討—. 第19回柔道整復接骨医学会学術大会, 抄録集, 419, 2010.
- 6) 角谷和幸, 中川達雄, 池内隆治, 小田原良誠: SSP刺激が遅発性筋痛に及ぼす影響—1・2日目隔日の110Hz局所刺激と4Hz遠隔刺激との比較検討—. 第19回柔道整復接骨医学会学術大会, 抄録集, 407, 2010.
- 7) 中川達雄, 角谷和幸, 佐藤憲三, 中川貴雄: 股関節マイクロ牽引法の効果の検証 The effect of micro traction on the hip joint. 第12回日本カイロプラクティック徒手医学会, 抄録集, 18-19, 2010.
- 8) \*藤方裕也, 生熊充彦, 篁浩平, 池内隆治, 角谷和幸, 中川達雄: 柔道整復領域における物理療法機器が生体に及ぼす影響—赤外線治療器・温熱治療器が自律神経機能に及ぼす影響—. (社)日本柔道整



復師会第35回近畿学会京都大会, 論文集, 88, 2010.

- 9) 中川達雄, 角谷和幸, 佐藤憲三, 中川貴雄: 股関節マイクロ牽引法の効果の検証 The effect of micro traction on the hip joint. 第12回日本カイロプラクティック徒手医学会抄録集: 18-19, 2010.

#### 【その他の講演】

- 1) 中川貴雄: 「座位における胸椎検査と治療」, 2010年2月7日, 第24回中川貴雄カイロプラクティック勉強会(東京), 科学新聞社, 東京日本赤十字社ビル.
- 2) 中川貴雄: 「座位における胸椎検査と治療」, 2010年3月7日, 第24回中川貴雄カイロプラクティック勉強会(大阪), 科学新聞社, 大阪, 千里ライフサイエンスセンター.
- 3) 中川貴雄: 「頸椎, 肩関節の検査と治療 I」, 2010年6月6日, 第25回中川貴雄カイロプラクティック勉強会(東京), 科学新聞社, 東京日本赤十字社ビル.
- 4) 中川貴雄: 「頸椎, 肩関節の検査と治療 I」, 2010年7月4日, 第25回中川貴雄カイロプラクティック勉強会(大阪), 科学新聞社, 大阪, 千里ライフサイエンスセンター.
- 5) 中川貴雄: 「頸椎, 肩関節の検査と治療 II」, 2010年10月3日, 第26回中川貴雄カイロプラクティック勉強会(東京), 科学新聞社, UHA味覚糖ビル.
- 6) 中川貴雄: 「頸椎, 肩関節の検査と治療 II」, 2010年11月7日, 第26回中川貴雄カイロプラクティック勉強会(大阪), 科学新聞社, 大阪, 千里ライフサイエンスセンター.
- 7) 中川貴雄, 佐藤憲三, 佐藤奈津子: 「モーション・パルペーション・ベーシック・コース⑨」2010年1月17日, モーション・パルペーション研究会, 新大阪, 新大阪丸ビル.
- 8) 中川貴雄, 佐藤憲三, 佐藤奈津子, 川口優希: 「モーション・パルペーション・ベーシック・コース⑩」2010年2月14日, モーション・パルペーション研究会, 新大阪, 新大阪丸ビル.
- 9) 中川貴雄, 佐藤憲三: 「モーション・パルペーション・ベーシック・コース①」2010年4月11日, モーション・パルペーション研究会, 新大阪, 新大阪丸ビル.
- 10) 中川貴雄, 佐藤憲三, 川口優希: 「モーション・パルペーション・ベーシック・コース②」2010年5月9日, モーション・パルペーション研究会, 新大阪, 新大阪丸ビル.
- 11) 中川貴雄, 佐藤憲三, 川口優希: 「モーション・パルペーション・ベーシック・コース③」2010年6月13日, モーション・パルペーション研究会, 新大阪, 新大阪丸ビル.
- 12) 中川貴雄, 佐藤憲三, 川口優希: 「モーション・パルペーション・ベーシック・コース④」2010年7月11日, モーション・パルペーション研究会, 新大阪, 新大阪丸ビル.
- 13) 中川貴雄, 佐藤憲三, 川口優希: 「モーション・パルペーション・ベーシック・コース⑤」2010年8月8日, モーション・パルペーション研究会, 新大阪, 新大阪丸ビル.
- 14) 中川貴雄, 佐藤憲三, 佐藤奈津子: 「モーション・パルペーション・ベーシック・コース⑥」2010年9月12日, モーション・パルペーション研究会, 新大阪, 新大阪丸ビル.
- 15) 中川貴雄, 佐藤憲三, 佐藤奈津子: 「モーション・パルペーション・ベーシック・コース⑦」2010年11月14日, モーション・パルペーション研究会, 新大阪, 新大阪丸ビル.
- 16) 中川貴雄, 佐藤憲三, 佐藤奈津子: 「モーション・パルペーション・ベーシック・コース⑧」2010年12月12日, モーション・パルペーション研究会, 新大阪, 新大阪丸ビル.
- 17) 中川貴雄: 「アメリカにおけるカイロプラクティック」, 明治国際医療大学国際ジョイントセミナー, 2010年3月30日, 明治国際医療大学.
- 18) 中川貴雄: 「腰痛ーカイロプラクティックからみた治療と予防」, 穴吹整形外科, 2010年10月23日, 静岡県三島市, 東レ総合研修センター.
- 19) 中川貴雄: 「患者を診る IV」, 国際カイロプラクティック・カレッジ, 2010年8月1日, 大阪, 国際カイロプラクティック・カレッジ.
- 20) 中川貴雄: 「MPSG 特別セミナー 仙腸関節可動性亢進症」2010年1月16日, モーション・パルペーション研究会, 新大阪, 新大阪丸ビル.

#### 応用柔道整復学IIユニット

##### 【著書】

- 1) 共著 平澤泰介ら監修, 伊藤譲編: 柔道整復外傷学ハンドブック【総論】ー軟部組織損傷の初期処置ー,

医道の日本社, 133-136, 2010.

- 2) 共著 平澤泰介ら監修, 伊藤譲 編: 柔道整復外傷学ハンドブック【上肢の骨折・脱臼】—肘関節脱臼, 手関節および手指部の脱臼—医道の日本社, 287-336, 2010.
- 3) 共著 平澤泰介ら監修, 伊藤譲 編: 柔道整復外傷学ハンドブック【下肢の骨折・脱臼】—大腿骨近位端部骨折 (22-47), 下腿骨果上骨折 (127-128), 脛骨天蓋骨折 (132-135). 医道の日本社, 2011.
- 4) 共著 平澤泰介ら監修, 伊藤譲 編: 柔道整復外傷学ハンドブック (上肢の骨折・脱臼). 医道の日本社, 2010.
- 5) 共著 平澤泰介ら監修, 伊藤譲 編: 柔道整復外傷学ハンドブック (下肢の骨折・脱臼). 医道の日本社, 2011.

#### 【その他の印刷物】

- 1) 長尾淳彦, 煙山奨也など: 柔道整復師のための知っておくべき基礎知識—歩行について—からだサイエンス, 第90号, 2010.
- 2) 長尾淳彦, 煙山奨也など: 柔道整復師のための知っておくべき基礎知識—走行について—からだサイエンス, 第91号, 2010.
- 3) 長尾淳彦, 煙山奨也など: 柔道整復師のための知っておくべき基礎知識—エネルギー代謝について—からだサイエンス, 第92号, 2010.
- 4) 長尾淳彦, 煙山奨也など: 柔道整復師のための知っておくべき基礎知識—栄養素と食べ合わせについて—からだサイエンス, 第93号, 2010.
- 5) 長尾淳彦, 煙山奨也など: 柔道整復師のための知っておくべき基礎知識—疲労について—からだサイエンス, 第94号, 2010.
- 6) 長尾淳彦, 煙山奨也など: 柔道整復師のための知っておくべき基礎知識—ロコモティブシンドロームについて—からだサイエンス, 第95号, 2010.
- 7) 長尾淳彦: 就業柔道整復師のための「これだけは知っておいて!」—療養費について—からだサイエンス, 第90号, 2010.
- 8) 長尾淳彦: 就業柔道整復師のための「これだけは知っておいて!」—厚労省最新通知について—からだサイエンス, 第91号, 2010.
- 9) 長尾淳彦: 就業柔道整復師のための「これだけは知っておいて!」—柔道整復療養費の算定基準の見直しについて—からだサイエンス, 第92号, 2010.
- 10) 長尾淳彦: 就業柔道整復師のための「これだけは知っておいて!」—受領委任の取扱いに係る改正関係について—からだサイエンス, 第93号, 2010.
- 11) 長尾淳彦: 就業柔道整復師のための「これだけは知っておいて!」—その他の適正化事項について—からだサイエンス, 第94号, 2010.
- 12) 長尾淳彦: 就業柔道整復師のための「これだけは知っておいて!」—労災保険について—からだサイエンス, 第95号, 2010.
- 13) 長尾淳彦: 第6回世界柔道科学者シンポジウム報告, 近代柔道, 1月号, 2010.
- 14) \* 泉晶子, 神内伸晃, 煙山奨也, 長尾淳彦: 柔道整復師の知っておくべき基礎知識. からだサイエンス, (90): 17-19, 2010.
- 15) \* 神内伸晃, 泉晶子, 煙山奨也, 長尾淳彦: 柔道整復師の知っておくべき基礎知識. からだサイエンス, (91): 18-19, 2010.
- 16) 煙山奨也, 神内伸晃, 泉晶子, 長尾淳彦: 柔道整復師の知っておくべき基礎知識. からだサイエンス, (92): 18-19, 2010.
- 17) \* 神内伸晃, 泉晶子, 煙山奨也, 長尾淳彦: 柔道整復師の知っておくべき基礎知識. からだサイエンス, (93): 22-23, 2010.
- 18) \* 神内伸晃, 泉晶子, 煙山奨也, 長尾淳彦: 柔道整復師の知っておくべき基礎知識. からだサイエンス, (94): 14-15, 2010.
- 20) 煙山奨也, 神内伸晃, 泉晶子, 長尾淳彦: 柔道整復師の知っておくべき基礎知識. からだサイエンス, (95): 20-21, 2010.

## 【学会発表】

- 1) 長尾淳彦 他(社)障害者武道協会会員8名: 武道の研鑽が障害者にどのような影響をもたらすかー応用心理学における武道療法の役割ー. 日本応用心理学会第77回大会, 京都大学, 2010, 9, 12.
- 2) 長尾淳彦, 煙山奨也: 柔道競技における足指損傷への応急手当の一考察ーハイドロコロイドドレッシング材を使用してー. 世界柔道グラントスラム柔道科学者シンポジウム, 2010.
- 3) Atsuhiko Nagao, Shoya Kemuriyama, Yasuyuki Hibako: An evaluation of first aid for toe injuries in judo – The use of a hydrocolloid dressing material –. International Judo Symposium – Medical and Scientific Aspect –, 2010.
- 4) \*泉晶子, 行田直人, 神内伸晃, 煙山奨也, 池内隆治, 谷口和彦: 包帯操作技術の達成に向けた本学の取り組み. 第19回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 柔道整復接骨医学雑誌, 18(5): 383, 2010.
- 5) \*山村知久, 長野巴美, 森川陽平, 行田直人, 煙山奨也, 神内伸晃, 泉晶子, 谷口和彦, 岡本武昌: スキー調査における傷害調査の報告. 第12回日本スポーツ整復療法学会, スポーツ整復療法学研究雑誌, 12(2): 103, 2010.
- 6) \*上見美智子, 山村知久, 森田吉一, 神内伸晃, 泉晶子, 煙山奨也, 行田直人, 矢野博子, 青山真也, 平川宣幸, 岡本武昌: キネシオテーピングが肘関節運動時の筋力に及ぼす影響, 第12回日本スポーツ整復療法学会, スポーツ整復療法学研究雑誌, 12(2): 104, 2010.
- 7) \*林知也, 煙山奨也, 泉晶子: 運動誘発性酸化ストレスに対する持久トレーニングの影響とその性差. 第12回日本スポーツ整復療法学会, スポーツ整復療法学研究雑誌, 12(2): 107, 2010.

## 【その他の講演】

- 1) 長尾淳彦: スポーツ外傷・障害の鑑別法, 社団法人滋賀県柔道整復師会学術研修会, 2010. 2. 21, 滋賀県福祉会館.
- 2) 長尾淳彦他: ポルトガルにおける柔道整復師の活動, 明治国際医療大学国際ジョイントセミナー, 2010. 3. 30, 明治国際医療大学.
- 3) 長尾淳彦, 煙山奨也: 危険なトレーニングと間違った常識, 2010. 8. 29, 京カレッジ市民教養講座((財)大学コンソーシアム京都: キャンパスプラザ京都).
- 4) 長尾淳彦: 危険なトレーニングと間違った常識, 明柔会京都支部会, 2010. 9. 29, 京都エミナース.
- 5) 長尾淳彦, 煙山奨也: 中高齢者のためのいつでも運動どこでも運動, 2011. 1. 22, 明治国際医療大学附属統合医療センター市民公開講座(明治国際医療大学附属統合医療センター: 明治国際医療大学洛西キャンパス).

## 看護学部

## 基礎看護学ユニット

## 【著書】

- 1) 共著 小山敦代, 池西静江, 森美春, (編集):まとめてわかる看護学概論改訂版3版. メディカ出版, 2010.
- 2) 共著 西山ゆかり:まとめてわかる看護学概論改訂版3版(小山敦代, 池西静江, 森美春編). メディカ出版, 72-76, 150-152, 164, 200-201, 2010.
- 3) 共著 岡田朱民:まとめてわかる看護学概論改訂3版(小山敦代, 池西静江, 森美春編). メディカ出版, 74-76, 203-204, 2010.
- 4)\*共著 城ヶ端初子, 藤原聡子, 中島小乃美, 井上康子:第2部レイニンガー看護論の実戦への応用(城ヶ端初子編:看護理論からの出発). 久美出版, 18-56, 2010.

## 【学術論文】

- 1)\*和住淑子, 黒田久美子, 佐藤まゆみ, 西山ゆかり他:新人看護師のプリセプターを支援する者に必要な能力と資質に関する全国調査. 千葉大学看護学部紀要, 32: 1-8, 2010.
- 2)\*北村太道, 中島小乃美, 鴨下直弘, 山田哲也, 池谷雅典, 高橋成明, 中塚浩子, 渡邊翠:金剛頂大秘密瑜伽タントラ和訳(12). 種智院大学密教学会, 「密教学」46: 44-60, 2010.
- 3) 中島小乃美:一切悪趣清浄儀軌にみる天部. 「サラスヴァティー」辯才宗教理研究室紀要 創刊号: 73-92, 2010.

## 【その他の印刷物】

- 1)\*五十嵐稔子, 徳重あつ子, 田口豊恵, 西山ゆかり, 小山敦代, 浅野敏朗, 種池禮子:看護の技がもたらす効果 TEARTE 学序説 Mariah Snyder 博士に学ぶ看護における補完代替療法1. 看護実践の科学, 35(3): 46-50, 2010.
- 2) 徳重あつ子, 五十嵐稔子, 西山ゆかり, 田口豊恵, 小山敦代, 浅野敏朗, 種池禮子:看護の技がもたらす効果 TEARTE 学序説 Mariah Snyder 博士に学ぶ看護における補完代替療法2. 看護実践の科学, 35(4): 60-65, 2010.
- 3)\*和住淑子, 黒田久美子, 佐藤まゆみ, 西山ゆかり他:新人看護師教育におけるプリセプター支援担当者育成プログラム開発. 千葉大大学院看護学研究科附属看護実践研究指導センター年報: 7-31, 2010.

## 【学会発表】

- 1) 中島真由美, 西山ゆかり, 小山敦代: PBLのねらいからみた基礎看護学実習前後の自己評価. 日本看護研究学会第23回近畿・北陸地方会学術集会抄録集: 61, 2010.
- 2) 小山敦代(シンポジスト):看護記録の実態とその教育の現状. シンポジウム「医職種とPOS教育の現状と課題」, 第32回日本POS医療学会大会プログラム抄録集: 36, 2010.
- 3) 西山ゆかり, 中島真由美, 横山友子, 清野たか枝, 小山敦代:基礎看護学実習Iにおいて臨地実習指導者が学生に学んでほしいこと. 第36回日本看護研究学会学術集会, 日本看護研究学会雑誌, 33(3): 207, 2010.
- 4) 中島真由美, 西山ゆかり, 横山友子, 岡田朱民, 小山敦代:関節リウマチ患者における痛みの性質と日常生活からみえてくる受容プロセス. 第39回日本看護学会学術集会成人慢性看護: 166, 2010.
- 5)\*大串靖子, 一戸とも子, 木村紀美, 小山敦代, 田中広美, 早坂佳子, 山本春江:青森県報にみる青森県内看護婦養成の歴史—大正期内務省令看護婦規則制定の前後を中心に—. 日本看護歴史学会第24回学術集会講演集: 68-69, 2010.
- 6) 西山ゆかり, 中島小乃美, 岡田朱民, 小山敦代:基礎看護学におけるコミュニケーションの授業研究—演習にニューカウンセリングを取り入れて—. 第30回日本看護科学学会, 第30回日本看護科学学会学術集会講演集: 447, 2010.
- 7)\*和住淑子, 佐藤まゆみ, 黒田久美子, 西山ゆかり, 三谷理恵:新人看護師教育支援担当者育成プログラムの開発. 第20回日本看護学教育学会学術集会講演集: 303, 2010.

## 【その他の講演】

- 1) 小山敦代：看護専門職への道へ 看護の魅力とは？, 2010年6月13日, 学びフォーラム2010 (コンソーシアム京都：龍谷大学)
- 2) 小山敦代：実習指導の原理と方法, 2010年7月2日, 平成22年度保健師助産師看護師実習指導者講習会 (独立行政法人国立病院機構近畿ブロック：大阪医療センター)
- 3) 小山敦代：看護教育論, 2010年7月24日, 大学院博士前期課程授業 (青森県立保健大学)
- 4) 小山敦代：口演座長, 看護管理, 2010年8月22日, 第36回日本看護研究学会学術集会 (日本看護研究学会：岡山)
- 5) \*山田皓子・小山敦代：これからの看護－看護独自の補完代替療法への挑戦－特別講演会座長, 2010年8月28日, 平成22年度明治国際医療大学看護学部特別シンポジウム (明治国際医療大学看護学部：キャンパスプラザ京都)
- 6) 小山敦代：看護教育の動向と明治国際医療大学看護学部の教育, 2010年9月17日, 平成22年度高等学校と看護系教育機関との進路研修会 (京都府高等学校連絡協議会・京都府看護学校連絡協議会：京都市総合教育センター)
- 7) 小山敦代, 西山ゆかり, 中島小乃美, 岡田朱民, 中島真由美, 糀谷康子：いのちと人間を考えるグッドエイジングに向けて「養生訓に学ぶ日常生活」と「棒体操のエクソサイズ」, 2010年10月31日, 京カレッジ市民教養講座第3回公開講座 (主催：明治国際医療大学, キャンパスプラザ京都)
- 8) 小山敦代：専門職に必要な教育とは, 2010年12月6日, 新人看護職員教育担当者研修会 (社会医療法人愛仁会看護部：大阪愛仁会本部)
- 9) 西山ゆかり, 岡田朱民：教育支援担当者育のリフレクション, 2010年11月8日, 綾部市立病院.

## 成人急性期看護学ユニット

## 【著書】

- 1) 共著 田口豊恵, 井村弥生, 中森美季：まとめてわかる看護学概論改訂3版 (小山敦代・池西静江, 森美春編). メディカ出版, 27-32, 37, 2010.
- 2) 共著 田口豊恵：看護国試ココボイ初版 (池西静江, 石東佳子編). 照林社, 259-267, 2010.

## 【学術論文】

- 1) 田口豊恵, 中森美季, 林朱美：手術を受けた高齢者の睡眠評価 せん妄発症との関連性からの分析. 日本クリティカルケア看護学会誌, 6(3): 5-62, 2010.

## 【その他の印刷物】

- 1) \*五十嵐稔子, 徳重あつ子, 田口豊恵, 西山ゆかり, 小山敦代, 浅野敏朗, 種池禮子：看護の技がもたらす効果 TEARTE学序説 Mariah Snyder 博士に学ぶ看護における補完代替療法 1. 看護実践の科学, 35(3): 46-50, 2010.
- 2) \*徳重庄子, 五十嵐稔子, 西山ゆかり, 田口豊恵, 小山敦代, 浅野敏朗, 種池禮子：看護の技がもたらす効果 TEARTE学序説 Mariah Snyder 博士に学ぶ看護における補完代替療法 2. 看護実践の科学, 35(4): 60-65, 2010.

## 【学会発表】

- 1) 田口豊恵, 中森美季, 林朱美：周手術期における高齢者の睡眠実態調査 起床時睡眠評価とせん妄発症に焦点をあてて, 日本睡眠学会第35回定期学術集会, 日本睡眠学会第35回定期学術集会プログラム抄録集：305, 2010.
- 2) 林朱美, 中森美季, 田口豊恵：集中治療室における患者のサーカディアンリズムの調整に対する看護師のケアと工夫の現状. 第6回日本クリティカルケア看護学会, 日本クリティカルケア看護学会誌 6(1): 185, 2010.
- 3) 中森美季, 林朱美, 田口豊恵：集中治療室の光環境に焦点をあてた物的環境に関する実態調査. 第6回日本クリティカルケア看護学会, 日本クリティカルケア看護学会誌 6(1): 159, 2010.
- 4) 田口豊恵, 中森美季, 林朱美, 小山恵美：集中治療室における患者のサーカディアンリズムに対する看護師の認識とセデーション中のケアについての分析. 第6回日本クリティカルケア看護学会, 日本クリティカルケア看護学会誌 6(1): 141, 2010.

- 5) 田口豊恵, 中森美季, 林朱美: 周手術期にある高齢者の睡眠実態 アクチウォッチと睡眠評価票による分析. 第36回日本看護研究学会, 日本看護研究学会誌 33(3): 307, 2010.
- 6) 田口豊恵, 五十嵐稔子, 高垣伸匡, 宮崎貴久子: 急変やCPRが少ない病棟で勤務する看護師に対するICLS受講後のインタビュー調査. 第12回日本救急看護学会雑誌 12(3): 158, 2010.
- 7) 田口豊恵: ICUの光環境および看護師のサーカディアンリズムに対する認識調査. 第17回時間生物学学会学術集会抄録集: 66, 2010.
- 8) 田口豊恵, 中森美季, 種池禮子, 小山恵美: 周術期にある高齢者のせん妄予防に対するブライトケアの有効性第2報. 第30回日本看護科学学会, 日本看護科学学会学術集会講演集: 560, 2010.
- 9) 中森美季, 田口豊恵, 種池禮子: 一般病棟で過ごす終末期がん患者を抱える家族の補完・代替医療による心身のエネルギー充足の実態. 第30回日本看護科学学会, 日本看護科学学会学術集会講演集: 405, 2010.
- 10) 井村弥生: 成人看護学概論への学生による模擬授業導入への試み—アンケート調査による結果—第20回日本看護学教育学会学術集会演題集, 283, 2010.
- 11) 井村弥生: 看護学生の食環境の変化による健康診断の変化, 第57回日本栄養改善学会日本栄養改善学会学術総会演題要集, 235, 2010.

#### 【その他の講演】

- 1) 田口豊恵, 井村弥生, 中森美季, 林朱美: いのちを支える看護学, 2010年8月2~3日, 明治国際医療大学.
- 2) 田口豊恵, 山田皓子: 看護研究の進め方と内容および評価について, 2010年11月28日, 京都府北部看護協会主催看護研究発表会(舞鶴)
- 3) 田口豊恵: 看護研究とは, 2010年11月12日, 中野こども病院.
- 4) 田口豊恵: ブライトケアについて, 2011年3月9日, 綾部市立病院会議室.

### 成人慢性期看護学ユニット

#### 【学会発表】

- 1) 高岡寿江, 中川雅子: がん告知後のコーピングにおける自己効力への影響要因, 第24回日本がん看護学会学術集会, 日本がん看護学会誌第24巻特別号(第24回日本がん看護学会学術集会講演集): 249, 2010.
- 2) 高岡寿江, 中川雅子: 初発がん患者の告知後のストレス・コーピング過程, 日本健康心理学会第23回大会, 日本健康心理学会第23回大会発表論文集: 132, 2010.
- 3) 糸島陽子, 高岡寿江, 中川雅子: 看護学生のためのエンドオブライフケア教育方法の検討, 第34回日本死の臨床研究会年次大会, 死の臨床, 33(2): 331, 2010.
- 4) \*KAMAE I, ARAKI D, KAMAE MS: The Bayesian Approach for Performance-based Pricing: A Case Study in Japan. ISPOR 13th Annual European Congress, Value in Health, 13(7): A242, 2010.

### リハビリテーション看護学ユニット

#### 【学術論文】

- 1) 青田正子: スタンフォード大学における高齢者のケア・ケアリングについて. 佛教大学教育学部学会紀要, 9: 40-49, 2010.

#### 【学会発表】

- 1) \*西山ゆかり, 中島真由美, 横山友子, 清野たか枝, 小山敦代: 基礎看護学実習Iにおいて臨地実習指導者が学生に学んでほしいこと, 第36回日本看護研究学会学術集会, 日本看護研究学会雑誌, 33(3): 207, 2010.

### 精神看護学ユニット

#### 【著書】

- 1) 共著 柴田早苗: 精神保健看護辞典(精神保健看護辞典編集委員会編). 286-294, オーム社, 2010.

**【学術論文】**

- 1) 山本明弘, 北村雄児: 東洋医療系学生の喫煙状況に関する研究—鍼灸学及び柔道整復学専攻の3年次学生を対象として—。和歌山県立医科大学保健看護学会誌, 1: 15-22, 2010.
- 2) Matsumoto K, Shibata S, Shimosato S, Mori C, Shioe K: Factors influencing the processing of visual information from non-verbal communications. *Psychiatry and Clinical Neurosciences*, 64: 299-308, 2010.

**【学会発表】**

- 1) 山本明弘, 柴田早苗, 北村雄児: 精神病患者監護法下における近畿6府県の子どもの精神障害者処遇の動向—各府県の統計資料から—。第2回和歌山県立医科大学保健看護学会, 第2回和歌山県立医科大学保健看護学会抄録集: 1, 2010.
- 2) 柴田早苗, 松本賢哉: 看護学生の記録における認知の構造に関する探索的検討。日本看護学教育学会第20回学術集会講演集: 270, 2010.
- 3) 山本明弘, 柴田早苗, 北村雄児: 精神病患者監護法下における近畿6府県の「精神障害者」処遇の状況—各府県の統計資料から—。和歌山県立医科大学保健看護学会抄録集: 20, 2010.

**小児看護学ユニット****【その他の印刷物】**

- 1) 永島すえみ: メディカコンクール 2011年受験対象者 第2回 看護師国家試験対策テスト 状況設定問題「学童 急性白血病」一般問題「先天的な問題のある子どもと家族」に関連した問題の作成及び解説。MCメディカ出版: 2010.
- 2) 永島すえみ: メディカコンクール 2011年受験対象者 第3回 看護師国家試験対策テスト 状況設定問題「早産児の看護」一般問題「感染対策上隔離が必要な子どもと家族」「急性期にある子どもと家族」に関連した問題の作成及び解説。MCメディカ出版: 2010.

**【学会発表】**

- 1) 永島すえみ: ケアリングにおける生死観の研究, 現代教育研究会. 京都府立ゼミナールハウス, 2010.
- 2) \*保坂良資, 柴建次, 山下和彦, 室橋高男, 竹内伸太郎, 井野秀一, 守口絵里: Discussion of the safety of the medical instruments in home care for children. 第49回日本生体医工学会, 生体医工学, 48: 144, 2010.
- 3) \*長堀智香子: ベナン共和国における周産期の国際医療協力と伝統的民俗への拘りについて. 第1回北海道民族学会: 2010.
- 4) \*長堀智香子, 堀口みゆき, 林美枝子: ベナン共和国ラギューン母子病院看護職員の職務への満足度と関連要因. 第69回日本公衆衛生学会総会, 日本公衆衛生雑誌, 56(10): 564, 2010.
- 5) \*堀口みゆき, 長堀智香子, 林美枝子: ベナン共和国ラギューン母子病院看護職員の職務への満足度と関連要因. 第69回日本公衆衛生学会総会, 日本公衆衛生雑誌, 56(10): 395, 2010.

**【その他の講演】**

- 1) 永島すえみ: 入院生活を送る子どもの危機的状況を援助するために 看護実践評価レベルⅢ・Ⅳをめざす母子専門看護師への子どもの発達及びその家族の危機的状況に関する演習, 2010年9月7日, 独立行政法人大阪府立母子保健総合医療センター

**母性看護学ユニット****【学術論文】**

- 1) Keiko Yano, Kazutomo Ohashi: Interprofessional team approach to infertility treatment in Japan, *Reproductive Medicine and Biology*, 9(1): 3-41, 2010.
- 2) \*近藤尚子, 伊藤美栄, 榮圭子, 藤尾泰子, 梶喜子, 中村美保, 小濱薫, 山田多加, 糠塚亜紀子: 看護学生による卒業時の看護技術の到達度の自己評価と経験状況の関係. 日本看護学会論文集 看護教育: 179-181, 2010.

**【学会発表】**

- 1) \*遊佐浩子, 浜崎京子, 福田貴美子, 枝元直子, 橋村富子, 後藤智子, 矢野恵子, 上澤悦子, 佐藤孝道,

割田修平, 割田節子: 不妊カウンセリングスキルアップセミナー 2010 の報告と今後の課題. 第9回日本不妊カウンセリング学会, 日本不妊カウンセリング学会誌, 9(1): 81-82, 2010.

- 2) \*塩沢直美, 園原めぐみ, 立木都, 福永憲隆, 永井利佳, 北坂浩也, 吉村友那, 糸井史陽, 田村聡子, 小栗久典, 佐野美保, 羽柴良樹, 浅田義正, 矢野恵子: 自己注射集団指導における少人数クラスと大人数クラスの比較. 第55回日本生殖医学会, 日本生殖医学会雑誌, 55(4): 295, 2010.

## 老年看護学ユニット

### 【学術論文】

- 1) \*原祥子, 小野光美, 大畑政子, 岩郷しのぶ, 沼本教子: 介護老人保健施設におけるケアスタッフの看取りへのかかわりと揺らぎ. 日本看護研究学会雑誌, 33(1): 141-149, 2010.

### 【その他の印刷物】

- 1) 岩郷しのぶ, 沼本教子, 稲垣絹代, 林千冬, 細見明代: 訪問看護ステーション管理者の役割認識に関する調査. 平成18-20年度日本学術振興会科学研究費補助金基研究成果報告書, 2010.

### 【学会発表】

- 1) 中村真悠子, 中川征子, 野中美紀, 寺元絵美: 新薬治療を受ける腎がん患者への看護の実態から見る今後の副作用ケアへの課題. 第41回日本看護学会抄録集成人看護Ⅱ抄録集: 35, 2010.

### 【その他の講演】

- 1) 山田皓子: 医療・福祉に携わる人への死の準備教育—看取りとは?死ぬということとは?—, 2010年1月28日, 山形作業療法研究会講演会講演会(山形作業療法研究会主催:山形市総合学習センター)
- 2) 山田皓子: 座長 これからの看護—看護独自の補完代替療法への挑戦—橋本ルミ氏, 2011年8月28日, 平成22年度明治国際医療大学看護学部特別講演会(明治国際医療大学看護学部主催:キャンパスプラザ京都5階第1講義室)
- 3) 山田皓子: 座長 「アメリカにおける補完代替医療(療法)と統合医療」—ヒーリングタッチの実践と研究—橋本ルミ氏, 2011年8月27日, 平成22年度国際交流講演会(明治国際医療大学国際交流センター主催:明治国際医療大学2階201講義室)

## 地域看護学ユニット

### 【著書】

- 1) 共著 田中小百合: 地区診断の理論と実際—地域看護と地区診断 保健師のあゆみをふまえて(榎本妙子, 福本恵編). 14-23, 窓映社, 2010.
- 2) 共著 植村小夜子, 大籠広恵, 田中小百合, 徳重あつ子, 福本恵, 堀井節子, 榎本妙子, 三橋美和: 個人, 家族への支援と地区診断—在宅看護への応用— 対象別の社会資源の活用—地域看護と地区診断 保健師のあゆみをふまえて, 75-76, 窓映社, 2010.

### 【学術論文】

- 1) 田中小百合, 榎本妙子, 堀井節子, 三橋美和, 徳重あつ子, 福本恵: 地域住民の健康保持能力(SOC)の強化に関する縦断的検討. 日本看護研究学会雑誌, 33(5): 75-82, 2010.
- 2) \*田丸朋子, 阿曾洋子, 伊部亜希, 本多容子, 木村静, 鈴木みゆき, 徳重あつ子: ベッドの高さの違いからみた移動援助時の患者の頸部筋負担及び看護師の作業効率への影響, 人間工学, 46(1): 10-15, 2010.
- 3) \*田丸朋子, 阿曾洋子, 伊部亜希, 本多容子, 木村静, 鈴木みゆき, 徳重あつ子, 細見明代: 移動援助時におけるベッドの高さの違いが患者におよぼす影響について—頸部後屈角度・心拍数の観点から—. 日本看護研究学会雑誌, 33(5): 25-32, 2010.
- 4) \*本多容子, 阿曾洋子, 伊部亜希, 田丸朋子, 徳重あつ子: 男性高齢者に対する足浴の転倒予防効果の検討. 人間工学, 46(4): 277-281, 2010.
- 5) \*本多容子, 阿曾洋子, 伊部亜希, 田丸朋子, 木村静, 徳重あつ子, 鈴木みゆき, 細見明代: 在宅女性高齢者に対する「転倒予防ケア」としての足浴の有効性の検討. 日本看護研究学会雑誌, 33(5): 55-63, 2010.



## 【その他の印刷物】

- 1) \*五十嵐稔子, 徳重あつ子, 田口豊恵, 西山ゆかり, 小山敦代, 浅野敏朗, 種池禮子: 看護の技がもたらす効果 TEARTE学序説 Mariah Snyder 博士に学ぶ看護における補完代替療法 1. 看護実践の科学, 35(3): 46-50, 2010.
- 2) 徳重あつ子, 五十嵐稔子, 西山ゆかり, 田口豊恵, 小山敦代, 浅野敏朗, 種池禮子: 看護の技がもたらす効果 TEARTE学序説 Mariah Snyder 博士に学ぶ看護における補完代替療法 2. 看護実践の科学, 35(4): 60-65, 2010.

## 【学会発表】

- 1) 榊本妙子, 田中小百合, 植村小夜子, 三橋美和, 堀井節子, 徳重あつ子, 神原恵: 新任期保健師の活動計画と評価能力育成プログラムの開発ー自己評価の段階的評価ー. 日本公衆衛生学会雑誌, 57(10): 500, 2010.
- 2) 徳重あつ子, 山本美輪, 田中小百合, 植村小夜子, 榊本妙子: The effects of color stimulus on autonomic nervous system activity and subjective awareness. 2nd Japan China Korea Nursing Conference: 200-201, 2010.
- 3) 植村小夜子, 田中小百合, 榊本妙子, 三橋美和, 堀井節子, 徳重あつ子, 神原恵: 新任期保健師の活動計画と評価能力育成プログラムの開発ー「活動計画と評価」の客観的評価の検討ー. 第30回日本看護科学学会学術集会抄録集: 376, 2010.
- 4) 田中小百合, 榊本妙子, 植村小夜子, 三橋美和, 堀井節子, 徳重あつ子, 神原恵: 新任期保健師の活動計画と評価能力育成プログラムの開発ー個別指導前後の比較ー. 第30回日本看護科学学会学術集会抄録集: 376, 2010.
- 5) 徳重あつ子, 山本美輪, 田中小百合, 植村小夜子, 榊本妙子: The effects of color stimulus on autonomic nervous system activity and subjective awareness. 第2回日中韓看護学会抄録集: 200-201, 2010.
- 6) 徳重あつ子: 熱布と温湯の比較による大脳を活性化させる看護技術としての手浴ー脳波と唾液アマミラーゼの分析からー. 第30回日本看護科学学会学術集会講演集: 528, 2010.
- 7) \*山本美輪, 徳重あつ子: Research direction for Society of Disaster Nursing focusing on the elderly in Japan. 第1回世界災害看護学会抄録集: 88, 2010.
- 8) 榊本妙子, 田中小百合, 植村小夜子, 三橋美和, 堀井節子, 徳重あつ子, 福本恵: 新任期保健師の活動計画と評価能力育成プログラムの開発ー自己評価の段階的評価ー. 第69回日本公衆衛生学会総会: 2010.
- 9) \*山本美輪, 阿曾洋子, 伊部亜希, 徳重あつ子, 本多容子: Years of clinical experience distinction of dilemma as factor and coping factor for the dilemma who nurses facing physical restraint for patients with dementia. 第2回日中韓看護学会抄録集: 202, 2010.
- 10) \*山本美輪, 徳重あつ子, 梅林かおり: オムツ内排尿に関するストレス第1報 テキストデータマイニングによる主観的検証. 第30回日本看護科学学会学術集会講演集: 529, 2010.
- 11) \*山本美輪, 徳重あつ子, 梅林かおり: オムツ内排尿に関するストレス第2報 アミラーゼによる客観的検証. 第30回日本看護科学学会学術集会講演集: 530, 2010.

## 医学教育研究センター

### 人文・社会学ユニット

#### 【その他の印刷物】

- 1) 市川哲：小中一貫校（教育）と学校統廃合．ひろば，161: 24-29, 2010.
- 2) 市川哲：京都市の学校統廃合の検討．ねっとわーく京都，261: 22-28, 2010.

### 保健体育ユニット

#### 【学術論文】

- 1) 林弘典：柔道の投技評価における異見発生に関する研究．平成 21 年度筑波大学人間総合科研究科研究論文集（博士論文）：掲載頁，2010．査読有
- 2) 林弘典，岡田弘隆，増地克之，石川美久，石井孝法，坂本道人，小俣幸嗣：柔道の審判員の技評価における異見発生の要因に関する研究．体育学研究，55(2): 1-16, 2010．査読有

#### 【その他の印刷物】

- 1) \*川喜田健司，中山登稔，西尾庄平，都築英明，柴田早苗：「ウマ介在活動の可能性を探る」．乗馬ライフ，202(11): 26-27, 2010.

#### 【学会発表】

- 1) 真田民樹：ウォーキング授業におけるハンドウエイトの効果．第 61 回日本体育大学大会，第 61 回日本体育大学大会予稿集，241，2010.
- 2) 林弘典，小俣幸嗣，岡田弘隆，増地克之，石川美久，坂本道人，石井孝法，桐生習作，横山喬之，山崎立実：柔道における審判員の異見発生について（7）－A ライセンス審判員と C ライセンス審判員の比較－．日本武道学会第 43 回大会，武道学研究，43 別冊：6，2010.
- 3) 林弘典，小俣幸嗣，岡田弘隆，増地克之，石川美久，坂本道人，石井孝法，桐生習作：柔道の投技評価における異見発生の要因について．日本体育学会第 61 回大会，日本体育学会第 61 回大会予稿集：227，2010.

### 自然科学ユニット

#### 【学会発表】

- 1) \*阿部一晴，森川知史，小波秀雄，都築英明，坪内伸夫：eラーニングシステムの共有共用化に伴う教養教育の大学間連携と効率化の促進．教育システム情報学会，第 35 回全国大会 講演論文集，TC-1：335-336，2010.
- 2) \*阿部一晴，森川知史，小波秀雄，都築英明，坪内伸夫：複数大学による eラーニング連携の取組．平成 22 年度情報教育研究集会，講演論文集，70-73，2010.

#### 【その他の講演】

- 1) 都築英明：大気環境学会近畿支部 反応と測定部会（大阪市）研究発表会特別講演 座長  
平成 22 年 12 月 10 日
- 2) 都築英明：JICA 東アジア酸性雨モニタリングネットワーク（神戸市），強化コース研修  
平成 22 年 11 月 29 日

### 外国語ユニット

#### 【その他の印刷物】

- 1) \*五十嵐稔子，徳重あつ子，田口豊恵，西山ゆかり，小山敦代，浅野敏朗，種池禮子：新しい看護の方向 看護の技がもたらす効果－TEARTE 学序説 Mariah Snyder 博士に学ぶ看護における補完代替療法 1．看護実践の科学，35(3): 46-50, 2010.
- 2) \*徳重あつ子，五十嵐稔子，西山ゆかり，田口豊恵，小山敦代，浅野敏朗，種池禮子：新しい看護の方向 看護の技がもたらす効果－TEARTE 学序説 Mariah Snyder 博士に学ぶ看護における補完代替療法 2．看護実践の科学，35(4): 60-65, 2010.

**解剖学ユニット****【学会発表】**

- 1) \*Koike T, Ebara S, Yamada H, Kumamoto K: Three-dimensionally morphological analysis of lamellated corpuscles in rat foot pads. *Neuroscience Research*, 68 (Suppl) 1: 157, 2010.
- 2) Ebara S, Bagdasarian K, Fruta T, Koike T, Meir I, Ahissar E, Kumamoto K: Morphological analysis of mechanoreceptors in the rat skin identified by intraganglionic injections of neuronal tracers. *Neuroscience Research*, 68 (Suppl) 1: 158, 2010.
- 3) \*鈴木真亜沙, 榎原智美, 熊本賢三: マウス耳介における柵状神経終末とその基幹軸索の三次元的構造解析. 第86回日本解剖学会近畿支部学術集会, 2010. in press.

**【その他の講演】**

- 1) Ebara S: How nerve endings with nerve network design skin sensory receptors?, Department of Neurobiology (Prof. Ehud Ahissar), Weizmann Institute of Science, Rehovot, Israel, Seminar, Mar. 21, 2010, (Re; Dec. 10, 2009)

**生理学ユニット****【著書】**

- 1) 共著 中山登稔: 生理学, 2010 詳解国家試験問題集 (はり師きゅう師用), 113-161, 医道の日本社, 2010.
- 2) 共著 中山登稔: 生理学, 2010 詳解国家試験問題集 (柔道整復師用), 79-158, 医道の日本社, 2010.
- 3) 共著 中山登稔: 生理学, 2010 詳解国家試験問題集 (あん摩マッサージ指圧師用), 112-164, 医道の日本社, 2010.

**【学術論文】**

- 1) Kawakita K, White A: Physiological basis of therapeutic effects of sham acupuncture in recent clinical trials, *JAM*, 2: 77-82, 2010 査読有
- 2) \*Keino H, Keino H, Kawakita K: Introduction of revised HEIM scale for evaluating the psycho-educational horseback riding program in pervasive developmental disorder children. *FRDI Scientific and Educational Journal of Therapeutic Riding* 2010 (in press) 査読なし
- 3) 川喜田健司: 「代替医療のトリック」の鍼治療に関する記述の問題点, *全日本鍼灸学会雑誌*, 60(2): 252-254, 2010. 査読なし
- 4) \*林聖子, 岡田薫, 川喜田健司: 虚血再灌流によるしびれ感覚誘発時の皮膚血流の変化および電流知覚閾値への影響. *Pain Research*, 25: 45-53, 2010. 査読有
- 5) \*神田浩里, 岡田薫, 川喜田健司: 鍼灸刺激で誘発されるフレア反応に関与する受容体の検討, *全日本鍼灸学会雑誌*, 60(5): 802-810, 2010. 査読有
- 6) \*慶野裕美, 慶野宏臣, 川喜田健司, 林良博: 広汎性発達障害児における乗馬療育プログラムの評価. *Hippophile* 41: 21-26, 2010. 査読有
- 7) 川喜田健司: 鍼灸医療推進研究会 2009年度報告 国民のための医療推進を目指す 研究作業部会活動報告. *全日本鍼灸学会雑誌*, 60(3): 439-440, 2010. 査読なし
- 8) \*吉田行宏, 林知也, 矢野忠: ラット in vivo 肉離れ損傷モデルの作製とそれに及ぼす鍼通電刺激の効果について. *日本温泉気候物理医学会雑誌*, 73(3): 177-190, 2010. 査読有
- 9) \*Kawai K, Hayashi T, Matsuyama Y, Minami T, Era S: Difference in redox status of serum and aqueous humor in senile cataract patients as monitored via the albumin thiol-redox state. *Jpn J Ophthalmol*, 54:584-588, 2010. 査読有

**【その他の印刷物】**

- 1) Kawakita K, Ishizaki N, Imai K, Fukuda F, Sumiya E, Okada K, Nakagawa M: Issues to be considered regarding clinical trials of acupuncture. The 2<sup>nd</sup> Annual Meeting for Global University Network of Traditional Medicine, 84-94, 2010.
- 2) 川喜田健司: 鍼灸のこれから EBMによって進む世界の医療 費用対効果の研究も急務. *医道の日本*, 69(5): 74-75, 2010.

- 3) \*矢野忠, 石崎直人, 藤井亮輔, 福田文彦, 坂本歩, 小松秀人, 川喜田健司: 鍼灸師養成教育機関に在籍する学生の鍼灸医療に対する意識と要望等に関する調査研究 卒業学年の学生を対象とした調査(2). 医道の日本, 69(4): 83-91, 2010.
- 4) \*矢野忠, 石崎直人, 藤井亮輔, 福田文彦, 坂本歩, 小松秀人, 川喜田健司: 鍼灸師養成教育機関に在籍する学生の鍼灸医療に対する意識と要望等に関する調査研究 卒業学年の学生を対象とした調査(1). 医道の日本, 69(3): 96-102, 2010.
- 5) 中山登稔, 林知也, 神内伸晃, 平澤泰介: 新しい治療波形(スーパータイダル)を用いた低周波治療における筋疲労の改善及び疼痛の緩和に関する効果の検討. 受託研究, No.126 報告書, 1-13, 2010. 査読なし

#### 【学会発表】

- 1) Okada K, Kanda H, Kawakita K: Flare reaction induced by acupuncture and moxibustion requires TRPV1 activation in human skin. 13<sup>th</sup> World Congress on Pain, Official Congress Program, 72, 2010.
- 2) \*Hayashi S, Okada K, Kawakita K: Microneurography recordings of afferent discharges following ischemia-reperfusion induced pain. 13<sup>th</sup> World Congress on Pain, Official Congress Program, 72, 2010.
- 3) \*Kanda H, Okada K, Kawakita K: Types of C fiber and receptors involved in flare reaction by heat stimulus in human skin. 13<sup>th</sup> World Congress on Pain, Official Congress Program, 72, 2010.
- 4) \*林聖子, 岡田薫, 川喜田健司: 微小神経電図法により記録した虚血再灌流後の求心性線維放電, Pain Research 25(2): 111, 2010.
- 5) \*古屋英治, 山下仁, 高倉伸有, 角谷英治, 菅原之人, 會澤重勝, 浦山昌生, 金子泰久, 高澤直美, 山口宣夫, 川喜田健司: 鍼の臨床研究の現状 シャム鍼とその効果を巡る諸問題. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 457, 2010.
- 6) \*篠原昭二, 金井正博, 形井秀一, 鈴木雅雄, 川喜田健司: ベストケース症例集積のすすめ. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 456, 2010.
- 7) 川喜田健司: 学会の課題と展望 研究部の活動報告 現状と課題と展望. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 377, 2010.
- 8) \*梅本佳納榮, 岡田薫, 安藤文紀: 肩こり症状の要因についての検討. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 269, 2010.
- 9) Hayashi T, Izumi A, Era S: Relationship of oxidative stress induced by repetitive high-intensity exercise and metabolism in male and female subjects. The 87<sup>th</sup> Annual Meeting of the Physiological Society of Japan, J Physiol Sci, 60 (suppl): S192, 2010.
- 10) 林知也, 煙山奨也, 泉晶子: 運動誘発性酸化ストレスに対する持久トレーニングの影響とその性差. 第12回スポーツ整復療法学会, スポーツ整復療法学研究, 12(2): 107, 2010.
- 11) \*行田直人, 泉晶子, 大木琢也, 森田吉一, 林知也, 谷口和彦, 岡本武昌: 扁平足に対するテーピングの歩行への影響. 第12回スポーツ整復療法学会, スポーツ整復療法学研究, 12(2): 89, 2010.
- 12) \*堀之内貴一, 林知也, 木村啓作, 片山憲史, 矢野忠: 鍼通電刺激が反復運動誘発性酸化ストレスに及ぼす影響. 第59回(社)全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会誌, 60(3): 509, 2010.
- 13) \*吉田行宏, 林知也, 木村啓作, 堀之内貴一, 玉城佑, 山本裕太, 片山憲史, 矢野忠: 鍼刺激の効果が検討可能なラット in vivo 肉離れ損傷モデルの作製. 第59回(社)全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会誌, 60(3): 504, 2010.

#### 【その他の講演】

- 1) 川喜田健司: トリガーポイント, 2010年10月17日, 千葉県柔道整復師会学術集会(千葉県柔道整復師会:千葉)
- 2) 川喜田健司: 膝痛・腰痛に対する鍼灸治療の科学的根拠について. 2010年11月18日, 鍼灸医療プレスセミナー~医療と介護予防における鍼灸の貢献と今後の可能性~(鍼灸医療推進研究会, 東京エドモントンホテル)
- 3) 中山登稔: 脳生理学から見た頭鍼療法の機序の可能性, 2010年10月17日, (全日本鍼灸学会中部支部頭鍼療法研究部会, 名古屋大学医学部 鶴友会館)
- 4) 中山登稔: Human brain activity associated with acupuncture treatment in brain disorders 2010年12月23日

(台湾中国医薬大学, 台湾中国医薬大学附属大学病院)

## 病理学ユニット

### 【その他の印刷物】

- 1) 共著 著者名, 「国家試験問題集」病理学 第10回~第19回 柔道整復師用, 医道の日本社, 2010.

## 免疫・微生物学ユニット

### 【学術論文】

- 1) \*Cheng L, Guo J, Sun L, Fu J, Barnes PF, Metzger D, Chambon P, Oshima RG, Amagai T, Su DM: Postnatal tissue-specific disruption of transcription factor FoxN1 triggers acute thymic atrophy. *J Biol Chem*, 285(8): 5836-47, 2010. 査読有
- 2) \*Hidaka K, Nitta T, Sugawa R, Schwartz RJ, Amagai T, Nitta S, Takahama Y, Morisaki T: Differentiation of Pharyngeal Endoderm and Derivatives from Mouse Embryonic Stem Cells. *Stem Cells Dev*, 19(11): 1735-43, 2010. 査読有
- 3) \*Sun L, Guo J, Brown R, Amagai T, Zhao Y, Su DM: Declining expression of a single epithelial cell-autonomous gene accelerates age-related thymic involution. *Aging Cell*, 9(3): 347-57, 2010. 査読有
- 4) Mori K, Itoi M, Tsukamoto N, Amagai T: Foxn1 is essential for vascularization of the murine thymus anlage. *Cell Immunol*, 260(2): 66-9, 2010. 査読有
- 5) Takayama Y, Itoi M, Hamahashi T, Tsukamoto N, Mori K, Morishita D, Wada K and Amagai T: Moxibustion activates host defense against herpes simplex virus type 1 through augmentation of cytokine production. *Microbiol Immunol*, 54: 551-557, 2010. 査読有
- 6) \*Vroegindewey E, Crobach S, Itoi M, Satoh R, Zuklys S, Happe C, Germeraad WT, Cornelissen JJ, Cupedo T, Hollander GA, Kawamoto H, van Ewijk W: Thymic cysts originate from Foxn1 positive thymic medullary epithelium. *Mol Immunol*, 47(5): 1106-1113, 2010. 査読有

### 【学会発表】

- 1) Itoi M, Tsukamoto N, Boehm T, Amagai T: The role of Foxn1 in mature epithelial cells and epithelial progenitor cells in the postnatal thymi. *ThymOz VI: An International Workshop on T Lymphocytes*, 6: 41, 2010.
- 2) Wada K, Itoi M, Tsukamoto N, Amagai T: Newly generated host-derived endothelial cells create thymus specific vascular network in the grafted thymus. *ThymOz VI: An International Workshop on T Lymphocytes*, 6: 26, 2010.
- 3) 和田久美子, 糸井マナミ, 塚本紀之, 雨貝孝: 移植胸腺に形成されるレシピエント由来血管は胸腺特異的血管として機能する. 京都T細胞カンファレンス, KTCC 20: 12. 2010.
- 4) Itoi M, Tsukamoto N, Boehm T, Amagai T: The role of Foxn1 in the mature epithelial cells and epithelial progenitor cells in the postnatal thymi. 14<sup>th</sup> International Congress of Immunology, *Int Immunol*, 22 (Suppl) 1: i67, 2010.
- 5) Tsukamoto N, Mori K, Itoi M, Amagai T: Defect in T lineage cell emigration from the thymi of CTS mice. 14<sup>th</sup> International Congress of Immunology, *Int Immunol*, 22 (Suppl) 1: ii64, 2010.
- 6) Morishita D, Itoi M, Tsukamoto N, Hara M, Kojima S, Amagai T: A Niche for Natural Regulatory T Cells provides TGF $\beta$  Signal in the Thymus. 14<sup>th</sup> International Congress of Immunology, *Int Immunol*, 22 (Suppl) 1: iii81, 2010.
- 7) Wada K, Itoi M, Tsukamoto N, Amagai T: Newly generated host derived endothelial cells create thymus specific vascular network in the grafted thymus. 14<sup>th</sup> International Congress of Immunology, *Int Immunol*, 22 (Suppl) 1: i69, 2010.
- 8) \*Guo Y, Miyazaki M, Itoi M, Amagai T, Satoh R, Kamamoto H, Kanno M: The function of Bim1 in the thymic epithelial cells. 14<sup>th</sup> International Congress of Immunology, *Int Immunol*. 22 (Suppl) 1: i69, 2010.
- 9) Itoi M, Tsukamoto N, Boehm T, Amagai T: Foxn1 is differently required for the cortical and medullary epithelial cell development. *The 2<sup>nd</sup> Synthetic immunology Workshop*, 2: 20, 2010.
- 10) Itoi M, Tsukamoto N, Boehm T, Amagai T: The role of FoxN1 in the Mature epithelial cells and epithelial progenitor cells in the postnatal thymi. *ThymOz VI: An International Workshop on T Lymphocytes*, 26, 2010.

## 医療情報学ユニット

## 【学術論文】

- 1) Kawai Y, Aoki I, Umeda M, Higuchi T, Kershaw J, Higuchi M, Silva AC, Tanaka C: In vivo visualization of reactive gliosis using manganese-enhanced magnetic resonance imaging. *Neuroimage*, 49(4): 3122-31, 2010. 査読有
- 2) \*尾藤良孝, 平田宏司, 恵飛須俊彦, 河合裕子, 大竹陽介, 平田智嗣, 白猪亨, 五月女悦久, 越智久晃, 梅田雅宏, 樋口敏宏, 田中忠蔵: Diffusion-Weighted Line-Scan Echo-Planar Spectroscopic Imaging による代謝物拡散計測の精度向上. *磁気共鳴学会雑誌*, 30(1): 掲載頁, 2010. 査読有
- 3) \*Maeda K, Yamamoto H, Fukunaga M, Umeda M, Tanaka C, Ejima Y: Neural correlates of color-selective metacontrast in human early retinotopic areas. *J Neurophysiol*, 104(4): 2291-2301, 2010. 査読有
- 4) \*Morisaki S, Kawai Y, Umeda M, Nishi M, Oda R, Fujiwara H, Yamada K, Higuchi T, Tanaka C, Kawata M, Kubo T: In Vivo Assessment of Peripheral Nerve Regeneration by Diffusion Tensor Imaging. *J of Magn Res Imag.*, in press. 査読有
- 5) \*Yamamoto H, Fukunaga M, Takahashi S, Mano H, Tanaka C, Umeda M, and Ejima Y: Inconsistency and Uncertainty of the Human Visual Area Loci following Surface-based Registration. *Probability and Entropy Maps. Human Brain Mapping*, in press. 査読有
- 6) \*Inoue Y, Aoki I, Mori Y, Kawai Y, Ebisu T, Osaka Y, Houru T, Mineura K, Higuchi T, Tanaka C: Detection of necrotic neural response in super-acute cerebral ischemia using activity-induced manganese-enhanced (AIM) MRI. *NMR Biomed.*, 23(3): 304-12, 2010. 査読有
- 7) \*青木伊知男, 河合裕子: マンガン造影磁気共鳴画像法 (MEMRI) の実際. *磁気共鳴学会雑誌*, in press. 査読有

## 【その他の印刷物】

- 1) \*山本哲也・山本洋紀・眞野博彰・梅田雅宏・田中忠蔵・河野憲二: 追跡眼球運動関連機能におけるヒト MT/MST 野の相違. *信学技報*, 110, 149, NC2010-31, 13-18, 2010.

## 【学会発表】

- 1) \*Bito Y, Hirata K, Hirata S, Shirai T, Ebisu T, Kawai Y, Otake Y, Soutome Y, Ochi H, Umeda M, Higuchi T, Tanaka C: Correction of Eddy Currents for Time-domain-interleaved Blipped-phase-encoding Echo-planar Spectroscopic Imaging. *International Society for Magnetic Resonance in Medicine*, 962, 2010.
- 2) Kawai Y, Umeda M, Watanabe Y, Higuchi T, Naruse S, Tanaka C: Detection of Brain Activity During Chronic Pain Using Activity-Induced Manganese-Enhanced MRI in the Rat. *International Society for Magnetic Resonance in Medicine*, 4509, 2010.
- 3) \*Bito Y, Hirata K, Ebisu T, Kawai Y, Otake Y, Hirata S, Shirai T, Soutome Y, Ochi H, Umeda M, Higuchi T, Tanaka C: Motion Artifact Reduction Using Bipolar Diffusion Gradients in Diffusion-Weighted Echo-Planar Spectroscopic Imaging. *International Society for Magnetic Resonance in Medicine*, 24, 2010.
- 4) \*Bito Y, Hirata K, Ebisu T, Kawai Y, Otake Y, Hirata S, Shirai T, Soutome Y, Ochi H, Umeda M, Higuchi T, Tanaka C: Water Suppression for Diffusion-Weighted Line-Scan Echo-Planar Spectroscopic Imaging. *International Society for Magnetic Resonance in Medicine*, 959, 2010.
- 5) Umeda M, Watanabe Y, Kimura K, Kawai Y, Higuchi T, Tanaka C: Observation of muscular characteristic using diffusion weighted MRI and 1H spectroscopic imaging. 87回 日本生理学会大会, シンポジウム 16, 2010.
- 6) 渡邊康晴, 梅田雅宏, 木村啓作, 樋口敏宏: 通電刺激による筋収縮動態の解析—鍼通電と表面電極の違い—. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 69: 503, 2010.
- 7) Kawai Y, Yasuda Y, Tateishi N, Umeda M, Watanabe Y, Higuchi T, Furuya S, Naruse S, Fujita S, Tanaka C: Detection of Signal Enhancement in the Hippocampus after Transient Forebrain Ischemia using Manganese-enhanced MRI. *World Molecular Imaging Congress*, 0718A, 2010.
- 8) \*山本哲也, 山本洋紀, 眞野博彰, 梅田雅宏, 田中忠蔵, 河野憲二: 位相符号化法と追跡眼球運動を用いたヒト MT/MST 野のレチノトピー構造の測定再現性及び機能的裏付け. 日本視覚学会 2010年夏季大会, セッション 1-04 ?, 2010.
- 9) \*山本洋紀, 山城博幸, 川島康裕, 市村好克, 村瀬智一, 梅田雅宏, 樋口敏宏: カラー印刷物知覚時の

- ヒト視覚野における fMRI 応答. 日本視覚学会 2010 年夏季大会, ポスターセッション 1-P15, 2010.
- 10) 河合裕子, 安田あゆ子, 立石成人, 梅田雅宏, 渡辺康晴, 樋口敏宏, 古谷誠一, 成瀬昭二, 藤田哲也, 田中忠蔵: 一過性前脳虚血による海馬におけるグリア活性の検討. 第 38 回日本磁気共鳴医学会大会, P-1-17, 2010.
  - 11) \*尾藤良孝, 平田宏司, 恵飛須俊彦, 河合裕子, 大竹陽介, 平田智嗣, 白猪亨, 五月女悦久, 越智久晃, 梅田雅宏, 樋口敏宏, 田中忠蔵: Bipolar Diffusion Gradients による Diffusion-weighted Spectroscopic Imaging の体動アーティファクト抑制. 第 38 回日本磁気共鳴医学会大会, P-1-67, 2010.
  - 12) \*中井麻衣, 梅田雅宏, 渡辺康晴, 河合裕子, 樋口敏宏, 田中忠蔵: オポアルブミン水溶液の熱変性による MTR 上昇と  $T_1$  短縮効果の関係. 第 38 回日本磁気共鳴医学会大会, P-2-147, 2010.
  - 13) 梅田雅宏, 森勇樹, 吉岡芳親, 河合裕子, 渡辺康晴, 村瀬智一, 中井麻衣, 樋口敏宏, 田中忠蔵: 心拍による腎動脈の血流速度と腎皮質の ADC の関係. 第 38 回日本磁気共鳴医学会大会, P-2-150, 2010.
  - 14) \*村瀬智一, 梅田雅宏, 河合裕子, 渡辺康晴, 樋口敏宏, 田中忠蔵: 独立成分分析法を用いた新しい fMRI 解析法による鍼刺激の研究. 第 38 回日本磁気共鳴医学会大会, T-3-263, 2010.
  - 15) \*木村啓作, 片山憲史, 渡邊康晴, 有馬義貴, 矢野忠: 硬さ情報の客観化 (6) - 反発性の硬さ情報について -. 第 59 回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 69: 505, 2010.
  - 16) \*木村啓作, 片山憲史, 渡邊康晴, 吉田行宏, 宮原正人, 藤本英樹: 硬さ情報の変化要因 - 反発性の硬さ情報について -. 第 65 回日本体力医学会大会, 体力医学, 59: 845, 2010.

#### 【その他の講演】

- 1) 梅田雅宏: NMR の基礎 (4) RF パルスとフーリエ変換, 2010 年 7 月 30 日, 第 32 回 MR 基礎講座 (関西), (日本磁気共鳴医学会: 京都).

### 統合医療学ユニット

#### 【著書】

- 1) 単著 今西二郎: 補完・代替医療とは. 「アロマセラピー入門」(今西二郎, 荒川唱子編). 3-11, 日本看護協会出版会, 2010.
- 2) 単著 今西二郎: 微生物学 250 ポイント第 7 版. 金芳堂, 2010.
- 3) 共著 今西二郎, 浦久美子訳: 医学英語論文の書き方マニュアル 原書 10 版. 共和書院, 2010.
- 4) 単著 今西二郎: サイトカイン. year note 2004 SELECTED ARTICLES. 101-109, メディックメディア, 2010.
- 5) 単著 今西二郎: メディカル・アロマセラピー第 2 版. 金芳堂, 2010.
- 6) 共著 今西二郎, 渡邊聡子訳: 19. スピリチュアリティの役割, 「がんの統合医療」(伊藤壽記, 上島悦子監修). 390-400, メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2010.
- 7) 単著 渡邊聡子: アロマセラピーの基本事典. 西東社, 2010.

#### 【学術論文】

- 1) 今西二郎: 心理と免疫. *Clinical Neuroscience*, 5: 162-163, 2010.
- 2) 今西二郎: メディカル・アロマセラピーの現状と今後の課題. *Aromatopia*, 19: 40-45, 2010.
- 3) 今西二郎: 統合医療を目指して. *京都府立医科大学雑誌*, 119: 301-312, 2010.
- 4) 今西二郎: メディカル・アロマセラピーとは. *コミュニティアケア*, 12: 12-15, 2010.
- 5) 今西二郎: “新型インフルエンザにかからないために” にあたって. 特集「新型インフルエンザにかからないために」. *環境と健康*, 23: 147-148, 2010.
- 6) 今西二郎: 長野泰一先生の発見されたウイルス抑制因子とインターフェロン. *日仏生物学会誌*, 50: 「長野泰一先生特集号」, 40-43, 2010.
- 7) 今西二郎: 新しい統合医療をめざして. *日仏生物学会誌*, 50: 「長野泰一先生特集号」, 74-87, 2010.
- 8) \*Umenai T, Hirai H, Shime N, Nakaya T, Asahara T, Nomoto K, Kita M, Tanaka Y, Imanishi J: Eradication of the commensal intestinal microflora by oral antimicrobials interferes with the host response to lipopolysaccharide. *Eur J Clin Microbiol Infect Dis*, 29: 633-641, 2010.
- 9) \*Nakagawa S, Arai Y, Mazda O, Kishida T, Takahashi KA, Sakao K, Saito M, Honjo K, Imanishi J, Kubo T:

N-acetylcysteine prevents nitric oxide-induced chondrocyte apoptosis and cartilage degeneration in an experimental model of osteoarthritis. *J Orthop Res*, 28: 156-163, 2010.

- 10) \*Shinoda M, Shin-Ya M, Naito Y, Kishida T, Ito R, Suzuki N, Yasuda H, Sakagami J, Imanishi J, Kataoka K, Mazda O, Yoshikawa T: Early-stage blocking of Notch signaling inhibits the depletion of goblet cells in dextran sodium sulfate-induced colitis in mice. *J Gastroenterol*, 45(6): 608-17, 2010.
- 11) \*Honjo K, Takahashi KA, Mazda O, Kishida T, Shin-Ya M, Tokunaga D, Arai Y, Inoue A, Hiraoka N, Imanishi J, Kubo T: MDR1a/1b gene silencing enhances drug sensitivity in rat fibroblast-like synoviocytes. *J Gene Med*, 12(2): 219-27, 2010.
- 12) \*Nakai N, Kishida T, Hartmann G, Katoh N, Imanishi J, Kishimoto S, Mazda O: Mitf silencing cooperates with IL-12 gene transfer to inhibit melanoma in mice. *Int Immunopharmacol*. *Int Immunopharmacol*, 10(4): 540-5, 2010.
- 13) \*Baba T, Imanishi J, Imanishi A, Watanabe E, Ohgitani E, Imanishi J, Morimoto Y: Urban woodland for stress reduction: An experimental study on effects of walking, environment and experiences of woodland play. *Journal of Landscape Architecture in Asia*, 249-255, 2010.
- 14) Imanishi J, Watanabe E, Watanabe S, Kumi Sakurada S, Onouchi Z: Improvement of sleep and circadian rhythm disturbance in nursing home residents by aromatherapy massage: A preliminary study. *日本補完代替医療学会誌*, 7, 87-93, 2010.

#### 【その他の印刷物】

- 1) 今西二郎：感染症あれこれ（IV）メタボ，リウマチはウイルス病？からだを守る微生物—プロバイオティックス。環境と健康，23: 488-492, 2010.
- 2) 渡邊聡子：代替医療を科学する アロマセラピー。Health and Beauty Review, 2010年6月号：2010.

#### 【学会発表】

- 1) Imanishi J: Aromatherapy in Japan. The 16<sup>th</sup> International Congress of the International Society of Psychosomatic Obstetrics and Gynecology. (抄録誌名と掲載ページなし), 2010.
- 2) 今西二郎：アンチエイジングと統合医療，全日本鍼灸学会近畿支部指定研修A講座，2010.
- 3) 今西二郎：東洋医学と統合医療。日本東洋医学会香川県部会，2010.
- 4) \*Kishida T, Imanishi J, Mazda O: Use of Epstein-Barr virus-based artificial chromosome in stem cell research and regenerative medicine; 文部科学省科学研究費補助金特定領域研究「マルチスケール操作によるシステム細胞工学（バイオ操作）」第8回公開シンポジウム，2010.
- 5) 今西二郎：鍼治療およびアロマセラピーによる認知症対策，日本抗加齢医学会総会，2010.
- 6) 今西二郎：東洋医学における心身，第17回いのちの科学フォーラム 心と身は一つ，2010.
- 7) 今西二郎：サプリメントとは，「人と食と自然シリーズ：サプリメントを考える」京都健康フォーラム 2010, 2010.
- 8) \*山崎翼：労働者の慢性疲労に対する鍼治療の有効性の検討，全日本鍼灸学会総会，2010.
- 9) 今西二郎，櫻田久美，丹羽文俊，福田文彦，矢野忠：鍼治療を中心とした統合医療による認知症の予防効果，日本東洋医学会関西支部総会，2010.
- 10) \*山崎翼，福田文彦，佐藤万代，竹田太郎，石崎直人，今西二郎，矢野忠：慢性疲労に対する鍼治療の臨床的有効性の検討—未病医療としての鍼治療の可能性—，第17回日本未病システム学会学術総会，2010.0.

#### 【その他の講演】

- 1) 今西二郎：健康セミナー「認知症にならないために」明治国際医療大学洛西キャンパス，2010年11月27日，（明治国際医療大学：京都）
- 2) 今西二郎：「綾部 健康セミナー認知症予防のために」「認知症にかからないために」2010年12月10日，集会の名称（京都府予防医学研究センター：綾部市）。
- 3) 渡邊聡子：メディカル・アロマセラピー，2010年1月18-19日，青森県立盲学校特別講義（青森県立盲学校：青森）。
- 4) 渡邊聡子：メディカル・アロマセラピー，2010年11月24日，京都府看護協会 認定看護師教育課程がん放射線療法看護講義「がんの代替・補完医療」（京都府看護協会：京都）



## 内科学ユニット

## 【著書】

- 1) 共著 金井恵理：心臓 MRS. 磁気共鳴スペクトルの医学応用－基礎から臨床まで－. 成瀬昭二編. 株式会社インナービジョン, 2010.
- 2) 共著 金井恵理, 長谷川浩二：心筋症. わかりやすい内科学第3版. 井村裕夫編. 189-194, 文光堂, 2010.

## 【学術論文】

- 1) \*Kimata M, Matoba S, Iwai-Kanai E, Nakamura H, Hoshino A, Nakaoka M, Katamura M, Okigaki M, Tatsumi T, Matsubara H: p53 and TIGAR regulate cardiac myocyte energy homeostasis under hypoxic stress. *Am J Physiol Heart Circ Physiol*, 299(6): H1908-16, 2010.
- 2) \*Hiraumi Y, Iwai-Kanai E, Baba S, Yui Y, Kamitsuji Y, Mizushima Y, Matsubara H, Watanabe M, Watanabe K, Toyokuni S, Matsubara H, Nakahata T, and Adachi S: Granulocyte colony-stimulating factor protects cardiac mitochondria in the early phase of cardiac injury. *Am J Physiol Heart Circ Physiol*, 296(3): H823-32, 2010.
- 3) \*奥達也 (修士課程論文指導)：気管支喘息に対する鍼治療における治療期間の検討－運動誘発性喘息を対象として－. 2010.
- 4) \*和辻直, 関真亮, 篠原昭二, 矢野忠, 嶺尾徹：人間ドック検査と東洋医学の健康評価との関係. *バイオメディカル・ファジィ・システム学会 年次大会講演論文集*, 23: 165-168, 2010. 査読無
- 5) \*加用拓己, 鈴木雅雄, 竹田太郎, 福田文彦, 石崎直人, 北小路博司, 加藤久人, 山村義治：機能性腹痛症候群に対する鍼治療の1症例. *全日本鍼灸学会雑誌*, 60(4): 744-751, 2010. 査読有
- 6) \*小西未来, 鈴木雅雄, 竹田太郎, 福田文彦, 石崎直人, 堂上友紀, 北小路博司, 山村義治：肺炎による咳嗽とそれに伴う身体疼痛に対する鍼治療の1症例. *全日本鍼灸学会雑誌*, 60(1): 84-90, 2010. 査読有
- 7) Kamei T, Toriumi Y, Yamaguchi S, Kumano H, Jimbo S: Asymmetry between alpha waves and NK cell changes during photodiode forehead exposure. *J Biol Phys Chem*, 10: 91-95, 2010. 査読有
- 8) \*原奈津子, 村田幸治, 名和田清子, 亀井勉：特定保健指導における Breslow 健康指数に基づく保健指導の効果についての検討. *日本栄養士会雑誌*, 53: 33-40, 2010. 査読有
- 9) \*勝部加代子, 村田幸治, 亀井勉：老健施設入所後に、精神科への通院を必要とした事例の検討－精神科医療機関との連携－. *島根県国保地域医療学会誌*, 19: 25-27, 2010. 査読なし
- 10) \*Kano K, Yamaguchi M, Kamei T: A study on career maturity of middle-level nurses. *Proceedings of the 6<sup>th</sup> International Conference of Health Behavioral Science (ICHBS)*, 2010. 査読なし
- 11) \*延期良香, 前田慎一郎, 落合直輝, 小倉由美, 藤田悦則, 村田幸治, 亀井勉, 辻敏夫, 金子成彦, 吉栖正生：心循環系の変化による状態推定法の開発. *社団法人自動車技術会学術講演会前刷集*, 66(10): 7-10, 2010. 査読なし
- 12) \*小島重行, 前田慎一郎, 落合直輝, 小倉由美, 藤田悦則, 村田幸治, 亀井勉, 辻敏夫, 吉栖正生：非侵襲センサより得られた生体信号による飲酒検知. *自動車技術会学術講演会前刷集*, 66(10): 11-14, 2010. 査読なし
- 13) \*延廣良香, 前田慎一郎, 落合直輝, 小倉由美, 藤田悦則, 村田幸治, 亀井勉, 金子成彦, 辻敏夫, 金子成彦, 吉栖正生：心部揺動波の超低周波変動を用いた状態推定法. *第43回日本人間工学会中国四国支部大会講演論文集*, 28-29, 2010. 査読なし
- 14) \*落合直輝, 藤田悦則, 小倉由美, 延廣良香, 村田幸治, 亀井勉, 上野義雪, 辻敏夫, 金子成彦, 吉栖正生：心・循環系指標を用いた長距離運転者のための居眠り警告・疲労検知システムの開発. *第43回日本人間工学会中国四国支部大会講演論文集*, 26-27, 2010. 査読なし

## 【その他の印刷物】

- 1) \*一山智, 林三千雄, 李宗子, 金井恵理, 藤田直久, 秋山祐一：新型インフルエンザの脅威いかに備えるか. *Medical Tribune*, 2010.
- 2) \*鈴木雅雄, 石崎直人, 江川雅人, 矢野忠, 苗村健治：【臨床シリーズ COPD (慢性閉塞性肺疾患)】最重症期 COPD 患者に対する鍼治療の経験. *鍼灸 Osaka*, 165-171, 2010.
- 3) \*鳥海善貴, 村田幸治, 亀井勉：小児インフルエンザ感染症に対する麻黄湯の効果の検討. *財団法人島根難病研究所平成21年度研究事業報告集*, 1-6, 2010.

## 【学会発表】

- 1) Iwai-Kanai E, Hiraumi Y, Matoba S, Adachi S, Matsubara H: The Role of Autophagy in Diastolic Heart Failing State of Heart Failure. 第74回日本循環器学会学術集会シンポジウム, 2010.
- 2) Iwai-Kanai E: 新型インフルエンザ AH1pdmの動向と心筋炎. 第74回日本循環器学会学術集会モーニングレクチャー, 2010.
- 3) Iwai-Kanai E: G-CSF protects cardiac myocytes in the progress of heart failure. Protein Peptide Conference-2010, 2010.
- 4) Iwai-Kanai E, Hiraumi Y, Matoba S, Adachi S, Matsubara H: G-CSF protects cardiac mitochondria. Mitochondrial Conference of NIH, 2010.
- 5) Iwai-Kanai E: G-CSF protects cardiac myocytes in the progress of heart failure. Protein Peptide Conference-2010, 2010 (再掲)
- 6) \*Hoshino A, Matoba S, Iwai-Kanai E, Kimata M, Nakamura H, Nakaoka M, Okawa Y, Katamura M, Matsubara H: p53-Mediated Decrease in ROS Signal Reduces Mitophagy via Inactivation of Bnip3 to Aggravate Cardiac Damage After Ischemic Injury. 2010.
- 7) \*Nakamura H, Matoba S, Iwai-Kanai E, Kimata M, Nakamura H, Hoshino A, Nakaoka M, Okawa Y, Katamura M, Matsubara H: p53-mediated Acceleration of Mitochondrial Oxygen Consumption Promotes Lipotoxicity via SCO2 in Diabetic Mice, 2010.
- 8) Doue T, Iwai-Kanai E, Ohtsuki K, Matoba S, Ogawa K, Matsubara H: Imaging oxidative stress in unstable atherosclerotic plaque with iodine-125-labeled 4-hydroxy-2-nonenal in vivo, 2010.
- 9) \*Nakamura H, Matoba S, Iwai-Kanai E, Kimata M, Hoshino A, Nakaoka M, Katamura M, Tatsumi T, Matsubara H: p53 and SCO2 (Synthesis of Cytochrome c Oxidase 2) Augment the Progression of Diabetic Cardiomyopathy. 第74回日本循環器学会, 2010.
- 10) \*Kimata M, Matoba S, Iwai-Kanai E, Nakamura H, Hoshino A, Nakaoka M, Katamura M, Tatsumi T, Matsubara H: Hypoxia-Induced p53 Deteriorates Cardiac Energetics and Apoptotic Cell Death via TIGAR (TP53-Induced Glycolysis and Apoptosis Regulator) 第74回日本循環器学会, 2010.
- 11) \*Nakaoka M, Iwai-Kanai E, Matoba S, Kimata M, Nakamura H, Hoshino A, Katamura M, Adachi S, Matsubara H: Differential roles of Akt and Extracellular signal-regulated kinase signaling pathways on autophagy during alpha1-adrenergic agonist mediated cardioprotection. 第74回日本循環器学会, 2010.
- 12) \*星野温, 的場聖明, 金井恵理, 中岡幹彦, 木股正樹, 中村英夫, 片村真紀, 堂上友紀, 松原弘明: p53 発現抑制におけるオートファジーを介した虚血心筋保護効果. 第19回日本 cell death 学会, 2010.
- 13) \*中岡幹彦, 金井恵理, 的場聖明, 木股正樹, 中村英夫, 星野温, 片村真紀, 堂上友紀, 松原弘明: 交感神経刺激による心筋アポトーシス, オートファジーの制御. 第19回日本 cell death 学会, 2010.
- 14) \*豊福伸幸, 奥達也, 江川雅人, 苗村健治: 運動誘発性喘息に対する鍼治療の効果. 第22回日本アレルギー学会春季臨床大会, 59(3・4): 386, 2010.
- 15) \*江川雅人, 太田和宏, 森原潔, 山村義治, 苗村健治: アトピー性皮膚炎に対する鍼治療の臨床的效果—鍼治療と偽鍼治療の比較—. 第22回日本アレルギー学会春季臨床大会, 59(3・4): 440, 2010.
- 16) \*豊福伸幸, 江川雅人, 鈴木雅雄, 苗村健治: 運動誘発性喘息に対する鍼治療の効果. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 221, 2010.
- 17) \*鈴木雅雄, 江川雅人, 杉本崇子, 赤尾正剛, 石崎直人, 矢野忠, 苗村健治: 慢性閉塞性肺疾患の労作時呼吸困難に対する鍼治療の臨床的效果—病期分類に対する効果—. 59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 222, 2010.
- 18) \*太田和宏, 江川雅人, 森原潔, 山村義治, 苗村健治: アトピー性皮膚炎に対する鍼治療の臨床的效果—鍼治療と軽鍼治療の比較—. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 285, 2010.
- 19) \*福田晋平, 江川雅人, 松本勅, 山村義治, 苗村健治: パーキンソン病の歩行障害に対する2例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 323, 2010.
- 20) \*Watsuji T, Saito M, Shinohara S, Yano T, Mineo T: The Health Evaluation on Oriental Medicine in the Health Screening. The 15<sup>th</sup> International Congress of Oriental Medicine, International Congress of Oriental Medicine,

15: 242, 2010.

- 21) \*和辻直, 関真亮, 篠原昭二, 矢野忠, 嶺尾徹: 人間ドックにおける東洋医学の診断の有用性について. シンポジウム3 未病と鍼灸—統合医療における臨床的価値の検証—. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 358-360, 2010.
- 22) \*和辻直, 関真亮, 篠原昭二, 矢野忠, 嶺尾徹: 人間ドック検査と東洋医学の健康評価との関係. バイオメディカル・ファジィ・システム学会 第23年次大会, (抄録誌名なし): 165-168, 2010.
- 23) \*和辻直, 関真亮, 篠原昭二, 矢野忠, 嶺尾徹: 人間ドックにおける検査と東洋医学の健康評価との関係. 日本統合医療学会誌, 3(2): 101, 2010.
- 24) \*小西未来, 鈴木雅雄, 加用拓己, 松村匡哲, 竹田太郎, 福田文彦, 石崎直人, 山村義治: 癌骨転移による病的骨折に伴う疼痛に対する通電療法の1症例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 572, 2010.
- 25) \*松村匡哲, 鈴木雅雄, 加用拓己, 堂上友紀, 竹田太郎, 福田文彦, 石崎直人, 北小路博司, 山村義治: 帯状疱疹に対する鍼治療の一症例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 512, 2010.
- 26) \*加用拓己, 鈴木雅雄, 松村匡哲, 小西未来, 竹田太郎, 福田文彦, 石崎直人, 北小路博司, 加藤久人, 山村義治: 治閉塞性動脈硬化症による虚血性潰瘍に対する鍼通電療法の1症例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 495, 2010.
- 27) \*山内清敬, 鈴木雅雄, 竹田太郎, 加用拓己, 小西未来, 福田文彦, 石崎直人, 北小路博司, 山村義治: 肩痛, 母指痛を主訴とする慢性腎不全患者に対する鍼治療の一症例. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 494, 2010.
- 28) \*富永敦, 石崎直人, 鈴木雅雄, 竹田太郎, 福田文彦, 北小路博司, 山村義治: 高フルクトース食誘発インスリン抵抗性に対する鍼通電刺激の影響. 第59回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 492, 2010.
- 29) \*Toriumi Y, Takahashi I, Kamei T, Murata T: Antipyretic effect of Maoto in treatment of type B influenza infection in children. The Joint Scientific Meeting of International Epidemiological Association, Western Pacific Region and Japan Epidemiological Association, J. Epidemiol, 20: S360, 2010.
- 30) \*Toriumi Y, Kamei T, Murata K: Effect of Maoto in treatment of type B influenza infection in children. The 15th International Congress of Oriental Medicine, Abstracts, 150, 2010.
- 31) \*延期良香, 前田慎一郎, 落合直輝, 小倉由美, 藤田悦則, 村田幸治, 亀井勉, 辻敏夫, 金子成彦, 吉栖正生: 心循環系の変化による状態推定法の開発. 社団法人自動車技術会学術講演会, 2010.
- 32) \*小島重行, 前田慎一郎, 落合直輝, 小倉由美, 藤田悦則, 村田幸治, 亀井勉, 辻敏夫, 吉栖正生: 非侵襲センサより得られた生体信号による飲酒検知. 自動車技術会学術講演会, 2010.
- 33) Kamei K, Inoshiro N, Toriumi Y, Jimbo S: Changes of blood catecholamine levels using photic-frontal alpha wave pulsed photic synchronization. pHealth, 2010.
- 34) \*Toriumi Y, Kamei T, Murata K: Maoto could be useful for treatment of type B influenza infection in children. 5th International Congress on Complementary Medicine Research, 2010.
- 35) \*Toriumi Y, Takahashi I, Kamei T, Murata K: The efficacy of Mao-to for treatment of type B influenza infection in children. 58<sup>th</sup> International Congress and Annual Meeting of the Society for Medicinal Plant and Natural Product Research, 2010.
- 36) \*Kano K, Yamaguchi M, Kamei T: A study on career maturity of middle-level nurses. The 6th International Conference of Health Behavioral Science (ICHBS), Abstract book, 96, 2010.
- 37) \*延期良香, 前田慎一郎, 落合直輝, 小倉由美, 藤田悦則, 村田幸治, 亀井勉, 金子成彦, 辻敏夫, 金子成彦, 吉栖正生: 心部揺動波の超低周波変動を用いた状態推定法. 第43回日本人間工学会中国四国支部大会, 2010.
- 38) \*落合直輝, 藤田悦則, 小倉由美, 延期良香, 村田幸治, 亀井勉, 上野義雪, 辻敏夫, 金子成彦, 吉栖正生: 心・循環系指標を用いた長距離運転者のための居眠り警告・疲労検知システムの開発. 第43回日本人間工学会中国四国支部大会, 2010.
- 39) \*SH. Li, S. Iwasaki, N. Tamaru, M. Sato, Y. Kobayashi, T. Kamei: Development of a new treatment for severe

atopic dermatitis using the basis of traditional Chinese herbal medicine. European Academy of Allergology and Clinical Immunology (EAACI) – Skin Allergy Meeting, Abstracts, 43, 2010.

- 40) \*鳥海善貴, 亀井勉, 村田幸治, 高橋育子, 鈴木信孝: 小児B型インフルエンザ感染症における麻黄湯の臨床効果の検討. 第13回日本補完代替医療学会学術集会抄録集, 2010.

#### 【その他の講演】

- 1) 金井恵理: 京都府における新型インフルエンザの動向と心筋障害. 2010年2月, 日本循環器学会新型インフルエンザ関連心筋炎の調査班会議(京都)
- 2) 金井恵理: 感染症の危機管理. 2010年2月, 平成22年度京都府消防職員特殊災害教育訓練(京都)
- 3) 金井恵理: C型肝炎対策—行政の観点から—. 2010年6月, 京都C型肝炎市民講座(京都)
- 4) 金井恵理: 特定疾病の調査上の留意点について. 2010年4月, 京都府認定調査員初任者研修会(京都)
- 5) 金井恵理: 新型インフルエンザの発生と動向. 2010年6月, 京都府動物感染症医療従事者合同会議(京都)

### 外科学ユニット

#### 【著書】

- 1) 共著 糸井啓純: (学) 明治東洋医学院編集委員会編 2011年版 第11回~第18回詳解国家試験問題集(柔道整復師用)の解説. 415-439, 医道の日本社, 2010.
- 2) 共著\*佐野武, 古河洋, 糸井啓純(ガイドライン検討委員会評価委員)ほか: 日本胃癌学会編, 「胃癌治療ガイドライン」医師用2010年10月改訂第3版. 金原出版, 2010.
- 3) 単著 岩井直躬: 術前検査とその評価. 外科周術期マニュアル(岩井直躬, 大辻英吾編). 1-8, 金芳堂, 2010.
- 4) 共著 岩井直躬, 文野誠: 術前の準備. 外科周術期マニュアル(岩井直躬, 大辻英吾編). 9-21, 金芳堂, 2010.
- 5) 単著 岩井直躬: 緊急手術のタイミング. 外科周術期マニュアル(岩井直躬, 大辻英吾編). 48-39, 金芳堂, 2010.

#### 【学術論文】

- 1) \*Ono S, Fumino S, Shimadera S, Iwai N: Long-term outcomes after hepaticojejunostomy for choledochal cyst. J Pediatr Surg, 45(2): 376-378, 2010. 査読有
- 2) \*Ono S, Fumino S, Sasaki Y, Kimura O, Deguchi E, Iwai N, Iehara T, Hosoi H: Clinical features and outcomes of hepatoblastoma in children. J Kyoto Pref Univ of Med, 119(1): 1-6, 2010. 査読有
- 3) \*Sasaki Y, Deguchi E, Tsukada S, Ono S, Iwai N: Usefulness of magnetic resonance imaging for congenital prepubic fistula. J Pediatr Surg, 45(8): 1734-1736, 2010. 査読有
- 4) \*Sasaki Y, Ono S, Fumino S, Shimadera S, Iwai N: Clinical course of obstructive jaundice associated with operated meconium peritonitis. Eur J Pediatr Surg, 20: 222-225, 2010. 査読有
- 5) \*Kimura O, Iwai N, Sasaki Y, Tsuda T, Deguchi E, Ono S, Furukawa T, Fumino S: Laparoscopic vs. open abdominoperineal anorectoplasty for infants with the high type of anorectal malformations. J Pediatr Surg, 45(12): 2390-2393, 2010. 査読有
- 6) \*Shimadera S, Iwai N, Deguchi E, Kimura O, Ono S, Furukawa T, Fumino S: Predicting factors on the occurrence of cystic dilatation of intrahepatic biliary system in biliary atresia. Pediatr Surg Int, 26: 611-614, 2010. 査読有
- 7) \*Ono S, Iwai N, Chiba F, Furukawa T, Fumino S: OK-432 therapy for children with lymphatic malformation. J Pediatr Surg, 45(9): E7-E10, 2010. 査読有
- 8) \*Fumino S, Ono S, Shimadera S, Kimura O, Iwai N: Impact age at diagnosis on clinical features in children. Eur J Pediatr Surg, 20: 325-329, 2010. 査読有
- 9) 岩井直躬, 佐々木康成: 小児消化管機能検査法. 小児外科, 42(7): 689, 2010.

#### 【学会発表】

- 1) 神山順, 笠次敏彦: 直腸癌末期患者に栄養管理を行いQOLの改善に効果のあった一例. 第15回日本緩和医療学会学術大会, 第15回日本緩和医療学会学術大会プログラム・抄録集, 288, 2010.

- 2) \*佐々木康成, 津田知樹, 古川泰三, 小野滋, 木村修, 岩井直躬: スタンダードなヒルシュスプルング病の診断. シンポジウム; 小児消化管機能検査の基礎とスタンダード. 第40回日本小児消化管機能研究会, 抄録集, 2010.
- 3) \*古川泰三, 木村修, 文野誠久, 嶋寺伸一, 小野滋, 岩井直躬: 小腸機能不全症例における中心静脈栄養カテーテル管理の工夫. シンポジウム; 腸管不全の治療. 第40回日本小児消化管機能研究会, 抄録集, 2010.
- 4) \*木村修, 岩井直躬, 津田知樹, 小野滋, 古川泰三, 嶋寺伸一, 文野誠久, 佐々木康成, 出口英一: 機能的肛門形成術をめざした直腸肛門形成. シンポジウム; 鎖肛手術. 第110回日本外科学会定期学術集会, 抄録集, 2010.
- 5) \*小野滋, 文野誠久, 古川泰三, 木村修, 岩井直躬: リンパ管腫に対するOK-432硬化療法の治療成績とさらなる挑戦. パネルディスカッション; 小児外科疾患に対する成績向上のための工夫と今後の課題. 第110回日本外科学会学術集会, 抄録集, 2010.
- 6) \*佐々木康成, 岩井直躬, 木村修, 小野滋, 古川泰三, 津田知樹, 文野誠久: 小児の頑固な便秘に対する大建中湯有効性の客観的評価. シンポ第47回日本小児外科学会学術集会, 抄録集, 2010.
- 7) \*文野誠久, 小野滋, 嶋寺伸一, 木村修, 岩井直躬, 細井創: 体幹原発悪性腫瘍に対するコンポジットメッシュを用いた胸腹壁再建法. ポスターシンポジウム; 小児がん治療における小児外科の役割. 第47回日本小児外科学会学術集会, 抄録集, 2010.
- 8) \*古川泰三, 木村修, 津田知樹, 文野誠久, 佐々木康成, 嶋寺伸一, 小野滋, 岩井直躬: 小腸機能不全症例における治療戦略について. ポスターシンポジウム; 消化管機能不全の新たな展開. 第47回日本小児外科学会学術集会, 抄録集, 2010.
- 9) \*嶋寺伸一, 木村修, 文野誠久, 津田知樹, 佐々木康成, 古川泰三, 小野滋, 出口英一, 岩井直躬: 胆道閉鎖症の鑑別診断における超音波所見の有用性について. ポスターシンポジウム; 胆道閉鎖症治療の諸問題. 第47回日本小児外科学会学術集会, 抄録集, 2010.
- 10) \*Kimura O, Iwai N, Sasaki Y, Tsuda T, Deguchi E, Ono S, Furukawa T, Fumino S: Laparoscopic vs. open abdominoperineal anorectoplasty for infants with the high type of anorectal malformations. 43<sup>rd</sup> Annual Meeting of Pacific Association of Pediatric Surgeons, 2010.
- 11) \*Shimadera S, Deguchi E, Kimura O, Ono S, Furukawa T, Iwai N: A single technique of umbilicoplasty with a twisted skin flap. 43<sup>rd</sup> Annual Meeting of Pacific Association of Pediatric Surgeons, 2010.
- 12) \*Deguchi E, Higuchi K, Fumino S, Iwata G, Ono S, Kimura O, Iwai N: Subsequent laparotomy is required in the management of low birth weight infants with necrotizing enterocolitis of focal intestinal perforation treated by primary peritoneal drainage. 43<sup>rd</sup> Annual Meeting of Pacific Association of Pediatric Surgeons, 2010.
- 13) \*Kato H, Fumino S, Shimadera S, Ono S, Kimura O, Iwai N: Optimal diagnostic strategy for infantile cholestasis in pediatric surgery. 43<sup>rd</sup> Annual Meeting of Pacific Association of Pediatric Surgeons, 2010.
- 14) \*Tsuda T, Iwai N, Kimura O, Ono S, Sasaki Y, Fumino S: PCSK5 and GDF11 expression in the hindgut region of mouse embryos with anorectal malformations. 57<sup>th</sup> Annual International Congress of British Association of Paediatric Surgeons, 2010.
- 15) \*Sasaki Y, Iwai N, Kimura O, Ono S, Tsuda T, Tanaka T: Establishment of the rescue program for anorectal malformations induced by retinoic acid in mice. 57<sup>th</sup> Annual International Congress of British Association of Paediatric Surgeons, 2010.
- 16) \*Fumino S, Ono S, Kimura O, Deguchi E, Iwai N: Diagnostic impact of CT cholangiography and MRCP on pancreaticobiliary maljunction. 57<sup>th</sup> Annual International Congress of British Association of Paediatric Surgeons, 2010.

#### 【その他の講演】

- 1) \*梶山美明: 食道癌の外科治療. 2010年7月24日, 第37回京滋食道疾患懇話会 世話人(座長), (メルパルク京都)
- 2) 神山順: 在宅医療お困り相談室-死亡時の対応について. 2010年1月30日, 第2回南丹在宅医療研究会, (南丹在宅医療研究会: 南丹病院会議室)

## 整形外科ユニット

## 【著書】

- 1) 共著 糸井恵：2011 詳解国家試験問題集はり師きゅう師用，リハビリテーション医学，325-344，医道の日本社，2010.
- 2) 共著 糸井恵：運動器の整形外科：関節リウマチほか（平澤泰介編），金芳堂，2010.

## 【学術論文】

- 1) \*Koto K, Murata H, Kimura S, Hiroe N, Matsui T, Nishigaki Y, Ryu K, Sakabe T, Itoi M, Ashihara E, Maekawa T, Fushiki S, Kubo S: Zoledronic acid inhibits proliferation of human fibrosarcoma cells with induction of apoptosis, and shows combined effects with other anticancer agents, *Oncology Reports*, 24: 233-239, 2010. 査読有
- 2) \*Ryu K, Murata H, Koto K, Horie N, Matsui T, Nishigaki Y, Sakabe T, Takeshita H, Itoi M, Kimura S, Ashihara E, Maekawa T, Fushiki S, Kubo T: Combined effects of bisphosphonate and radiation on osteosarcoma cells. *Anticancer Res*, 30(7): 713-2720, 2010. 査読有
- 3) \*Nakajima M, Inoue M, Hojo T, Inoue N, Tanaka K, Takatori R, Itoi M: Effect of electro-acupuncture on the healing process of tibia fracture in a rat model: a randomized controlled trial. *Acupunct Med*, 672: 140-143, 2010. 査読有
- 4) \*Inoue M, Katsumi Y, Itoi M, Hojo T, Nakajima M, Ohashi S, Oi Y, Kitakoji H: Direct current electrical stimulation of acupuncture needles for peripheral nerve regeneration: an exploratory case series. *Acupunct Med*, 29(2): 88-93, 2011.
- 5) 糸井恵：関節リウマチの治療法の進歩ー生物学的製剤を中心にー，明治国際医療大学誌，2, 1-9, 2010. 査読なし
- 6) \*中島美和，井上基浩，北條達也，糸井恵：ラット脛骨骨切りモデルに対する鍼通電刺激の検討ー鍼の刺入刺激との比較ー. *日本生体電気・物理刺激研究会誌*，24: 31-36, 2010.
- 7) \*井上基浩，中島美和，北條達也，糸井恵：ラット腓骨を用いた骨欠損モデルに対する鍼通電刺激の効果. *日本生体電気・物理刺激研究会誌*，24: 37-42, 2010.
- 8) \*吉岡直樹，生駒和也，大橋鈴世，牧昌弘，徳本有希子，久保俊一，北條達也，蘆田ひろみ：クラシックバレエダンサーの足部・足関節部障害についての調査. *日足外会誌*，31: 130-133, 2010. 査読なし.

## 【学会発表】

- 1) \*山下文治，大関美緒子，長岡孝則，船越登，糸井恵，山下琢：RA 患者に対するインフリキシマブ（IFX）の投与間隔，投与量の変更と治療効果. 第 54 回日本リウマチ学会，2010.
- 2) 糸井恵，山下文治，大関美緒子，長岡孝則，船越登，山下琢：エタネルセプト投与 104 症例の検討，第 54 回日本リウマチ学会，2010.
- 3) \*井上基浩，中島美和，北條達也，糸井恵：ラット腓骨を用いた骨欠損モデルに対する鍼通電刺激の効果. 第 37 回日本生体電気・物理刺激研究会，2010.
- 4) \*井上基浩，中島美和，糸井恵：鍼治療による急性腰痛の予防効果について. 第 75 回日本温泉気候物理医学会，2010.
- 5) \*井上基浩，中島美和，北小路博司，糸井恵：筋緊張モデルラットに対する鍼刺激による筋弛緩作用. 第 59 回全日本鍼灸学会，2010.
- 6) \*井上基浩，中島美和，北條達也，糸井恵：ラット腓骨を用いた骨欠損モデルに対する鍼通電刺激の効果. 第 65 回日本体力医学会，2010.
- 7) \*井上基浩，中島美和，糸井恵，大橋鈴世，北小路博司：腰下肢症状に対する神経根鍼通電療法の効果ー脊柱管狭窄症を対象としてー. 第 14 回日本統合医療学会，2010.
- 8) \*中島美和，井上基浩，北條達也，糸井恵：ラット脛骨骨切りモデルに対する鍼通電刺激の検討ー鍼の刺入刺激との比較ー. 第 37 回日本生体電気・物理刺激研究会，2010.
- 9) \*中島美和，井上基浩，糸井恵：ランダム化比較試験による頸肩部痛に対する局所鍼治療と局所注射の検討. 第 75 回温泉気候物理医学会，2010.
- 10) \*中島美和，井上基浩，北小路博司，糸井恵：腰部脊柱管狭窄症に対する神経根鍼通電療法と腰下肢への鍼施術ー1 症例報告ー. 第 59 回全日本鍼灸学会，2010.

- 11) \*中島美和, 井上基浩, 北條達也, 糸井恵: ラット脛骨骨切りモデルに対する鍼通電刺激の検討. 第65回日本体力医学会, 2010.
- 12) \*中島美和, 井上基浩, 大橋鈴世, 糸井恵: 頸肩部痛に対する鍼治療と局所注射の比較 ランダム化比較試験. 第14回日本統合医療学会, 2010.
- 13) \*大井優紀, 井上基浩, 中島美和, 糸井恵, 北小路博司: 腰椎椎間板ヘルニアに対する腰下肢への鍼治療と神経根鍼通電療法 1症例報告. 第59回全日本鍼灸学会, 2010.6月.
- 14) \*藤本幸子, 井上基浩, 中島美和, 糸井恵: 腰痛に対する腰部への鍼の刺入深度の違いによる治療効果の相違 ランダム化比較試験. 第59回全日本鍼灸学会, 2010.
- 15) \*竹中孝, 生駒和也, 城戸優充, 大橋鈴世, 牧昌弘, 北條達也, 久保俊一: 大学バスケットボール選手の足部・足関節部障害についての調査. 日足外会誌, 31: S111, 2010
- 16) \*生駒和也, 大橋鈴世, 新井祐志, 長沢浩治, 牧昌弘, 竹中孝, 城戸優充, 久保俊一: 全人工膝関節置換術が後足部アライメントに与える影響. 日整会誌, 84: S733, 2010.

## 脳神経外科学ユニット

### 【学術論文】

- 1) \*Kawai Y, Aoki I, Umeda M, Higuchi T, Kershaw J, Higuchi M, Silva AC, Tanaka C: In vivo visualization of reactive gliosis using manganese-enhanced magnetic resonance imaging. *NeuroImage*, 15; 49(4): 3122-31, 2010. 査読有
- 2) \*尾藤良孝, 平田宏司, 恵飛須俊彦, 河合裕子, 大竹陽介, 平田智嗣, 白猪亨, 五月女悦久, 越智久晃, 梅田雅宏, 樋口敏宏, 田中忠蔵: Diffusion-Weighted Line-Scan Echo-Planar Spectroscopic Imaging による代謝物拡散計測の精度向上. *日本磁気共鳴医学会雑誌*, 30(1): 36-38, 2010. 査読有
- 3) \*Inoue Y, Aoki I, Mori Y, Kawai Y, Ebisu T, Osaka Y, Houru T, Mineura K, Higuchi T, Tanaka C: Detection of necrotic neural response in super-acute cerebral ischemia using activity-induced manganese-enhanced (AIM) MRI. *NMR Biomed*, 23(3): 304-12, 2010. 査読有
- 4) \*Maeda K, Yamamoto H, Fukunaga M, Umeda M, Tanaka C, Ejima Y: Neural correlates of color-selective metacontrast in human early retinotopic areas. *J Neurophysiol*, 104(4): 2291-2301, 2010. 査読有
- 5) \*Morisaki S, Kawai Y, Umeda M, Nishi M, Oda R, Fujiwara H, Yamada K, Higuchi T, Tanaka C, Kawata M, Kubo T: In Vivo Assessment of Peripheral Nerve Regeneration by Diffusion Tensor Imaging. *J Magn Res Imag*, in press. 査読有
- 6) \*Yamamoto H, Fukunaga M, Takahashi S, Mano H, Tanaka C, Umeda M, and Ejima Y: Inconsistency and Uncertainty of the Human Visual Area Loci following Surface-based Registration. *Probability and Entropy Maps. Human Brain Mapping*, in press. 査読有

### 【その他の印刷物】

- 1) \*山本哲也, 山本洋紀, 眞野博彰, 梅田雅宏, 田中忠蔵, 河野憲二: 追跡眼球運動関連機能におけるヒト MT/MST 野の相違. *電子情報通信学会技術研究報告*, 110(149), NC2010-31, 13-18, 2010.
- 2) 樋口敏宏: 認知症について—その原因疾患, 診断, 治療と予防. *季刊東洋医学誌*, 59: 9-14, 2010.

### 【学会発表】

- 1) \*Bito Y, Hirata K, Hirata S, Shirai T, Ebisu T, Kawai Y, Otake Y, Soutome Y, Ochi H, Umeda M, Higuchi T, Tanaka C: Correction of Eddy Currents for Time-domain-interleaved Blipped-phase-encoding Echo-planar Spectroscopic Imaging. *International Society for Magnetic Resonance in Medicine*, 962, 2010.
- 2) \*Kawai Y, Umeda M, Watanabe Y, Higuchi T, Naruse S, Tanaka C: Detection of Brain Activity During Chronic Pain Using Activity-Induced Manganese-Enhanced MRI in the Rat. *International Society for Magnetic Resonance in Medicine*, 4509, 2010.
- 3) \*Bito Y, Hirata K, Ebisu T, Kawai Y, Otake Y, Hirata S, Shirai T, Soutome Y, Ochi H, Umeda M, Higuchi T, Tanaka C: Motion Artifact Reduction Using Bipolar Diffusion Gradients in Diffusion-Weighted Echo-Planar Spectroscopic Imaging. *International Society for Magnetic Resonance in Medicine*, 24, 2010.
- 4) \*Bito Y, Hirata K, Ebisu T, Kawai Y, Otake Y, Hirata S, Shirai T, Soutome Y, Ochi H, Umeda M, Higuchi T, Tanaka C: Water Suppression for Diffusion-Weighted Line-Scan Echo-Planar Spectroscopic Imaging.

International Society for Magnetic Resonance in Medicine, 959, 2010.

- 5) \*Umeda M, Watanabe Y, Kimura K, Kawai Y, Higuchi T, Tanaka C: Observation of muscular characteristic using diffusion weighted MRI and 1H spectroscopic imaging. 87 回日本生理学会大会, シンポジウム 16, 2010.
- 6) \*Kawai Y, Yasuda Y, Tateishi N, Umeda M, Watanabe Y, Higuchi T, Furuya S, Naruse S, Fujixta S, Tanaka C: Detection of Signal Enhancement in the Hippocampus after Transient Forebrain Ischemia using Manganese-enhanced MRI. World Molecular Imaging Congress, 0718A, 2010.
- 7) \*山本哲也, 山本洋紀, 眞野博彰, 梅田雅宏, 田中忠蔵, 河野憲二: 位相符号化法と追跡眼球運動を用いたヒト MT/MST 野のレチノトピー構造の測定再現性及び機能的裏付け. 日本視覚学会 2010 年夏季大会, セッション 1-04, 2010.
- 8) \*河合裕子, 安田あゆ子, 立石成人, 梅田雅宏, 渡辺康晴, 樋口敏宏, 古谷誠一, 成瀬昭二, 藤田哲也, 田中忠蔵: 一過性前脳虚血による海馬におけるグリア活性の検討. 第 38 回日本磁気共鳴医学会大会, P-1-17, 2010.
- 9) \*尾藤良孝, 平田宏司, 恵飛須俊彦, 河合裕子, 大竹陽介, 平田智嗣, 白猪亨, 五月女悦久, 越智久晃, 梅田雅宏, 樋口敏宏, 田中忠蔵: Bipolar Diffusion Gradients による Diffusion-weighted Spectroscopic Imaging の体動アーティファクト抑制. 第 38 回日本磁気共鳴医学会大会, P-1-67, 2010.
- 10) \*中井麻衣, 梅田雅宏, 渡辺康晴, 河合裕子, 樋口敏宏, 田中忠蔵: オボアルブミン水溶液の熱変性による MTR 上昇と  $T_1$  短縮効果の関係. 第 38 回日本磁気共鳴医学会大会, P-2-147, 2010.
- 11) \*梅田雅宏, 森勇樹, 吉岡芳親, 河合裕子, 渡辺康晴, 村瀬智一, 中井麻衣, 樋口敏宏, 田中忠蔵: 心拍による腎動脈の血流速度と腎皮質の ADC の関係. 第 38 回日本磁気共鳴医学会大会, P-2-150, 2010.
- 12) \*村瀬智一, 梅田雅宏, 河合裕子, 渡辺康晴, 樋口敏宏, 田中忠蔵: 独立成分分析法を用いた新しい fMRI 解析法による鍼刺激の研究. 第 38 回日本磁気共鳴医学会大会, T-3-263, 2010.
- 13) 樋口敏宏: ファンクショナル MRI を用いて明らかにされた鍼灸の効果と作用機序. 第 59 回全日本鍼灸学会学術大会, シンポジウム 7, 2010.
- 14) \*渡邊康晴, 梅田雅宏, 木村啓作, 樋口敏宏: 通電刺激による筋収縮動態の解析—鍼通電と表面電極の違い—. 第 59 回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 69: 503, 2010.
- 15) \*山本洋紀, 山城博幸, 川島康裕, 市村好克, 村瀬智一, 梅田雅宏, 樋口敏宏: カラー印刷物知覚時のヒト視覚野における fMRI 応答. 日本視覚学会 2010 年夏季大会, ポスターセッション 1-P15, 2010.

## 泌尿器科学ユニット

### 【学術論文】

- 1) \*Honjo H, Kawauchi A, Ukimura O, Nakao M, Kitakoji H, Miki T: Impact of convenience void in a bladder diary with urinary perception grade to assess overactive bladder symptoms: a Community-Based Study. *Neurourol Urodyn*, 29: 1286-1289, 2010. 査読有
- 2) \*Hino K, Honjo H, Nakao M, Kitakoji H: The effects of sacral acupuncture on acetic acid-induced bladder irritation in conscious rats. *Urology*, 75: 730-734, 2010. 査読有
- 3) \*Udo Y, Nakao M, Honjo H, Ukimura O, Kawauchi A, Kitakoji H, Miki T: Analysis of nocturia with 24-h urine volume, nocturnal urine volume, nocturnal bladder capacity and length of sleep duration: concept for effective treatment modality. *BJU Int*, 107: 791-798, 2010. 査読有
- 4) \*Miyao N, Naito S, Ozono S, Shinohara N, Masumori N, Igarashi T, Nakao M, Tsushima T, Senga Y, Horie S, Kanayama H, Tokuda N, Kobayashi M: Late recurrence of renal cell carcinoma: retrospective and collaborative study of the Japanese Society of Renal Cancer. *Urology*, 77(2): 379-384, 2011. 査読有
- 5) Okada K, Okihara K, Kitamura K, Mikami K, Ukimura O, Kawauchi A, Kamoi K, Nakao M, Miki T: Community-based prostate cancer screening in Japan: predicting factors for positive repeat biopsy. *Int J Urol*, 17: 541-547, 2010. 査読有

### 【学会発表】

- 1) \*Honjo H, Nakao M, Ueyama J, Kondo T, Ukimura O, Kawauchi A, Kitakoji H, Hamajima N, Miki T: Serum NOx levels associated with the average voided volume in women with OAB. 25th Annual EAU Congress, Eur



Urol Suppl 9(2): 251-252, 2010.

- 2) \*Honjo H, Nakao M, Ueyama J, Kondo T, Ukimura O, Kawauchi A, Kitakoji H, Hamajima N, Miki T: Serum NOx levels associated with the voided volume in community-dwelling women with overactive bladder. 105th AUA Annual Meeting, J Urol 183(4) (Suppl): e588-589, 2010.
- 3) \*Honjo H, Nakao M, Ueyama J, Kondo T, Ukimura O, Kawauchi A, Kitakoji H, Hamajima N, Miki T: The correlation between serum nitrite plus nitrate (NOx) and overactive bladder in middle aged and elderly community-dwelling women. ICS Meeting 2010, Abstracts of ICS 2010, #1526, 2010.
- 4) \*Hino K, Honjo H, Nakao M, Kitakoji H: Effects of sacral acupuncture in a rat cystitis model induced by intravesical hydrochloric acid. ICS Meeting 2010, Abstracts of ICS 2010, #566, 2010.
- 5) \*本城久司, 中尾昌宏, 上山純, 浜島信之, 浮村理, 河内明宏, 北小路博司, 三木恒治: 住民検診受診女性における過活動膀胱と血清 NOx 値との関連性に関する検討. 第 98 回日本泌尿器科学会総会, 日泌尿会誌, 101(2): 481, 2010.
- 6) \*本城久司, 島荘徳, 日野こころ, 岡田晃一, 中尾昌宏, 北小路博司: 過活動膀胱に対する鍼治療評価における convenience void の検討. 第 59 回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 488, 2010.
- 7) \*島荘徳, 本城久司, 日野こころ, 岡田晃一, 中尾昌宏, 北小路博司: 下部尿路閉塞モデルラットの膀胱機能に及ぼす仙骨部鍼刺激の影響. 第 59 回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 489, 2010.
- 8) \*日野こころ, 島荘徳, 本城久司, 有働幸紘, 岡田晃一, 角谷英治, 中尾昌宏, 北小路博司: 塩酸誘発膀胱炎モデルラットに対する仙骨部鍼刺激の効果—継続的刺激効果に関する検討—. 第 59 回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 60(3): 489, 2010.
- 9) \*本城久司, 中尾昌宏, 上山純, 浜島信之, 浮村理, 河内明宏, 北小路博司, 三木恒治: 過活動膀胱症状を有する中高年女性における血清 NOx 値と平均 1 回排尿量との関連性. 第 17 回日本排尿機能学会, 日本排尿機能学会誌, 21(1): 226, 2010.
- 10) \*日野こころ, 本城久司, 有働幸紘, 岡田晃一, 角谷英治, 中尾昌宏, 北小路博司: 酢酸誘発頻尿モデルラットに対する仙骨部鍼刺激および各種薬剤との作用機序に関する検討. 第 17 回日本排尿機能学会, 2010.

## 眼科学ユニット

### 【著書】

- 1) 共著 山田潤: 眼によい食べ物. あたらしい眼科 27 (1) (坪田一男・石田晋編). 29-34, メディカル葵, 2010.
- 2) 共著 山田潤: 眼のサイエンス. 眼疾患の謎. 角膜移植で拒絶反応が少ないのはなぜか? (根木昭・田野保雄・大橋裕一・坪田一男・大鹿哲郎編). 56-58, 文光堂, 2010.

### 【学術論文】

- 1) \*Fukushima A, Ishida W, Kajisako M, Sumi T, Yamada J, Tsuru E, Miyazaki J, Tominaga A, Yagita H: Participation of CD11b and F4/80 Molecules in the Conjunctival Eosinophilia of Experimental Allergic Conjunctivitis. Int Arch Allergy Immunol. 151(2): 129-136, 2010. 査読有
- 2) \*Jo YJ, Sonoda KH, Oshima Y, Takeda A, Kohno R, Yamada J, Hamuro J, Yang Y, Notomi S, Hisatomi T, Ishibashi T: Establishment of a new animal model of focal subretinal fibrosis that resembles disciform lesion in advanced age-related macular degeneration. Invest Ophthalmol Vis Sci. 51, 2010. in press 査読有
- 3) 山田潤: 酸化型マクロファージ誘導による拒絶制御手法においては, MHC セミ適合でも角膜生着が成立する. 日本眼科学会雑誌, 114(2): 120-121, 2010. 査読無

### 【学会発表】

- 1) 寺井和都, 山田潤, 木村健一, 長谷川健介, 木下茂: 新しい角膜剛性測定法における 2 種類の計算法の妥当性の検討. 2010・第 26 回日本角膜移植学会, 第 34 回角膜カンファレンス抄録, 2010.
- 2) Terai K, Yamada J, Hasegawa K, Kimura K, Kinoshita S: The effects of TGF-beta signaling inhibitor in cat corneal endothelium. ARVO, 抄録, 2010.

- 3) Terai K, Yamada J, Hasegawa K, Kimura K, Kinoshita S: The effects of TGF-beta signaling inhibitor in cat corneal endothelium. 82th Annual meeting of the ARVO (Association for Research in Vision and Ophthalmology). 2010.
- 4) 山田潤：チオールレドックス理論を用いた前眼部疾患の診断と治療. 第113回日本眼科学会総会, 2010.

### リハビリテーション科学ユニット

#### 【著書】

- 1) 単著 平澤泰介：整形外科学 Up date, 運動器の疾患と外傷 (編集), 金芳堂, 2010.
- 2) 共著 平澤泰介, 北條達也：柔道整復外傷学, 総論 (監修), 医道の日本社, 2010.
- 3) 共著 平澤泰介, 北條達也：柔道整復外傷学, 上肢 (監修), 医道の日本社, 2010.

#### 【学術論文】

- 1) 平澤泰介：運動器のアンチエイジングと運動. 整形外科, 61(9): 1054, 2010. 査読なし
- 2) \*Mucha C, 平澤泰介：膝前十字靭帯再建後の大腿四頭筋に対する治療的電気刺激の効果. 総合リハビリテーション, 38(3): 257-262, 2010. 査読なし
- 3) \*鶴浩幸, Hashimoto MM, 北出利勝, 平澤泰介：北米の鍼灸医療に関する調査研究 (第4報) 鍼灸医学定義 (4). 東方医学, 26(1): 73-81, 2010. 査読有

#### 【その他の印刷物】

- 1) 平澤泰介：「リハビリテーション医療」自著を語る, 駒の館だより, 明治国際医療大学, 29: 2, 2010.

#### 【学会発表】

- 1) Hirasawa Y: Hand Surgery and Rehabilitation, The 11th Triennial Congress of the International Federation of Societies for Surgery of the Hand, 275, 2010.
- 2) Hirasawa Y: Function of the Hand and Rehabilitation, The 5th Beijing International Rehabilitation Forum, Collection of Abstracts, 42-44, 2010.
- 3) Hirasawa Y: Function of the Hand and Rehabilitation, Invited Lecture, The 5th Beijing International Forum on Rehabilitation, 2010.
- 4) Hirasawa Y: Hand Surgery and Rehabilitation, Invited Speech, The 11th Triennial Congress of the International Federation of Societies for Surgery of the Hand, 2010.

#### 【その他の講演】

- 1) 平澤泰介：上肢装具. 第67回義肢装具適合判定医師研修会, 特別研修講演, 国立身体障害者リハビリテーションセンター, 2010.
- 2) 平澤泰介：上肢装具. 第68回義肢装具適合判定医師研修会, 特別研修講演, 国立身体障害者リハビリテーションセンター, 2010.

### 麻酔科学ユニット

#### 【学会発表】

- 1) 智原栄一, 野村麻由子, 橘田大輝：タバココースによる口腔刺激と経口摂取時の自律神経反応と胃運動変化の比較検討. 日本麻酔学会 第57回学術集会, 2010.
- 2) \*高島直哉, 智原栄一, 橘田大輝：腹部締め付け負荷の胃運動と腹部感覚への影響. 第63回日本自律神経学会総会, 2010.

#### 【その他の講演】

- 1) 智原栄一：「AEDを用いた救急処置法について」. 京都府スポーツ少年団指導者研修会, 2011年1月31日 (木津川市体育館 京都府)

### 歯科学ユニット

#### 【その他の講演】

- 1) 大藪秀昭：鍼灸, 柔整と歯科, 2010年12月11日, 京都府歯科医師会口丹波支部 総会 (京都府歯科医師会口丹波支部：亀岡玉川楼)